工 事 設 計 用 紙

総括情報表

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	61 市町村設計積算 0 1 実施単価 50 1 1 中信(2) 07.10.01		
前払率(%) 消費税 工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契急計上分 契急計上分 以為工的制 等間割増 事体2日補正 多期補正 多期補正(現管)	当 世 代 40 10 % 31 下水道(2) 06 一般交通影響有り(2)-2 06 一般交通影響有り(2)-2 02 上記以外 01 金銭的保証 00 補正なし 00 時間的制約無し 02 豪雪割増無し 09 週単位(土日) 444	前世代	

* * * 本工事費(交付金) * * *

(丁事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単位	単	価	金	額	備考
費目・工種・種別・細別・施工名称など * *本工事費(交付金)* * *								
管路								
管きょ工(開削)								

管路掘削								
		1	式					工種 第0001号表
管路埋戾								
		1	式					工種 第0002号表
発生土処理								
		1	式					工種 第0003号表
管布設工								
			-					
ダクタイル鋳鉄管								
呼び径200mm								
								利日 第0004日末

本工事費(交付金)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数量	単位	単	価	金	額	備考
空気弁・排泥弁設置工							
							-
	3	箇所					科目 第0002号表
圧送管排泥							1175
呼び径100mm							-
	1	箇所					科目 第0003号表
管路土留工	-	<u> </u>					44 D 330000 34K
							_
建込簡易土留工							
	00						되므 쏲0004모=
	39	m					科目 第0004号表
鋼製さや管ボーリング方式推進工							
鋼袋でで音が一切ファガス指揮工 鋼管径400mm×本管径200mm							
鋼製さや管ボーリング式一重ケーシング方式 さや管径400mm 本管径200mm							
でで自任4000000 本自任2000000							-
	65	m					科目 第0005号表
立坑工							
							-
ライナープレート式土留工及び土工							
円形ライナープレート 2500 t=2.7mm		-					-
	1	箇所					科目 第0006号表

本工事費(交付金)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数量	単位	単	価	金	額	備考
費目・工種・種別・細別・施工名称など ライナープレート式土留工及び土工 円形ライナープレート 1500 t=2.7mm							
	1	箇所					科目 第0007号表
*処分費等 *							
残土処分工							
明科建材(株)	70	m 3					
* すべての諸経費の対象額に含めない*							
スクラップ 配合 可鍛コロ(旧配合くずA)							
	0.08	t					
薬液注入工							
薬液注入工							
薬液注入工							
	34	本					- 科目 第0008号表
付帯工							
		-					

本工事費(交付金)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	———— 単	 金	額	備考
費目・工種・種別・細別・施工名称など 舗装撤去工					 		
舗装版取壊工							
			_15				
舗装復旧工		1	式				工種 第0004号表
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
		1	式				工種 第0005号表
仮設工							
安全費							
* 直接工事費 * *		1	式				工種 第0006号表
· 且按工事員 · · ·							
運搬費							
仮設材等の運搬							
製品長12m以内 運搬距離8.4km(搬入) ライナープレート					 		
連搬距離8.4km(搬入)		4	t				
<u> </u>		4	L				施工 第0 -0109号表

本工事費(交付金)

費目	・工種・種別・細別・施工名称など	数量	単位	単	価	金	額	備考
	仮設材等の運搬							
	製品長12m以内							
	運搬距離8.4km(搬出)							
	ライナープレート	1	t					施工 第0 -0110号表
	仮設材等の積込み,取卸し費							
	基地積込み,現場取卸し(片道分)							
	<u></u>							16-T 66- 211-D-
	ライナープレート	4	t					施工 第0 -0111号表
	仮設材等の積込み,取卸し費							
	現場積込み,基地取卸し(片道分)							
	ライナープレート	1	t					 施工 第0 -0112号表
	仮設材等の運搬	<u> </u>	L					ルユ 寿∪ -∪□∠与衣
	製品長12m以内							
	運搬距離8.4km(x往復)							
	建込簡易土留	12	t					施工 第0 -0113号表
	仮設材等の積込み,取卸し費							NET NO OTTO SAL
	積込み,取卸し(往復分)							
			-					
	建込簡易土留	12	t					施工 第0 -0114号表
技術管理費								
	通水試験工							
•	既設管と連絡せず給水車で注水		-					
	84m+3m							 *たて 答2 0445日本
		87	m					施工 第0 -0115号表
	修正CBR試験							
	1 1 1		-					
	: 刊行物単価	1	試験					
	[1]]] 彻手順 境改善費(率分)**	1	口以闷火					
元场地	**元以古具(ギリ <i>)</i> !							
		ļ						
	· 							
	•	I.	1	I.				

(工事費内訳書)

本工事費(交付金)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単位	単	価	金	額	 考
率 0.0117								
* * 共通仮設費率計算額 * *								
補正無の率 0.0967			補正後の率	₹ 0.1183				
* * 共通仮設費計 * *								
* *純工事費 * *								
* * 11 12 22 171								
* * 現場管理 費 * *								
補正無の率 0.3251			補正後の率	₫ 0.3738				
* * 工事原価 * *								
★								
*一般管理費 等 *			前払率補正 契約保証補	1.0000				
補正無の率 0.1801			契約保証補	正 0.0004				
* * 工事価格計 * *								

本工事費(交付金)

	・丁種・種別・細別・施丁名称かど	数	 単	位	 単	価	 金	額		 考
* * 消費税等	・工種・種別・細別・施工名称など	××	 _	137		ІЩ	<u> </u>	ㅁㅆ	TH3	
相当額計 * *										
	率 0.1000									
* * 工事費計	* *									
(参考)予定 価格に占める 法定福利費概 算額										
価格に占める			 							
法定福利費概	率 0.0438									
昇組										
		l	 							

工種明細表 工種 第0001号表

工種	第0001	묵콩

工種・施工名称など	数量	単位	単	価	金	 額	備考
<u>工種・施工名称など</u> 床掘り 土砂		, ,	,	1,44	<u> </u>	HX	1110
土砂							
	60	m 3					施工 第0 -0094号表
機械掘削工 (バックホウ)	00	111 5					ルB王 340 0004-44名
機械掘削工 (バックホウ) クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)							
	70	m 3					施工 第0 -0095号表
	70	111.5					加出 第0 -0093号权
* * * 単位当り * * *	1	式					
	I I	Ι					

工種明細表 工種 第0002号表

工種・施工名称など	数量	単 位	単	価	金	額	備考
埋戻し							
1.74							
土砂	30	m 3					施工 第0 -0097号表
機械投入埋戻工 BH山積0.28m3(平積0.2)	30	111.5					旭工 郑0 0007 马农
機械投入埋戻工 BH山積0.28m3(平積0.2) 礫質土							
	50	2					
埋戻し	50	m 3					施工 第0 -0098号表
洗浄砂							
		_					W
機械切入冊中丁 PULLi手0 20~2 (双手0 2)	10	m 3					施工 第0 -0099号表
機械投入埋戻工 BH山積0.28m3(平積0.2) 砂							
	10	m 3					施工 第0 -0101号表
*** 単位当り ***							
,,	1	式					
					ļ		
į							

工種・施工名称など	数	量 単 位	単	価	金	額	備考
工種・施工名称など 発生土運搬工 DT4 t積み 運搬距離2.9km 良好 BH 山積0.28m3(平積0.2m3)積込							
	60	m 3					施工 第0 -0056号表
* 処分費等 *							
残土処分工							
明科建材(株)	60	m 3					
1月11年1月11年1月11年1月11日 1月11日 1月1日 1月1日	00	111.5					
* * * 単位当り * * *							
 	1	式					
	+						

舗装版取壊工

工種明細表 工種 第0004号表

	種・施工名称など	数量	単位	単	価	金	額	備考
	舗装版切断							
	アスファルト舗装版							
	15cm以下							
		200	m					施工 第0 -0102号表
	舗装版破砕							
	アスファルト舗装版							
	障害等なし		_					VE
	Lan see tan	120	m 2					施工 第0 -0103号表
	殼運搬							
	舗装版破砕 DID区間なし 11.5km以下							
	機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)	_						45-T 65- 21-1-D-
	現場~共和リテック9.8km	5	m 3					施工 第0 -0104号表
7	如分費等 *							
			-					
	アスファルト廃材処理費							
	アスファルト掘削廃材							
	H-TO I I — 6 (44)	40						
	共和リテック(株)	10	t					
	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		-					
	*** 単位当り ***	1	_ -					
		1	式					
			-					
			-					
			-					
	i							

工種明細表 工種 第0005号表

L種 第0005号	表
-----------	---

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数量	単位	単	価	金	額	備考
舗装工							
表層(車道・路肩部)							
1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)							
平均仕上り厚30mm	120	m 2					施工 第0 -0105号表
上層路盤(車道・路肩部)	120	111 2					旭工 第0 -0103号农
粒度調整砕石							
全仕上り厚110mm	118	m 2					施工 第0 -0106号表
下層路盤(車道・路肩部)	110	III Z					加工 第0 -0100亏农
全仕上り厚200mm							
1層施工							***
	114	m 2					施工 第0 -0107号表
* * * 単位当り * * *							
	1	式					
		-					
		-					

工種・施工名称など 数量単位単価金額 備 交通誘導警備員B 144 人・日 施工第0-0108号表 ****単位当り*** 1 式	
144 人·日 施工 第0 -0108号表 *** 単位当り ***	
* * * 単位当り * * *	
* * * 単位当り * * *	=

ダクタイル鋳鉄管

科目内訳表

科目 第0001号表

呼び? 200mm 84 m 施工名称など 数 単位 単 価 金 額 備 量 考 下水道用ダクタイル鋳鉄管 直管 呼び径200mm S種 GX形 刊行物単価 18 本 下水道用ダクタイル鋳鉄管 呼び径200mm - 100mm GX形 二受工字管 刊行物単価 下水道用ダクタイル鋳鉄管 呼び径200mm G X 形 90°曲管 刊行物単価 下水道用ダクタイル鋳鉄管 呼び径200mm GX形 55/8°曲管 刊行物単価 下水道用ダクタイル鋳鉄管 呼び径200mm-75mm GX形 渦巻式フランジ付T字管 刊行物単価 下水道用ダクタイル鋳鉄管 呼び径200mm - 75mm G X 形フランジ付T字管 刊行物单価 下水道用ダクタイル鋳鉄管 呼び径200mm GX形 継ぎ輪 刊行物単価 下水道用ダクタイル鋳鉄管 呼び径200mm GX形 両受短管 刊行物単価 下水道用ダクタイル鋳鉄管 呼び径200mm G X 形 両受ソフトシール仕切弁 刊行物単価

科目内訳表

科目 第0001号表

呼び径200mm 84 m 施工名称など 数 量 単位 単 価 金 額 備 考 仕切弁筐 200 DP1.00m用 調査単価 基 1 仕切弁筐 75 ~ 200 DP2.00m以下用 基 調査単価 1 下水道用接合材 呼び径200mm 異形管用 G X 形 刊行物単価 8 下水道用接合材 呼び径200mm GX形 G-Link 刊行物単価 18 下水道用接合材 呼び径200mm G X 形 ライナ 刊行物単価 12 個 鋳鉄管布設工 吊込み据付工(機械) 200mm 施工 第0 -0001号表 84 m 鋳鉄管切断工 200mm (エンジンカッター) 16 施工 第0 -0003号表 G X 形継手工(直管) 200mm 施工 第0 -0004号表 18 G X 形継手工(異形管) 200mm 施工 第0 -0005号表

ダクタイル鋳鉄管

科目内訳表

科目 第0001号表

呼び径200mm 施工名称など 数 量 単位 価 金 額 備 考 G X 形継手工 (G-Link) 200mm 異形管継手工60%増 施工 第0 -0006号表 18 鋳鉄製仕切弁設置工 200mm (機械設置) 基 施工 第0 -0007号表 2 仕切弁筐(ねじ式弁筐)設置工 A形 1号 施工 第0 -0008号表 箇所 仕切弁筐(ねじ式弁筐)設置工 A形 1号 箇所 施工 第0 -0008号表 ポリエチレンスリーブ被覆工 200mm 施工 第0 -0009号表 84 m 管明示テープエ 100 · 200 · 250mm 施工 第0 -0010号表 84 m 管明示シートエ 施工 第0 -0011号表 64 m * * * 合 計 * * * 84 m * * * 単位当1) * * * m

科目内訳表 科目 第0002号表

施 工 名 称 な ど	数量	単位	単	価	金	額	備	考
下水道用ダクタイル鋳鉄管 直管								
呼び径75mm S種 GX形								
刊行物単価	2	本						
フランジ蓋		7						
径75mm								
刊行物単価	1	個						
補修弁		Ш						
呼び径75mm 7.5K								
: 刊行物単価	1	組						
フランジ短管		ЖL						
径75mm×L400mm								
刊行物単価	4	本						
刊17初年	<u> </u>	4						
呼び径75mm G X形								
調査単価	1	個						
ダクタイル鋳鉄管 短管2号 呼び径75mm GX形								
調査単価	1	個						
空気・排泥弁室								
角形 600×450、レジコン製、鉄蓋含む								
DP1.00m~2.00m用 調査単価	1	組						
<u>調車早価</u> フランジ接合材	<u> </u>	料田						
呼び径75mm GF型 SUS304 7.5 K								
刊行物単価	3	組						
フランジ接合材 呼び径75mm RF型 SUS304 7.5K								
刊行物単価		組						

科目内訳表 科目 第0002号表

							3	箇所
施工名称など	数量	単位	単	価	金	額		考
下水道用接合材								
呼び径75mm GX形 G-Link								
刊行物単価	1	個						
下水道用接合材								
呼び径75mm G X 形 ライナ								
刊行物単価	2	個						
下水道用空気弁								
呼び径75mm 7.5K								
調査単価	2	基						
補修弁								
呼び径75mm 7.5K								
刊行物単価	2	組						
フランジ短管								
径75mm×L400mm								
刊行物単価	2	本						
フランジ接合材								
呼び径75mm GF型 SUS304 7.5 K								
刊行物単価	4	組						
フランジ接合材								
呼び径75mm RF型 SUS304 7.5 K		-						
7.14-14-34 (77	_							
刊行物単価	2	組						
空気・排泥弁室								
角形 600×450、レジコン製、鉄蓋含む		- -						
DP1.00m~2.00m用		,_						
調査単価	1	組						
空気・排泥弁室								
角形 600×450、レジコン製、鉄蓋含む		- -						
DP1.00m~2.00m用		,_						
調査単価	1	組						

科目 第0002号表

箇所 施工名称など 数 量 単位 単 価 金 額 備 老 鋳鉄管布設工 吊込み据付工(機械) 75mm 施工 第0 -0012号表 9 m 鋳鉄管切断工 100mm以下(エンジンカッター) 施工 第0 -0013号表 1 G X 形継手工(直管) 150mm以下 施工 第0 -0014号表 2 G X 形継手工 (G-Link) 100mm以下 異形管継手工60%増 施工 第0 -0015号表 フランジ継手工 75mm 7.5K 施工 第0 -0016号表 点検口室レジンコンクリート製ボックス設置工 施工 第0 -0017号表 鋳鉄管布設工 吊込み据付工(機械) 75mm 施工 第0 -0012号表 m 空気弁設置工 100mm以下(機械設置) 施工 第0 -0025号表 某 フランジ継手工 75mm 7.5K 施工 第0 -0016号表

			1 2 14/		3 <u>箇所</u> 備 考
施工名称など 空気弁室レジンコンクリート製ボックス設置工	数量	単位	単 価	金 額	備考
空気弁室レジンコンクリート製ボックス設置工					
	1	個			施工 第0 -0026号表
空気弁室レジンコンクリート製ボックス設置工					
	1	個			施工 第0 -0026号表
* * * 合 計 * * *					
	3	箇所			
*** 単位当り ***		** cr			
	1	箇所			
				ļ 	

圧送管排泥

科目内訳表

科目 第0003号表

呼び径100mm 箇所 施工名称など 数 量 単位 単 価 金 額 備 考 下水道用ダクタイル鋳鉄管 直管 呼び径100mm S種 GX形 刊行物単価 1 本 下水道用ダクタイル鋳鉄管 呼び径100mm G X 形 45°曲管 刊行物単価 2 下水道用ダクタイル鋳鉄管 呼び径100mm G X 形 受・挿しソフトシール仕切弁 刊行物単価 基 仕切弁筐 75 ~ 200 DP2.00m以下用 基 調査単価 VCジョイント 100 調査単価 個 下水道用接合材 呼び径100mm 異形管用 GX形 刊行物单価 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 呼び径100mm 長5.0m 刊行物単価 本 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 呼び径100mm 45°曲管 刊行物単価 ロケ ティングワイヤー 径4.4mm 調査単価 19 m

科目 第0003号表 呼び径100mm 箇所 施工名称など 数 量 単位 単 価 金 額 備 老 鋳鉄管布設工 吊込み据付工(機械) 100mm 施工 第0 -0027号表 3 m 鋳鉄管切断工 100mm以下(エンジンカッター) 施工 第0 -0013号表 1 G X 形継手工(異形管) 100mm以下 施工 第0 -0028号表 4 メカニカル継手工 100mm以下 施工 第0 -0029号表 ポリエチレンスリーブ被覆工 100mm 施工 第0-0030号表 3 m 管明示テープエ 100 · 200 · 250mm 3 施工 第0 -0010号表 m 管明示シートエ 2 施工 第0 -0011号表 m 硬質塩化ビニル管布設工 呼び径100mm 施工 第0 -0031号表 19 m 硬質塩化ビニル管切断工 75 ~ 250mm 施工 第0 -0032号表

圧送管排泥

科目内訳表

科目 第0003号表 呼び径100mm 箇所 施工名称など 数 量 単位 価 金 額 備 考 硬質塩化ビニル管RR継手工 呼び径100mm 施工 第0 -0033号表 5 管明示テープエ 100 · 200 · 250mm 施工 第0 -0010号表 19 m 管明示シートエ 施工 第0 -0011号表 19 m ロケーティングワイヤーエ 施工 第0 -0034号表 19 m コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 100mm以上110mm未満 50mm以上200mm未満 孔 施工 第0 -0035号表 * * * 単位当り * * * 箇所

科目内訳表

科目 第0004号表

39 施工名称など 数 量 単位 価 金 額 備 考 たて込み簡易土留(建込工) 山積0.28m3(平積0.2m3) クローラ型 施工 第0 -0036号表 17 m たて込み簡易土留(引抜工) 施工 第0 -0038号表 17 m たて込み簡易土留機材賃料 供用日数分 深さ2.5 m掘削幅3.0 m未満 定 施工 第0 -0039号表 たて込み簡易土留(建込工) 山積0.28m3(平積0.2m3) クローラ型 施工 第0 -0040号表 22 m たて込み簡易土留(引抜工) 施工 第0 -0041号表 22 m たて込み簡易土留機材賃料 供用日数分 深さ2.0 m掘削幅3.0 m未満 定 施工 第0 -0042号表 たて込み簡易土留機材賃料 修理費及び損耗費分 深さ2.0 m掘削幅3.0 m未満 式 施工 第0 -0043号表 * * * 合 計 * * * 39 m * * * 単位当1) * * * m

鋼製さや管ボーリング式一重ケーシング方式

科目内訳表 科目 第0005号表

<u>さや管径400mm</u> 本管径200mm 施工名称など 量 単位 価 金 額 備 鋼製さや管推進工ボーリング式一重ケーシング方式 打擊式掘削方式 径400mm 定 施工 第0 -0044号表 1 仮設備工 施工 第0 -0062号表 式 1 * * * 合 計 * * * 65 m * * * 単位当り * * * m

科目内訳表 科目 第0006号表

施 工 名 称 な ど	数量	単位	単	価	金	額	
ライナープレート(円形)黒皮		—			_		
板厚2.7mm 2500 残置							
刊行物単価	7.5	m					
ライナープレート(円形)黒皮							
板厚2.7mm 2500 損料							
刊行物単価	1.5	m					
ライナ・プレ・ト掘削土留工	1.10						
2000~3900mm(円形)							
礫質土	4.0	m					施工 第0 -0072号表
- ライナ - プレ - ト掘削土留工	4.0	111					旭工 第0 -00725农
2000~3900㎜(円形)							
礫質土							
	5.0	m					施工 第0 -0075号表
ライナ - プレ - ト取り除き工 1500~3000mm(円形)							
ライナープレート廃棄							
	1.5	m					施工 第0 -0077号表
鋼材切断工							
	7.9	m					施工 第0 -0065号表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物	7.0						No 0000 J.f/
養生無し 小型車割増なし							
夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ		2					** 工
<u> </u>	1	m 3					施工 第0 -0078号表
が 							
<u> </u>	40	m 3					施工 第0 -0079号表
グラウト注入工							
	7	m 3					施工 第0 -0082号表

科目内訳表 科目 第0006号表

<u> </u>	数量	単位	単	価	金額	1 箇所 備 考
ライナープレート 2500 t=2.7mm 施工名称など 発生土運搬工 DT4t積み 運搬距離2.9km 良好 BH クレーン付山積0.45m3(平積0.35m3)積込		单 111	毕	1Щ	並 辞	/相 /5
BH ルーン付山積0.45m3(平積0.35m3)積込	40	m 3				施工 第0 -0084号表
* * * 単位当り * * *	1	箇所				
						-
						-
						-
						-
						-
						-

科目内訳表

科目 第0007号表

円形ライナープレート 1500 t=2.7mm 箇所 施工名称など 数 量 単位 価 金 額 備 老 ライナープレート(円形)黒皮 板厚2.7mm 1500 残置 刊行物単価 8.5 m ライナープレート(円形)黒皮 板厚2.7mm 1500 損料 刊行物単価 1.5 m 掘削土留 A 工法 (人力掘削 , 機械排土) 杭径1.5 m 施工 第0 -0085号表 本 ライナ・プレ・ト取り除きエ 1500~3000mm(円形) ライナープレート廃棄 施工 第0 -0077号表 1.9 m 鋼材切断工 施工 第0 -0065号表 4.7 m コンクリート 無筋・鉄筋構造物 養生無し 小型車割増なし 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ バックホウ(クレーン機能付)打設 施工 第0 -0078号表 m 3 グラウト注入工 施工 第0 -0082号表 4 m 3 機械投入埋戻工 BH山積0.45m3(平積0.35) 施工 第0 -0079号表 20 m 3 発生土運搬工 DT4t積み 運搬距離2.9km 良好 BH ルーン付山積0.45m3(平積0.35m3)積込 施工 第0 -0084号表 20 m 3

科目内訳表 科目 第0007号表

トープレート 1500 t=2.7mm 施 エ 名 称 な ど	数量	単位	単 価	金	額	備	<u>箇</u> 所
*** 単位当り ***							
十四ヨッ	1	箇所					
		-					
1							

薬液注入工

科目内訳表

科目 第0008号表 施工名称など 数 量 単位 価 金 額 備 二重管ストレーナ工法 2 セット 土被り長3.2 m 1 本当り注入量 5 1 4 L 2500 側壁部 本 施工 第0 -0087号表 19 二重管ストレーナ工法 2 セット 土被り長3.2 m 1本当り注入量488L 1500 側壁部 本 施工 第0 -0090号表 15 注入設備据付・解体(車上) 施工 第0 -0091号表 現場 * * * 合 計 * * * 本 34 *** 単位当り *** 本

鋳鉄管布設工

施工内訳表 施工第0-0001号表

<u> </u>				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1	0 m 当
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金 額	備	考
配管工	0.10	人				
普通作業員	0.16	人				
機械運転 (クレーン付トラック) 4 t 積 2.9 t 吊	1.41	時間			施□	第0-0002号表
*** 合 計 ***	10	m				
*** 単位当り ***	1	m				

機械運転 (クレーン付トラック)

施工内訳表 施工第0-0002号表

4 t 積 2.9 t 吊					. 410 0002-340	1 時間 当日
4 t積 2.9 t 吊 名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備	考
トラック [クレーン装置付] 4 ~ 4 . 5 t 積 2 . 9 t 吊	1.0	時間				
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	5.3	L				
運転手(特殊)	0.17	人				
諸雑費	1	式				
*** 単位当り ***	1	時間				

鋳鉄管切断工

施工内訳表 施工第0-0003号表

200mm (エンジンカッター) 名 称 ・ 規 格 な ど 数量 単 位 単 価 <u>金</u> 額 特殊作業員 人 0.05 普通作業員 人 0.09 機械損料 日 0.05 調査単価 諸雑費(燃料 カッター刃損耗費 塗装費) 30 % 労務費の30% * * * 単位当り * * * П

G X 形継手工(直管)

施工内訳表 施工第0-0004号表

200mm					1 🛚
名称・規格など	数量	単位	単 価	金 額	1 口 備 考
配管工	0.06	人			
普通作業員	0.06	人			
諸雑費(滑材・接合器具損料等)	1	%			労務費の1%
*** 単位当り ***	1	П			

施工内訳表 施工第0-0005号表

G X 形継手工(異形管)

200mm 名称・規格など 数量 単 位 単 価 <u>金</u> 額 配管工 0.07 人 普通作業員 人 0.07 諸雑費(滑材・接合器具損料等) % 1 労務費の1% * * * 単位当I) * * *

G X 形継手工 (G-Link)

施工内訳表 施工第0-0006号表

200mm	異形管継手工60%増					1 口 当り
│ 名称・規格など	数量	単位	単 価	金額	備	考
配管工	0.112	人				
普通作業員	0.112	人				
諸雑費(滑材・接合器具損料等)	1	%			労務費の1%	
*** 単位当り ***	1	П				

鋳鉄製仕切弁設置工

施工内訳表 施工第0-0007号表

_200mm (機械設置)					1 基 当り
│ 名称・規格など	数量	単位	単 価	金額	備考
配管工	0.05	人			
普通作業員	0.08	人			
機械運転 (クレーン付トラック) 4 t 積 2.9 t 吊	0.57	時間			施工 第0-0002号表
*** 単位当り ***	1	基			

仕切弁筐(ねじ式弁筐)設置工

施工内訳表 施工第0-0008号表

<u>4 形 1 号</u>						1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単 位	単 価	金額	備	<u>1 箇所 当り</u> 考
A形 1号 A形 ・ 規 格 な ど 普通作業員						
	0.04	人				
*** 単位当り ***	1	箇所				
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	'	回り				

ポリエチレンスリーブ被覆工

施工内訳表 施工第0-0009号表

200mm				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	100	m <u></u>
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備	 考
配管工	0.40					
	0.43	人				
普通作業員						
	0.43	人				
ポ ロティーン・フローブ						
ポリエチレンスリーブ 呼び径200mm	132	m				
$(6.0m \times (1+0.1))/5.0m \times 100$	102				刊行物単価	
(6.0m×(1+0.1))/5.0m×100 固定用ゴムバンド						
(4組×(1+0.25)+(5.0m-1.0m))/5.0m×100	180	個			7.1/5二//加 23/ / (本	
					刊行物単価	
*** 合 計 ***	100	m				
*** 単位当り ***	1	m				
中位 ヨウ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	'	111				

管明示テープエ

施工内訳表 施工第0-0010号表

100・200・250mm 名 称 ・ 規 格 な ど 100 数量 単 位 単 価 <u>金</u> 額 普通作業員 0.12 人 管明示テープ 幅30mm 茶色 100 m 調査単価 *** 合 計 *** 100 m * * * 単位当I) * * * m

管明示シートエ

施工内訳表 施工第0-0011号表

100 名 称 ・ 規 格 な ど 数量 単 位 単 額 普通作業員 0.40 人 埋設シート W=150mm ダブル 茶色 100 m 刊行物単価 * * * 合 計 * * * 100 m * * * 単位当I) * * * m

鋳鉄管布設工

施工为訳表 紫 第 0012号表

寿鉄管布設工 R <u>込み据付工(機械) 75mm</u>		IJĿ		1 28	施工	第0 -0012号表	10	m 当
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金	額	備	10	
配管工	0.06	人		_	52			<u> </u>
普通作業員	0.13	人						
機械運転 (クレーン付トラック) 4t積 2.9t吊	1.21	時間					施工	第0-0002号表
*** 合 計 ***	10	m						
*** 単位当り ***	1	m						

鋳鉄管切断工

施工内訳表 施工第0-0013号表

100mm以下(エンジンカッター) 名称・規格など 数量 単 位 単 価 <u>金</u> 額 特殊作業員 0.03 人 普通作業員 人 0.06 機械損料 日 0.03 調査単価 諸雑費(燃料 カッター刃損耗費 塗装費) 30 % 労務費の30% * * * 単位当り * * * П

G X 形継手工(直管)

施工内訳表 施工第0-0014号表

150mm以下				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1	口 当じ
150mm以下 名 称 · 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金 額	備	
配管工	0.05	人				
普通作業員	0.05	人				
諸雑費(滑材・接合器具損料等)	1	%			労務費の1%	
* * * 単位当り * * *	1	П				

G X 形継手工 (G-Link)

施工内訳表 施工第0-0015号表

_ <u>100mm以下</u>	形管継手工60%増				1 <u> </u>	当り
│ 名称・規格など	数量	単位	単 価	金額	備考	
配管工	0.08	人				
普通作業員	0.08	人				
諸雑費(滑材・接合器具損料等)	1	%			労務費の1%	
*** 単位当り ***	1	П				

フランジ継手工

施工内訳表 施工第0-0016号表

75mm 7.5K <u> 名称・規格など</u> 数量 単 位 単 <u>金</u> 額 配管工 0.06 人 普通作業員 人 0.06 諸雑費 (接合器具損料等) % 1 労務費の1% * * * 単位当I) * * * П

点検口室レジンコンクリート製ボックス設置工

施工内訳表 施工第0-0017号表

					1	<u> </u>	<u>当り</u>
名称・規格など	数量	単 位	単価	金額	備	考	
消火栓(排泥弁)設置工 地下式(機械施工)単口	1	箇所				第0-0018号表	
仕切・空気弁ボックス鉄蓋設置工 角形 2 号 600×500mm	1	個			施工	第0-0019号表	
仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工 角形2号 600×500mm 調整リング50mm	1	個			施工	第0-0020号表	
仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工 角形2号 600×500mm 上部壁200mm	1	個			施工	第0-0021号表	
仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工 角形2号 600×500mm 中部壁100・200mm	1	個			施工	第0-0022号表	
仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工 角形2号 600×500mm 下部壁400mm	1	個			施工	第0-0023号表	
仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工 角形2号 600×500mm 底盤40mm	1	個			施工	第0-0024号表	
*** 単位当り ***	1	個					

施工内訳表 施工第0-0018号表 消火栓(排泥弁)設置工

也下式(機械施工)単口		,,	·	<i>3</i> H/	• •	1167	. 700 -0010 5 1 X	1	箇所	当じ
名称・規格など	数量	単 位	単		金	額	備			
	<u> </u>	7 12		Imi	312	HA	1110			
	0.08	人								
普通作業員										
	0.10	人								
機械運転 (クレーン付トラック)								施工	第0-0002号表	
4 t 積 2.9 t 吊	0.31	時間								
諸雑費(接合器具損料等)		0,								
	1	%					ツタ中の 4.0/			
							労務費の1%			
 * * * 単位当り * * *	1	箇所								
· · · · · · - 	I	国別								
										-

施工内訳表 施工 第0 -0019号表

仕切・空気弁ボックス鉄蓋設置工

角形 2 号 600×500mm 名 称 ・ 規 格 な ど 数 量 単 位 単 価 <u>金</u> 額 普通作業員 0.14 人 無収縮材 セメント系 プレミックスタイプ kg 14 $0.007 \text{m}3 \times 2.0 \text{ t/m}3 \times 1,000$ * * * 単位当り * * * 1

施工内訳表 施工第0-0020号表

仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工

角形2号 600×500mm 調整リング 50mm 名 称 ・ 規 格 な ど 数量 単 位 単 価 <u>金</u> 額 普通作業員 0.04 人 レジン用接合材不飽和ポリエステル樹脂 0.07 kg 刊行物単価 * * * 単位当り * * * 1

施工内訳表 施工 第0 -0021号表

仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工

角形2号 600×500mm 上部壁200mm 名 称 ・ 規 格 な ど 数量 単 位 単 価 <u>金</u> 額 普通作業員 0.05 人 レジン用接合材不飽和ポリエステル樹脂 0.07 kg 刊行物単価 * * * 単位当り * * * 1

施工内訳表 施工第0-0022号表

仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工

角形2号 600 x 500mm 中部壁100 ⋅ 200mm

150 - 生文(デレノ)コノソ 「表別 9776以直工 <u>第形2号 600×500mm 中部壁100・200mm</u> 名 称 ・ 規 格 な ど) <u>—</u> 13 H			1 個 当
名称・規格など	数量	単位	単 価	金額	備	考
普通作業員	0.04	人				
レジン用接合材不飽和ポリエステル樹脂	0.07	kg			刊行物単価	
*** 単位当り ***	1	個				

施工内訳表 施工 第0 -0023号表

仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工

角形2号 600×500mm 下部壁400mm 名 称 ・ 規 格 な ど 数量 単 位 単 価 <u>金</u> 額 普通作業員 0.05 人 レジン用接合材不飽和ポリエステル樹脂 0.07 kg 刊行物単価 * * * 単位当り * * * 1

仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工

施工内訳表 施工第0-0024号表

				1 <u>当</u>
数量	単位	単価	金額	1 個 当 備 考
0.04	人			
0.07	kg			刊行物単価
1	個			
	0.07	0.04 人 0.07 kg	0.04 人 0.07 kg	0.04 人 0.07 kg

空気弁設置丁

施工内訳表 施工第0 -0025号表

空気弁設置工 _ <u>100mm以下(機械設置)</u>		ŊU	, <u> </u>	אם עין	1 12	施工	第0 -0025号表	1	苴	当1)
名称・規格など	数量	単位	単		金	額	備		<u>基</u> 考	<u> = :</u>
配管工	0.09	人		IM	312	HA	1113		<u> </u>	
普通作業員	0.11	人								
機械運転 (クレーン付トラック) 4 t 積 2.9 t 吊	0.40	時間						施工	第0-0002号表	
諸雑費(接合器具損料等)	1	%					労務費の1%			
* * * 単位当り * * *	1	基								

空気弁室レジンコンクリート製ボックス設置工

施工内訳表 施工第0-0026号表

					1	個	<u>当り</u>
名称・規格など	数量	単位	単 価	金額	備	考	
仕切・空気弁ボックス鉄蓋設置工 角形 2 号 600×500mm	1	個			施工	第0-0019号表	
仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工 角形2号 600×500mm 調整リング50mm	1	個			施工	第0-0020号表	
仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工 角形2号 600×500mm 上部壁200mm	1	個			施工	第0-0021号表	
仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工 角形2号 600×500mm 中部壁100・200mm	1	個			施工	第0-0022号表	
仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工 角形2号 600×500mm 下部壁400mm	1	個			施工	第0-0023号表	
仕切・空気弁レジンコンクリート製ボックス設置工 角形2号 600×500mm 底盤40mm	1	個			施工	第0-0024号表	
* * * 単位当り * * *	1	個					

鋳鉄管布設工

施工内訳表 施工第0-0027号表

ずが 目 17 12 12 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13		, , _	, <u>—</u> 13 A	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
<u>込み据付工(機械) 100mm</u> 名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単 位	単 価	金額	備考
配管工	0.07	人			
普通作業員	0.13	人			
機械運転 (クレーン付トラック) 4t積 2.9t吊	1.21	時間			施工 第0-0002号表
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

G X 形継手工(異形管)

施工内訳表 施工第0-0028号表

<u>100mm以下</u>					1
100mm以下 名称・規格など	数量	単位	単 価	金 額	1 口 当 備 考
配管工	0.05	人			
普通作業員	0.05	人			
諸雑費(滑材・接合器具損料等)	1	%			労務費の1%
*** 単位当り ***	1	П			

メカニカル継手工

施工内訳表 施工第0-0029号表

_100mm以下						1	П	<u>当り</u>
100mm以下 <u>名称・規格など</u>	数量	単 位	単 価	金額	備		考	
配管工	0.05	人						
普通作業員	0.05	人						
諸雑費(滑材・接合器具損料等)	1	%			労務費の1%			
*** 単位当り ***	1	П						

施工内訳表 施工第0-0030号表

J	١	עי	_	レナ	- レ	'	′ 人	゚゚゚゚	_	J	傚復₋	L
			_									

100mm					100 m 当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備考
配管工	0.30	人			
普通作業員	0.30	人			
ポリエチレンスリーブ 呼び径100mm (5.0m×(1+0.1))/4.0m×100	137	m			刊行物単価
固定用ゴムバンド (4組×(1+0.25)+(4.0m-1.0m))/4.0m×100	200	個			刊行物単価
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			

硬質塩化ビニル管布設工

施工内訳表 施工第0-0031号表

<u> </u>					- 310 0001 34X	10 m 当じ
デび径100mm - 名称・規格など	数量	単位	単 価	金 額	備	考
配管工	0.12	人				
普通作業員	0.20	人				
*** 合 計 ***	10	m				
* * * 単位当り * * *	1	m				

硬質塩化ビニル管切断工 75~250mm

施工内訳表 施工第0-0032号表

<u>75 ~ 250mm</u>						1	П	<u>当り</u>
75~250mm <u>名称・規格など</u>	数量	単 位	単 価	金 額	備		考	
配管工	0.02	人						
普通作業員	0.02	人						
諸雑費(工具損料・消耗費等)	5	%			労務費の5%			
*** 単位当り ***	1	П						

硬質塩化ビニル管RR継手工

施工内訳表 施工第0-0033号表

び径100mm					1 <u> </u>
び径100mm 名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単 位	単 価	金 額	備考
配管工	0.05	人			
普通作業員	0.05	人			
諸雑費(滑剤・接合器具損料他)	1	%			労務費の1%
*** 単位当り ***	1	П			

ロケーティングワイヤー工

施工内訳表 施工第0-0034号表

						<u>100 m</u>	<u>当り</u>
名称・規格など 普通作業員	数 量	単 位	単 価	金額	備	<u>100 m</u> 考	
普通作業員							
	0.10	人					
	01.10						
+ + + + + +	400						
*** 合 計 ***	100	m					
* * * 単位当り * * *	1	m					
							-
					-		

施工内訳表 施工第0-0035号表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

100mm以上110mm未満	50mm以上200mm未济	苘		1	孔 当じ
機械構成比: 2.73%	63.54% 材料	構成比: 33.73 %	市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	
代表機労材規格	構成比単	位 単 価	代表機労材規格(東京地	区) 単価(東京地区)	備考
電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型 最大穿孔径25cm	1.41% 供用	IH	電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型		
発動発電機[ガソリンエンジン駆動]賃料	0.81% 日		発動発電機[ガソリンエンジン駆動]賃料	<u> </u>	
3 k V A					
特殊作業員	36.39% 人		特殊作業員		
普通作業員	9.94% 人		普通作業員		
土木一般世話役	5.34% 人		土木一般世話役		
ダイヤモンドビット 110mm スタンダード	30.93% 個	1	ダイヤモンドビット 110mm		
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					

施工内訳表 施工第0-0035号表

コンクリート削孔 (コンクリート穿孔機)

100mm以上110mm未満	1200mm未満 50mm以上200mm未満	750 1 5 内 7 / 加工 知 0000 9	1 孔	当!
		ル・ 22 72W 主担労価携代レ・ 0 00W		= '
機械構成比: 2.73%	103.54% 付料傾収	比: 33.73% 市場単価構成比: 0.00% 単 価 代表機 労 材 規 格(東京地区)	標準単価:	考
代表機労材規格	構成比単位		単価(東京地区) 備	- 5
ガソリン	2.28% L	ガソリン		
レギュラー スタンド		レギュラー スタンド		
積算単価	式	積算単価		
 *** 単位当り ***				
^ ^ ^ 単位ヨリ				
│ 削孔径:100mm以上110mm未満		削孔深さ:50mm以上200mm未満		
豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ				

施工内訳表 施工第0-0036号表

たて込み簡易土留(建込工) 加-ラ型 川積0.28m3(平積0.2m3)

たて以び回勿工田(建以工)		7.5 —	, <u>—</u> 13 H/		- 第0 -0030与农	m ነነገ
<u>加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)</u>	₩, 🔛	77 \ 7	<u>ж</u> /≖		10	<u>m 当り</u>
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備	考
バックホウ運転 (機 - 1)	4 000	n+88			施工	第0-0037号表
クローラ型・標準 山積 0 . 2 8 m 3	1.300	時間				
排出ガス対策型2次基準						
土木一般世話役		_				
	0.230	人				
特殊作業員						
	0.230	人				
普通作業員						
	0.470	人				
諸雑費						
	1	式				
*** 合 計 ***	10	m				
	-					
*** 単位当り ***	1	m				
土の状態[作業効率 E]:地山			掘削深(m):2	01		
バックホウ規格: 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2m3	3)			 : 排出ガス対策型 2 次基	進	
豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ			ハンフがフルバー主	・肝田の八川水主と八生		

施工内訳表 施工第0-0037号表

バックホウ運転 (機-1)

クローラ型・標準 山積0.28m3 排出ガス対策型2次基準 時間 当り 名称・規格など 数量 単 位 単 価 <u>金</u> 額 老 バックホウ(クローラ型)「標準型] 排ガス2次 山積0.28m3 時間 1.000 運転手(特殊) 0.170 人 軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油 5.900 L 諸雑費 歨 1 * * * 単位当り * * * 時間 規格:クローラ型・標準 山積0.28m3 機種:排出ガス対策型2次基準 岩石割増:岩石割増なし 供用日当運転時間:0 特殊運転手(人/h):0 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ 軽油(L/h):0

たて込み簡易土留(引抜工)

施工内訳表 施工第0-0038号表

ことのの自勿工田(河汲工)			, <u> </u>		. 第0-0030与农	10 m <u></u>
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金 額	備	考
土木一般世話役	0.140	人				
特殊作業員	0.140	人				
普通作業員	0.270	人				
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 賃料 4.9t吊(燃料油脂費含む)	0.140	日				
諸雑費	1	式				
*** 合 計 ***	10	m				
* * * 単位当り * * *	1	m				
掘削深(m):2.01						

たて込み簡易土留機材賃料

施工内訳表 施工第0-0039号表

深さ2.5 m掘削幅3 数 量 1.000 1	単 位 式 式	単価	金額	備	<u>1 式 当り</u> 考
1	式				
		使用数量 (㎡)	86		
			使用数量(㎡)	使用数量(㎡):86	使用数量(m²): 86

施工内訳表 施工第0-0040号表

たて込み簡易土留(建込工) 加-ラ型 川積0,28m3(平積0,2m3)

こしたの間の工田(廷匹工)		7,50		Н/	, ,,	ᄱᆚ	. 第0 -00405农			
クローラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)					-			10	<u>m</u>	<u>当!</u>
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単	価	金	額	備		考	
バックホウ運転 (機 - 1)								施工	第0-0037号表	
クローラ型・標準 山積 0 . 2 8 m 3	1.100	時間								
排出ガス対策型 2 次基準										
土木一般世話役										
	0.200	人								
特殊作業員										
13/MII SICSC	0.200	人								
	0.200									
普通作業員										
日旭作来只	0.400	人								
	0.400									
諸雑費										
中小广 克	1	式								
*** 合 計 ***	10	m								
H BI	10	'''								
*** 単位当り ***	1	m								
十世ヨウ	'	'''								
土の状態 [作業効率 E] :地山			掘削深(m) · 1	70					
エンへぶと IF 未効率と 」 . 70日 バックホウ規格 : クローラ型 山積0.28m3(平積0.2m3					. / s : 排出ガス対:	空刑 2 次甘	淮			
バックがウ焼船・ ガラ壁 - 田積0.20m3(平積0.2m 豪雪割増:豪雪割増 - 工種条件と同じ	, 		ハックか	プルスイ里		R至 2 从至	=			
<u>家国別頃・家国別頃 工程ボドと同じ</u>										
	1				I		1			

たて込み簡易土留(引抜工)

施工内訳表 施工第0-0041号表

	To a second				1010 当!
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単 位	単 価	金 額	<u>10 m 当!</u> 備 考
土木一般世話役	0.120	人			
特殊作業員	0.120	人			
普通作業員	0.230	人			
トラッククレーン [油圧伸縮ジプ型] 賃料 4 . 9 t 吊 (燃料油脂費含む)	0.120	日			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
* * * 単位当り * * *	1	m			
掘削深(m):1.79					

たて込み簡易土留機材賃料

施工内訳表 施工第0-0042号表

たく込の自勿上田饯竹貝村 世田口粉公 3	マナ2 0m 堀削値3	りい ま法	, <u> </u>	ルー	- 第0 -0042亏衣	1 式 当り
タ か・ 担 格 か ど	Rさ2.0m掘削幅3 数 量	当 位	 単	金額	備	考
供用日数分 消 名 称 ・ 規 格 な ど たて込み簡易土留機材賃料	<u> </u>	+ 111	— — — —	<u> </u>	I/FB	
	1.000	式				
 * * * 単位当り * * *	4	式				
^ ^ 単位ヨリ ^ ^ ^	1	ΙV				
規格:深さ2.0m幅3.0m未満 機材1セット			使用数量(㎡)	: 86		
供用日数:10						

たて込み簡易十留機材賃料

施工内訳表 施工第0-0043号表

修理費及び損耗費分深名 称 ・ 規 格 な どたて込み簡易土留機材賃料	₹さ2.0 m掘削幅3 数 量	単位	当 /無	A 1-T		
たて込み簡易土留機材賃料			単 価	金 額	備	<u>1 式 当り</u> 考
	1	式				
* * * 単位当り * * *	1	式				
規格:深さ2.0m幅3.0m未満 機材1セット			使用数量(m²)	: 120		

鋼製さや管推進工ボーリング式一重ケーシング方式

施工内訳表 施工第0-0044号表

「 <u>撃式掘削方式 径400mm</u> 名 称 · 規 格 な ど					1	式	当
名称・規格など	数量	単位	単 価	金額	備	考	
推進用鋼管	0.5				施工	第0-0045号表	
400mm	65	m					
発生土処理					施丁	第0-0053号表	
元工工处理	8	m 3			//B	为0-0000万亿	
		111 3					
鋼管挿入工					施丁	第0-0058号表	
400mm	65	m			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	2,000 00000 3 20	
中込め注入工					施工	第0-0060号表	
	5	m 3					
* * * 単位当り * * *	1	式					

推進用鋼管

施工内訳表 施工第0-0045号表

400mm 名称・規格など 数量 単位 単 価 金 額 老 推進用鋼管 $400 \text{mm} (\text{STK}-400) \quad t=9.5 \text{mm}$ 1.0 m 調査単価 鋼管加工費 400mm L=1.0m 1.0 本 調査単価 推進工(ボーリング式一重ケーシング方式) 施工 第0-0046号表 打擊式掘削方式 径400mm 1.0 m 滑材注入工 施工 第0-0051号表 1.0 m * * * 単位当り * * * m

推進工(ボーリング式一重ケーシング方式)

施工内訳表 施工第0-0046号表

包工	第0	-0046 号 켠

「撃式掘削方式 2400mm		,, <u>,</u>			3 m 当
<u>名称・規格など</u> 土木一般世話役	数量	単位	単 価	金額	横 考
工术 放色品权	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	1.0	人			
とび工	1.0	人			
溶接工	1.0	人			
トラック運転 (機 - 18) クレーン装置付 4~4.5 t 積 2.9 t 吊	1.0	目			施工 第0-0047号表
機械損料	1.0	目			施工 第0-0048号表
機械・器具損料	1.0	日			施工 第0-0049号表
機械・器具損料	1.0	目			施工 第0-0050号表
発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 排ガス 1 次 1 0 0 / 1 2 5 k V A	1.0	日			
空気圧縮機 [可搬式・エンジン・スクリュ] 排ガス 1 次 5 . 0 m 3 / 分	1.0	日			
空気圧縮機 [可搬式・エンジン・スクリュ] 排ガス 1 次 1 0 . 5 ~ 1 1 . 0 m 3 / 分	1.0	日			

推進工(ボーリング式一重ケーシング方式)

施工内訳表 施工第0-0046号表

打撃式掘削方式 径400mm						3	m	<u>当り</u>
打撃式掘削方式 径400mm <u>名 称 ・ 規 格 な ど</u>	数量	単位	単 価	金額	備		考	
電気溶接機 [交流アーク式] 手動・電撃防止器内蔵型 300A	1.0	日						
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	148	L						
諸雑費(溶接棒、空気圧縮機オイル、エンジンオイル)	6	%			労務費の6%			
*** 合 計 ***	3	m						
*** 単位当り ***	1	m						

施工内訳表 施工第0-0047号表

トラック運転 (機 - 18) クレーン装置付 4~4.5<u>t積2.9t吊</u>

ドフツン 建料		75 -	, <u>—</u> 13 H/	ルー	第U -004/ 亏衣	1 日 当り
クレーン装置付 4~4.5t積2.9t吊	数量	単 位	単 価	金額	備	
トラック [クレーン装置付] 4 ~ 4 . 5 t 積 2 . 9 t 吊	1.000	供用日				
運転手(特殊)	1.000	人				
軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油	30.200	L				
諸雑費	1	式				
*** 単位当り ***	1	日				
規格:クレーン装置付 4~4.5 t 積2.9 t 吊 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ 特殊運転手(人/日):1			供用日当運転時間 トラック(供用E 軽油(L/日)	1/日):1		

機械損料

施工内訳表 施工第0-0048号表

名称・規格など 数量 単位 単 価 金 額 推進機本体 油圧ユニット・油圧ホース含む 時間 6.8 刊行物単価 * * * 単位当り * * * 日 1

機械・器具損料

施工内訳表 施工 第0 -0049号表

					1 当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金 額	1 日 当り 備 考
送風機 0.8kW	1.0	日			
動力噴霧器 8~16L/min	1.0	目			刊行物単価
動力噴霧器 19~42L/min	1.0	日			刊行物単価
グラウトポンプ [二筒複動ピストン式] 吐出量 3 7 ~ 1 0 0 L / 分	1.0	日			
水槽(一般工事用)[鋼板製簡易水槽] 5 m 3	1.0	供用日			
ラインオイラー エアーハンマー2台分	2.0	台			刊行物単価
* * * 単位当り * * *	1	日			

機械・器具損料

施工内訳表 施工第0-0050号表

, I/V HH > 1321 1		,,,		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備考
先導体損料 D土質 400mm 推進管用	1.0	m			
	1.0	111			刊行物単価
特殊エアーホース					
38mm 6m/本	1.0	m			刊行物単価
特殊エアーホース					
25mm 12m/本	1.0	m			T-1/16-32/T
					刊行物単価
157A区パパース 25mm 12m/本	1.0	m			
					刊行物単価
×日進量3.0m/日					
		日			
* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	4				
* * * 単位当り * * *	1	日			

滑材注入工

施工内訳表 施工第0-0051号表

名 称 ・ 規 格 な ど 数量 単位 単 価 <u>金</u> 額 注入材料 施工 第0-0052号表 岩質土 0.027 m 3 滑剤注入プラント 0.3 日 刊行物単価 注入用耐圧ホース 38mm 6m/本 1.0 m 刊行物単価 諸雑費 15 % 機械損料の15% * * * 単位当り * * * m

注入材料

施工内訳表 施工第0-0052号表

岩質土 m 3 当り 名称・規格など 数 量 単位 単 価 <u>金</u> 額 ベントナイト 25kg (200メッシュ) 5 袋 マッドオイル 推進工法用 潤滑剤 20 L 刊行物単価 泥水用CMC 4.0 kg ハイゲル (アロン) 推進工事用増粘剤 2.0 k g 刊行物単価 水 0.93 m 3 * * * 単位当り * * * 1 m 3

発生土処理

施工内訳表 施工 第0 -0053号表

頁0-0087

1 m3 当り 名称・規格など 数量 単位 単 価 <u>金</u> 額 管内清掃工(ずり出し工) 施工 第0-0054号表 8 m $1m3 \div 0.4^2 /4=8.0m/m3$ 施工 第0-0056号表 発生土運搬工 DT4t積み 運搬距離2.9km 良好 1 m 3 BH 山積0.28m3(平積0.2m3)積込 * * * 単位当り * * * 1 m 3

管内清掃工(ずり出し工)

施工内訳表 施工第0-0054号表

1m3 ÷	0.4 ² /4=8.0m	n/m3			<u>15 m 当り</u>
名称・規格など	数量	単 位	単 価	金 額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	2.0	人			
機械損料 HR-400型	1.0	日			刊行物単価
器具損料	1.0	日			施工 第0-0055号表
トラック運転 (機 - 18) クレーン装置付 4~4.5 t 積 2.9 t 吊	1.0	日			施工 第0-0047号表
発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 排ガス 1 次 1 0 0 / 1 2 5 k V A	1.0	日			
軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油	88	L			
諸雑費(エンジンオイル等)	3	%			労務費の3%
*** 合 計 ***	15	m			
* * * 単位当り * * *	1	m			

器具損料

施工内訳表 施工第0-0055号表

名 称 ・ 規 格 な ど 数量 単 位 単 金 額 スクレーパー 400mm用 1.0 日 刊行物単価 バケット 0.1m3 1.0 日 刊行物単価 諸雑費 % 30 損料の30% * * * 単位当り * * * 日

発生土運搬工 DT4t積み

施工内訳表 施工 第0 -0056号表

<u>運搬距離 2 . 9 km 良好 BH</u>	<u>山積0.28m3(平</u>	積0.2m3)和	<u> </u>			<u>10 m3 当り</u>
名 称・規格など	数 量	単位	単 価	金 額	備	考
ダンプトラック運転 (機 - 2 2) オンロード・ディーゼル 4 t 積級	0.400	日				施工 第0-0057号表
*** 合 計 ***	10	m 3				
* * * 単位当り * * *	1	m 3				
運搬距離(km):2.9 機種区分(BHバケット平積容量):BH 山積0.28m3(平利 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ	責O.2m3)、4tDT		市街地状況:D ライヤ損耗費及び			

施工内訳表 施工第0-0057号表

ダンプトラック運転 (機-22)

オンロード・ディーゼル 4 t 積級 名称・規格など 数 量 単 位 単 価 金 額 老 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 供用日 1.290 運転手(一般) 1.000 人 軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油 32.000 L タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t 良好 1.290 供用日 諸雑費 式 1 * * * 単位当り * * * 1 日 規格:オンロード・ディーゼル 4 t 積級 タイヤ損耗費区分(運搬路面状況):運搬路面状況 良好 供用日当運転時間:0 岩石割増:岩石割増なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ ダンプトラック (供用日/日):1.29 一般運転手(人/日):1 軽油(L/日):32 タイヤ損耗費(供用日/日):1.29

_{鋼管挿入工} 施工 T

施工内訳表 施工第0-0058号表

400mm 65 名称・規格など ______数 量 単位 単 価 金 額 老 下水道用ダクタイル鋳鉄管 内挿管 呼び径200mm 長1,500mm 1種 G X 形 44 本 調査単価 さや管推進用EPSリング 呼び径200mm 組 45 調査単価 施工 第0-0004号表 GX形継手工(直管) 200mm 45 П EPSリング取付挿入工 施工 第0-0059号表 本管径200mm 45 * * * 合 計 * * * 65 m * * * 単位当り * * * 1 m

EPSリング取付挿入工

施工内訳表 施工第0-0059号表 頁0-0093 額

: P 3 9 2 9 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			, <u> </u>		他上 第0 -0059亏衣	1 🔲
名称・規格など	数量	単 位	単 価	金額	備	考
配管工	0.02	人				
	0.02					
*** 単位当り ***	1					

中込め注入工

施工内訳表

施工 第0 -0060号表

m 3 当り 名称・規格など 数 量 単位 単 価 金 額 老 土木一般世話役 人 1.0 特殊作業員 2.0 人 普通作業員 2.0 人 グラウトポンプ [二筒複動ピストン式] 吐出量37~100L/分 1.0 \Box グラウトミキサ [立型 1 槽式] 撹拌容量 2 0 0 L x 1 槽 日 1.0 発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 排ガス1次 100/125kVA 1.0 日 水槽(一般工事用)「鋼板製簡易水槽] 供用日 5 m 3 1.0 注入用耐圧ホース 25mm 12m/本 1.0 \Box 刊行物単価 注入材料(中込材) 施工 第0-0061号表 5.0 m 3 諸雑費(エンジンオイル等) 2 % 労務費の2% *** 合計 *** 5 m 3 * * * 単位当り * * * m 3 1

注入材料(中込材)

施工内訳表 施工第0-0061号表

						1	<u>m 3</u>	<u>当り</u>
名 称 ・ 規 格 な ど セメント (普通ポルトランド) 2 5 kg袋入	数量	単位	単 価	金額	備		<u>m 3</u> 考	
セメント (普通ポルトランド)								
2.5 kg 袋 入	0.5	t						
ベントナイト 25kg (200メッシュ)								
	4	袋						
	7	72						
水								
	0.00							
	0.80	m 3						
* * * 単位当り * * *	1	m 3						

仮設備工

施工内訳表 施工第0-0062号表

頁0-0096

名 称 ・ 規 格 な ど 数量 単位 単 額 坑口工 施工 第0-0063号表 2 箇所 400mm 施工 第0-0066号表 鏡切り工 400mm ライナープレート 箇所 2 推進設備等設置・撤去工 施工 第0-0067号表 式 1 中込注入設備工 施工 第0-0071号表 箇所 * * * 単位当り * * * 式

坑口丁

施工内訳表 施工第0 -0063号表

环 凵 上 400mm		<i>1</i>) E	3 <u>—</u> 1°3 1/	他」	_ 第0 -0063号表 1	箇所 当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金 額	備	考
普通作業員	1.4	人				
止水器 400mm	1	組			調査単価	
鋼材溶接工	2.6	m			施工	第0-0064号表
鋼材切断工	5.3	m			施工	第0-0065号表
トラック運転 (機 - 18) クレーン装置付 4~4.5 t積2.9 t吊	0.2	日			施工	第0-0047号表
* * * 単位当り * * *	1	箇所				

鋼材溶接工

施工内訳表 施工第0-0064号表

名 称 ・ 規 格 な ど 数量 単位 単 価 <u>金</u> 額 電力料金 使用料金 臨時 低圧電力 2.700 k W h 溶接棒(4301) 径4 0.400 kg 土木一般世話役 0.010 人 溶接工 0.076 人 普通作業員 0.021 人 電気溶接機 [交流アーク式] 手動・電撃防止器内蔵型 250A 0.076 日 諸雑費 30.000 % * * * 単位当り * * * 1 m 電力区分:低圧 臨時 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ

鋼材切断工

施工内訳表 施工第0-0065号表

名 称 ・ 規 格 な ど ______ 数 量 単 位 単 <u>金</u> 額 酸素ガス ボンベ 0.163 m 3 アセチレンガス ボンベ 0.028 kg 土木一般世話役 0.007 人 溶接工 0.053 人 普通作業員 0.020 人 諸雑費 30.000 % * * * 単位当り * * * m

鏡切り工

施工内訳表 施工第0-0066号表

400mm ライナープレート 名 称 ・ 規 格 な ど					上 第0 -0000 5 校	1 箇所 当
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金 額	備	考
土木一般世話役						
	0.006	人				
溶接工						
/ 合按上	0.051	人				
	0.031					
普通作業員						
	0.019	人				
諸雑費						
	5.000	%				
1 m当り						
1111319						
* * * 単位当り * * *	1	箇所				
1			A# 1 = . a = = = .			
土留種類:ライナ - プレ - ト			鏡切り延長(m)):2.8		

推進設備等設置・撤去工

施工内訳表 施工 第0 -0067号表

					1	<u>式当</u>
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単 位	単 価	金額	備	考
推進設備等設置・撤去工	1	箇所			施工	第0-0068号表
先導体据付工	1	箇所			施工	第0-0069号表
先導体撤去工(解体回収)	1	箇所			施工	第0-0070号表
*** 単位当り ***	1	式				

推進設備等設置・撤去工

施工内訳表 施工第0-0068号表

					1	箇所 当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備	考
土木一般世話役	4.5	人				
特殊作業員	10.5	人				
設備機械工	3.5	人				
普通作業員	6.5	人				
溶接工	2.5	人				
電工	3.5	人				
とびエ	3.5	人				
移動式クレーン作業料金 16t吊り	2.0	日			刊行物単価	
トラック運転 (機 - 18) クレーン装置付 4~4.5 t 積 2.9 t 吊	2.5	日			施工	第0-0047号表
発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 排ガス 1 次 1 0 0 / 1 2 5 k V A	3.0	日				
軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油 	264	L				
電気溶接機 [交流アーク式] 手動・電撃防止器内蔵型 300A	2.0	日				

推進設備等設置・撤去工

施工内訳表 施工第0-0068号表

					<u>, 1 箇所 当り</u>
名称・規格など 諸雑費(溶接棒、酸素、アセチレン、エンジンオイル等)	数量	単位	単 価	金額	<u>1 箇所 当じ</u> 備 考
諸雑費(溶接棒、酸素、アセチレン、エンジンオイル等)					
	3	%			
					労務費の3%
					7333220000
* * * 単位当り * * *	1	箇所			
+ = 7	'	<u>12171</u>			

先導体据付工

施工内訳表 施工第0-0069号表

iΤ	200	-0069号表
	700	- いいいう ー イヤ

		_			1	箇所 当じ
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備	考
土木一般世話役	0.4	人				
溶接工	0.4	人				
特殊作業員	0.8	人				
普通作業員	0.8	人				
トラック運転 (機 - 18) クレーン装置付 4~4.5t積2.9t吊	0.4	日			施工 第0-0	047号表
発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 排ガス1次 100/125kVA	0.4	日				
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	35.2	L				
電気溶接機 [交流アーク式] 手動・電撃防止器内蔵型 300A	0.4	日				
諸雑費(溶接棒、エンジンオイル、雑鋼材等)	3	%			労務費の3%	
*** 単位当り ***	1	箇所				

先導体撤去工(解体回収)

施工内訳表 施工第0-0070号表

ク 扱 、 坦 枚 か ど	数量	単位	単 価	金額		1 <u>箇所</u> 考
名 称 ・ 規 格 な ど 土木一般世話役	翼 里	单 1世	<u>早 1叫</u>	並	1/用	
上个 放色的技	0.8	人				
	0.0					
台技工	1.6	人				
	1.0					
付7水1-1未具	0.8	人				
	0.0					
普通作業員						
	1.6	人				
	1.0					
トラック運転 (機 - 18)						施工 第0-0047号表
- クレーン装置付 4~4.5 t 積 2.9 t 吊	0.8	日				#ST >150 00 11 3 20
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						
先導体組立整備費 						
	1	式				
345,000円×0.9×(180-65)/180					調査単価	
諸雑費(酸素、アセチレン)						
,	2	%				
					労務費の2%	
* * * 単位当り * * *	1	箇所				
		I				

中込注入設備工

施工内訳表 施工 第0 -0071号表

		,,,		7 2 7 7/61	- 710 0011-3-1C	1 箇所 当じ
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備	考
土木一般世話役	0.5	人				
特殊作業員	1.0	人				
普通作業員	1.0	人				
とびエ	0.5	人				
トラック運転 (機 - 18) クレーン装置付 4~4.5 t 積 2.9 t 吊	1.0	日				施工 第0-0047号表
諸雑費	3	%			労務費の3%	
*** 単位当り ***	1	箇所				

ライナ・プレ・ト掘削土留工

施工内訳表 施工第0-0072号表

000~3900mm(円形) 礫質						1 m
名称・規格など	数量	単位	単 価	金額	備	考
土木一般世話役	0.610	人				
トンネル特殊工	1.830	人				
普通作業員	0.610	人				
バックホウ運転 (機 - 1 8) クローラ型・標準 山積 0 . 4 5 m 3 排出ガス対策型 1 次基準	0.610	日			ħ	· 第0-0073号表
トラック運転 (機 - 1 8) クレーン装置付 4 ~ 4 . 5 t 積 2 . 9 t 吊	0.610	日			ħ	· 第0-0074号表
諸雑費	1	式				
*** 単位当り ***	1	m				
土質区分:礫質土 掘削積込の機種:バックホウ 平積0.35m3 吊機械の機種:トラック(クレーン装置付)4t積 2.9t吊			バックホウ機種): 2000~3900 :排出ガス対策型1次基 即増 工種条件と同じ		

施工内訳表 施工第0-0073号表

バックホウ運転 (機-18)

クローラ型・標準 山積0.45m3 排出ガス対策型1次基準 名称・規格など 数量 単位 単 価 <u>金</u> 額 バックホウ(クローラ型)「標準型] 排ガス1次 山積0.45m3 供用日 1.500 運転手(特殊) 1.000 人 軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油 50.000 L 諸雑費 定 1 * * * 単位当り * * * 日 規格:クローラ型・標準 山積0.45m3 機種:排出ガス対策型1次基準 供用日当運転時間:0 岩石割増:岩石割増なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ バックホウ(供用日/日):1.5 特殊運転手(人/日):1 軽油(L/日):50

施工内訳表 施工 第0 -0074号表 トラック運転 (機-18) クレーン装置付 4~4.5 t 積2.9 t 吊 名称・規格など ______数 量 単 位 単 価 <u>金</u> 額 トラック「クレーン装置付] 4~4.5 t積 2.9 t吊 供用日 1.230 運転手(特殊) 1.000 人 軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油 31.000 L 諸雑費 歨 1 * * * 単位当り * * * 日 規格:クレーン装置付 4~4.5 t 積2.9 t 吊 供用日当運転時間:0 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ トラック(供用日/日):1.23 軽油(L/日):31 特殊運転手(人/日):1

ライナ・プレ・ト掘削土留工

施工内訳表 施工第0-0075号表

2000~3900mm(円形) 磔質土	_	75 —	, <u>—</u> 13 H/	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	- 第0 -0073与权	1 m 当
名称・規格など	 数 量	単位	単価	金額	備	<u>'</u>
土木一般世話役	<u> </u>	+ 12	<u>+</u> іщ	<u> </u>	I/HB	
	0.610	人				
トンネル特殊工						
	1.830	人				
普通作業員						
	0.610	人				
クラムシェル運転 (機 - 18)					144	工 第0-0076号表
テレスコピック式 0.4m3	0.610	日			/JU	工 另0-00/05仪
) DATE	0.010	"				
トラック運転 (機 - 18)					施	工 第0-0074号表
クレーン装置付 4~4.5 t 積2.9 t 吊	0.610	日				
諸雑費		15				
	1	式				
* * * 単位当り * * *	1	m				
ナルコ グ	·					
上質区分:礫質土			径・短辺幅 (mm)	: 2000~3900	mm(円形)	
屈削積込の機種:クラムシェル 平積0.4m3(深堀用))		吊機械の機種:	トラック(クレーン装置	付)4t積 2.9t吊	
豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ						

クラムシェル運転 (機-18)

施工内訳表 施工第0-0076号表

テレスコピック式 0.4m3		,,,_			- 710 0010 J 12	1 日 当!
テレスコピック式 0 . 4 m 3 名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備	考
油圧クラムシェル [テレスコピック式] 0 .4 m 3	1.600	供用日				
運転手(特殊)						
	1.000	人				
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	96.000	L				
諸雑費	1	式				
 * * * 単位当り * * * 	1	日				
規格:テレスコピック式 0 . 4 m 3 供用日当運転時間:0 クラムシェル(供用日 / 日):1.6			岩石割増:岩石語 豪雪割増:豪雪語 特殊運転手(人	割増 工種条件と同じ		
軽油(L/日):96						

ライナ・プレ・ト取り除き工

施工内訳表 施工第0-0077号表

<u>1500~3000mm(円形)</u> ライブ	<u> ープレート廃</u>	ŧ.				<u>1 m 当り</u>
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単 位	単 価	金額	備	考
土木一般世話役	0.290	人				
特殊作業員	0.290	人				
普通作業員	0.580	人				
トラック運転 (機 - 18) クレーン装置付 4~4.5 t 積2.9 t 吊	0.290	日			施□	第0-0074号表
諸雑費	1	式				
1 m当り		m				
* * * 単位当I) * * *	1	m				
径・短辺幅(mm):1500~3000(円形) 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ			ライナープレー	ト区分:ライナープレー	·卜廃棄	

コンクリート 無筋・鉄筋構造物 養生無し 小型車割増なし

施工内訳表 施工第0-0078号表 夜間割増なし豪雪割増工種条件と同じ パックホウ(カレーン機能付)打設

コンフソート 無別 欽別相足物					2	/ 12
			パックホウ(クレーン機能付)打設	1	m 3 ≝	当り
	33.17% 材料構成比		市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	/# +>	_
代表機労材規格	構成比単位	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料	3.40% 日	八	「ックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料			
~排ガス2014 山積0.8m3						
特殊作業員	10.34% 人	特	· 持殊作業員			
137/11/3/6/2		13	JAMII SKS2			
 普通作業員	7.85% 人	र्गर	· ·通作業員			_
百世TF耒貝	7.85% 人	百	通行来 具			
運転手(特殊)	6.58% 人	運	[転手(特殊)			
土木一般世話役	6.53% 人	土	-木一般世話役			
生コン 21-8-25(20)-N	61.44% m 3	4-	ニコンクリート			\dashv
(W/C=60%以下)	01.44% 111.5		- コングリート - 24-12-25 高炉 W/C55%			
(W/C=0U%以下)			∠4-1∠-∠3 高炉 W/C35%			
1						- 1

当り

m 3

施工内 訳 表 施工 第0 -0078号表 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ パックが(ルーン機能付)打設

コンクリート 無筋・鉄筋構造物 養生無し 小型車割増なし

幾械構成比: 3.60% 労務構成比:	33.17%	材料構成比						
代表機労材規格	構成比		単 価 代表機 労材規格(東京地区) 単価(東京地区)	備	考			
軽油 小型ロ‐リ‐ パトロール給油	1.69%	.	軽油パトロール給油					
積算単価		式	積算単価					
*** 単位当り ***								
構造物種別:無筋・鉄筋構造物 養生工の種類:養生無し コングリート規格:21-8-25(W/C=60%以下) 生コングリート夜間割増:夜間割増なし			打設工法:パックホウ(クレーン機能付)打設 コンクリートセメント種類: 普通(N) 生コンクリート小型車割増:小型車割増なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ					

機械投入埋戻工 BH山積0.45m3(平積0.35)

施工内訳表 施工第0-0079号表

)								100	m 3 _ <u>\</u>
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単	価	金	額	備		考
土木一般世話役	2.500	人							
普通作業員									
	3.800	人							
埋戾土	126.000	m 3							
バックホウ運転 (機 - 1) クローラ型・クレーン付 山積 0 . 4 5 m 3 排出ガス対策型 1 次基準	6.200	時間						施工	第0-0080号表
タンパ締固め	100.000	m 3						施工	第0-0081号表
諸雑費	1	式							
*** 合 計 ***	100	m 3							
* * * 単位当り * * *	1	m 3							
ヾックホウ規格:バックホウ投入 山積0.45m3(平積0.35 上質区分:砂	m3)			戻土単価(円 / 量の変化率: i		量/締固め後	の土量(L/C)		
バックホウ機種:排出ガス対策型 1 次基準			豪	雪割増(バック	クホウ):豪	· 雪割増 工	種条件と同じ		

施工内訳表 施工 第0 -0080号表

バックホウ運転 (機-1)

クローラ型・クレーン付 山積0.45m3 排出ガス対策型1次基準 時間 当り 名称・規格など 数量 単位 単 価 <u>金</u> 額 老 バックホウ(クローラ型)「標準型] クレーン付・排ガス1次 山積0.45m3 時間 1.000 運転手(特殊) 人 0.170 軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油 8.600 L 諸雑費 歨 1 * * * 単位当り * * * 時間 規格:クローラ型・クレーン付 山積0.45m3 機種:排出ガス対策型1次基準 岩石割増:岩石割増なし 供用日当運転時間:0 特殊運転手(人/h):0.17 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ 軽油(L/h):8.6

タンパ締固め

施工内訳表 施工第0-0081号表

当り m 3

	97.16%	材料構成比:	1.67%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:		
代表機労材規格 タンパ(ランマ)賃料 質量60~80kg	構成比 1.17%	単 位 日	単 価	代表機労材 タンパ(ランマ)賃料	規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備	考
特殊作業員	51.21%			特殊作業員				
普通作業員	45.95%			普通作業員				
ガソリン レギュラー スタンド	1.67%	L		ガソリン レギュラー スタンド				
積算単価		式		積算単価				
* * * 単位当り * * *								

グラウト注入工

施工内訳表 施工第0-0082号表

m 3 当り 名称・規格など 数量 単位 単 <u>金</u> 額 土木一般世話役 0.049 人 特殊作業員 0.098 人 普通作業員 0.049 人 グラウト材料 施工 第0-0083号表 1 m 3 諸雑費 21 % 労務費の21% * * * 単位当り * * * 1 m 3

グラウト材料

施工内訳表 施工第0-0083号表

m 3 当り 名 称 ・ 規 格 な ど セメント(高炉B) 数量 単 位 額 バラ 0.5 t フライアッシュ 250 kg 刊行物単価 ベントナイト 25kg (200メッシュ) 袋 * * * 単位当I) * * * m 3

発生土運搬工 DT4t積み

施工内訳表 施工第0-0084号表

<u>運搬距離 2 . 9 km 良好 BH</u>	<u> ル−ン付山積0.45</u>		.35m3)積込		旭工 另0 -0004 与权	10	m 3	当り
│ 名称・規格など	数量	単位	単 価	金額	備		考	
ダンプトラック運転 (機 - 2 2) オンロード・ディーゼル 4 t 積級	0.400	日				施工 第	第0-0057号表	
*** 合 計 ***	10	m 3						
*** 単位当り ***	1	m 3						
運搬距離(km):2.9 機種区分(BHバケット平積容量):BH ル-ン付山積0.45m 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ	3(平積0.35)、4	DT	市街地状況:D カライヤ損耗費及で					

掘削土留

施工内訳表 施工第0-0085号表

A工法(人力掘削,機械排土) 杭径1.5 m 名称・規格など 数 量 単 位 単 価 金 額 土木一般世話役 人 2.736 トンネル特殊工 人 5.472 特殊作業員 2.736 人 普通作業員 2.736 人 クラムシェル運転 (機-18) 施工 第0-0086号表 テレスコピック式・排ガス1次 0.4m3 日 2.736 ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ]賃料 排ガス2011 25 t 吊(燃料油脂費含む) 2.736 日 諸雑費 8.000 % * * * 単位当I) * * * 1 本 工法:A工法(人力掘削,機械排土) 杭径(m):1.5 砂・砂質・粘性・レキ質土の掘削長(m):9.6 岩塊・玉石・軟帯~硬岩の掘削長(m):0 R T C 賃料補正係数:1 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ

施工内訳表 施工第0-0086号表

クラムシェル運転 (機-18) テレスコピック式・排ガス1次 0.4m3 名称・規格など 数 量 単 位 単 価 金 額 油圧クラムシェル [テレスコピック式] 排ガス1次 0.4m3 供用日 1.430 運転手(特殊) 1.000 人 軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油 42.000 L 諸雑費 定 1 * * * 単位当り * * * 日 規格:テレスコピック式・排ガス1次 0.4m3 岩石割増:岩石割増なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ 供用日当運転時間:0 特殊運転手(人/日):1 クラムシェル(供用日/日):1.43 軽油(L/日):42

二重管ストレーナ工法

施工内訳表

ルビ _	厂 1/7	 	施工	第0 -0087号表

セット 土被り長3.2m 1	本当り注入量514	4 L	2500) 側壁部		1 本 当!
名称・規格など	数量	単位	単 価	金 額	備	考
土木一般世話役	0.118	人				
特殊作業員						
	0.354	人				
普通作業員	0.236	人				
注入例	514.000	L				
ボーリングマシン [油圧式]						
5 . 5 k W級	0.236	日				
薬液注入施工機器[薬液注入ポンプ]						
5~20L/分×2(9.8MPa)	0.236	日				
削孔消耗材料費						工 第0-0088号表
レキ質土	4.600	m				
注入消耗材料費						工 第0-0089号表
	0.514	k L				
諸維費						
	22.000	%				
* * * 単位当り * * *	1	本				
セット数:2セット			 レキ質土の削孔 {	₹ L01(m):4.6		
少質土の削孔長 L 0 2 (m):0				L 0 3 (m):0		
<u> 上被り長 L 2 (m) : 3.2</u> Kガラス積算流量計の有無:水ガラス積算流量計なし			1本当り注入量 特許料金:特許	Qs(L):514 社会計トかし		
アカンス候弄が重いの方紙・アカンス候弄が重いなり 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ			注入材料単価(F			

削孔消耗材料費

施工内訳表 施工第0-0088号表

·丰質土				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	. ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	10 m <u>`</u>
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金 額	備	考
消耗材料費(二重管ボーリングロッド)	0.500	m				
消耗材料費 (メタルクラウン) 4 1 mm	3.000	個				
消耗材料費 (グラウトモニタ) 40.5 mm	0.050	個				
その他雑品	11.000	%				
*** 合 計 ***	10	m				
*** 単位当り ***	1	m				
上質区分:レキ質土						

注入消耗材料費

施工内訳表 施工第0-0089号表

					10	<u>k L 当り</u>
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備	<u>k L 当り</u> 考
消耗材料費 (グラウトモニタ) 40.5mm 複相用	0.200	個				
消耗材料費(注入ホース類) 1 2 mm 5 0 m × 3	0.050	組				
消耗材料費(サクションホース) 38mm L=3m×3	0.030	組				
その他雑品	25.000	%				
*** 合 計 ***	10	k L				
* * * 単位当り * * *	1	k L				

二重管ストレーナ工法

施工内訳表 施工第0-0090号表

<u>2 セット 土被り長3.2m 1 本</u>	当り注入量48	8 L	1500)側壁部		1 本 当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金 額	備	考
土木一般世話役 	0.116	人				
特殊作業員	0.348	人				
普通作業員	0.232	人				
注入材	488.000	L				
ボーリングマシン [油圧式] 5.5kW級	0.232	日				
薬液注入施工機器 [薬液注入ポンプ] 5~20L/分×2(9.8MPa)	0.232	日				
削孔消耗材料費 レキ質土	4.600	m			施]	第0-0088号表
注入消耗材料費	0.488	k L			施コ	第0-0089号表
諸雑費	22.000	%				
*** 単位当り ***	1	本				
セット数:2セット 砂質土の削孔長 L02(m):0 土被り長 L2(m):3.2			粘性土の削孔長	L01(m):4.6 L03(m):0 Qs(L):488		
水ガラス積算流量計の有無:水ガラス積算流量計なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ			特許料金:特許料 注入材料単価(F			

注入設備据付・解体(車上)

施工内訳表 施工 第0 -0091号表

					1 現場 当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備考
土木一般世話役	2	人			
特殊作業員	2.6	人			
普通作業員	3.7	人			
トラック運転 (機 - 1) クレーン装置付 4~4.5 t 積 2.9 t 吊	14.5	時間			施工 第0-0092号表
トラック [普通型] 4 ~ 4 . 5 t 積 	2	日			
諸雑費	1	式			
小計					
トラック損料(注入時)	4.02	日			施工 第0-0093号表
*** 単位当り ***	1	現場			

施工内訳表 施工 第0 -0092号表

トラック運転 (機 - 1) クレーン装置付 4~4.5 t積2.9 t吊

<u>クレーン装置付 4~4.5 t 積2.9 t 吊</u>						1 時間 当り
名称・規格など	数量	単位	単 価	金額	備	<u>1 時間 当り</u> 考
│トラック[クレーン装置付]						
4~4.5 t積 2.9 t吊	1.000	時間				
運転手(特殊)						
	0.170	人				
軽油						
小型口 - リ - パトロール給油	5.300	L				
諸雑費						
HAVES C	1	式				
* * * 単位当り * * *	1	時間				
	'					
規格:クレーン装置付 4~4.5 t積2.9 t吊			供用日当運転時	間・0		
豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ			特殊運転手(人			
軽油(L/h):0			71) [24=24.00	, 11 , 10		
телд (Е / П / . 0						

トラック損料(注入時)

施工内訳表 施工第0-0093号表

						1	日 当
名称・規格など	数量	単 位	単 価	金額	備		考
名 称 ・ 規 格 な ど トラック [クレーン装置付] 4~4.5 t 積 2.9 t 吊	1	日					
トラック [普通型] 4 ~ 4 . 5 t 積	1	日					
* * * 単位当り * * *	1	日					

床掘り 土砂

施工内訳表 施工第0-0094号表

当り m 3

<u> </u>	73%	74.16%	材料構成比:	7.11%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	111 3	
代表機! バックホウ(クロー 排ガス2次 山積	労 材 規 格 ラ型)[後方超小旋回] 0.28m3	構成比 18.73%	単位 供用日	単 価	代表機労 バックホウ(クローラ 排ガス2次	材 規 格(東京地区)型)[後方超小旋回]	単価(東京地区)	備	考
運転手(特殊)		40.26%	A		運転手(特殊)				
普通作業員		33.90%	A		普通作業員				
軽油 小型ロ・リ・	パトロール給油	7.11%	L		軽油パトロール給油				
積算単価			式		積算単価				
* * * 単位当り	* * *								

床掘り

施工内訳表 施工 第0 -0094号表

m 3 当り

頁0-0131

土砂 標準単価: 代表機労材規格 構成比単位 単 価 代表機労材規格(東京地区) 備考 単価(東京地区) 土質:土砂 施工方法:上記以外(小規模) 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ

機械掘削工 (バックホウ)

施工内訳表 施工第0-0095号表

クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)						00 m 3
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備	考
土木一般世話役	1.900	人				
普通作業員	5.000	人				
バックホウ運転 (機 - 1) クローラ型・標準 山積 0 . 2 8 m 3 排出ガス対策型 2 次基準	11.100	時間			施	工 第0-0096号表
諸雑費	1	式				
*** 合 計 ***	100	m 3				
* * * 単位当り * * *	1	m 3				
「ックホウ規格: クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3) 長雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ			バックホウ機種	: 排出ガス対策型 2 次基	準	

施工内訳表 施工第0-0096号表

バックホウ運転 (機-1)

クローラ型・標準 山積0.28m3 排出ガス対策型2次基準 時間 当り 名称・規格など 数量 単 位 単 価 <u>金</u> 額 老 バックホウ(クローラ型)「標準型] 排ガス2次 山積0.28m3 時間 1.000 運転手(特殊) 0.170 人 軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油 5.900 L 諸雑費 定 1 * * * 単位当り * * * 時間 規格:クローラ型・標準 山積0.28m3 機種:排出ガス対策型2次基準 岩石割増:岩石割増なし 供用日当運転時間:0 特殊運転手(人/h):0.17 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ 軽油(L/h):5.9

埋戻し

施工内訳表 施工第0-0097号表

土砂

m 3 当り 1

頁0-0134

材料構成比: 3.98% 標準単価: 市場単価構成比: 0.00% 代表機 労材 規格 代表機労材規格(東京地区) 備考 横成比 単 位 単価(東京地区) バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] 8.27% 供用日 排ガス2次 山積0.28m3 排ガス2次 タンパ及びランマ「ランマ] 0.60% 供用日 タンパ及びランマ「ランマ) 質量60~80kg 普通作業員 50.03% 普通作業員 特殊作業員 19.35% 特殊作業員 人 運転手(特殊) 17.77% 運転手(特殊) 人 軽油 3.14% 軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油 パトロール給油

埋戻し

施工内訳表 施工 第 -0097号表

m 3 当り 1

頁0-0135

土砂 材料構成比: 3.98% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 代表機労材規格 代表機労材規格(東京地区) 備考 構成比単位 単価(東京地区) ガソリン 0.84% L ガソリン レギュラー スタンド レギュラー スタンド 積算単価 力 積算単価 * * * 単位当I) * * * 施工方法:上記以外(小規模) 土質:土砂 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ

機械投入埋戻工 BH山積0.28m3(平積0.2)

施工内訳表 施工第0-0098号表

							100	m 3	当!
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金	額	備		考	
土木一般世話役	2.500	人							
普通作業員	3.800	人							
埋戾土	133.000	m 3							
バックホウ運転 (機 - 1) クローラ型・標準 山積0.28m3 排出ガス対策型2次基準	7.600	時間						第0-0096号表	
タンパ締固め	100.000	m 3					施工	第0-0081号表	
諸雑費	1	式							
*** 合 計 ***	100	m 3							
* * * 単位当り * * *	1	m 3							
バックホウ規格:バックホウ投入 山積0.28m3(平積0.2m 土質区分:レキ質土 バックホウ機種:排出ガス対策型2次基準	3)					の土量(L/C) 種条件と同じ			

施工内訳表 施工第0-0099号表

埋戻し

名 称 ・ 規 格 な ど 埋戻し 洗浄砂 <u>100 m3 当り</u> 数量 単 位 額 施工 第0-0100号表 100 m 3 土砂 埋戾土(洗滌砂) 126 m 3 * * * 合 計 * * * 100 m 3 *** 単位当り *** m 3

埋戻し

施工内訳表 施工第0-0100号表

土砂

m 3

機械構成比: 8.87% 労務構成	比: 87.15%	材料構成比:	3.98%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:		
代表機労材規格			単 価		才 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備	考
バックホウ(クローラ型)[後方超小 排ガス2次 山積0.28m3	↑旋回] 8.27%	供用日		バックホウ(クローラ型 排ガス2次	型)[後方超小旋回]			
タンパ及びランマ [ランマ] 質量 6 0 ~ 8 0 k g	0.60%	供用日		タンパ及びランマ [ラン	/マ]			
普通作業員	50.03%	, ,		普通作業員				
特殊作業員	19.35%	A		特殊作業員				
運転手(特殊)	17.77%			運転手(特殊)				
軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油	3.14%	L		軽油パトロール給油				

埋戻し

施工内訳表 施工 第0 -0100号表

m 3 当り 1

頁0-0139

土砂 材料構成比: 3.98% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 代表機労材規格 代表機労材規格(東京地区) 備考 構成比単位 単価(東京地区) ガソリン 0.84% L ガソリン レギュラー スタンド レギュラー スタンド 積算単価 力 積算単価 * * * 単位当I) * * * 施工方法:上記以外(小規模) 土質:土砂 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ

機械投入埋戻工 BH山積0.28m3(平積0.2)

施工内訳表 施工第0-0101号表

)								100	m 3 ≝
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単	価	金	額	備		考
土木一般世話役	2.500	人							
普通作業員	3.800	人							
埋戻土	126.000	m 3							
バックホウ運転 (機 - 1) クローラ型・標準 山積 0 . 2 8 m 3 排出ガス対策型 2 次基準	7.600	時間						施工	第0-0096号表
タンパ締固め	100.000	m 3						施工	第0-0081号表
諸維費	1	式							
*** 合 計 ***	100	m 3							
* * * 単位当り * * *	1	m 3							
バックホウ規格:バックホウ投入 山積0.28m3(平積0.2r 土質区分:砂 パックホウ機種:排出ガス対策型 2 次基準	n3)		土	戻土単価(円 / 量の変化率: 雪割増(バック	まぐした土量		の土量(L/C) 種条件と同じ		

施工内訳表 施工第0-0102号表

 					I J H/		施工 寿0 -01	102亏农		_
アスファルト舗装版	15cm以下							1	m	当り
機械構成比: 15.05%	58.43%	材料構成	比: 26	. 52%	市場単価構成と	比:	0.00%	標準単価:		
代表機労材規格	構成比	単位	単	価	代表機	労	材 規 格(東京地区	区) 単価(東京地区)	備	考
「コンクリートカッタ [バキューム式・湿式]	10.24%	供用日			コンクリートカ	ッタ[/	バキューム式・湿式			
│ 超低騒音 切削深20cm級 B径56c	m				超低騒音	_				
	19.96%	人			特殊作業員					
行然下来貝 	19.96%	^			村外TF耒貝					
土木一般世話役	10.88%	人			土木一般世話役					
	8.92%	人			普通作業員					
百世TF未見 	0.92%				百世下来貝					
ブレード(コンクリートカッタ)	22.39%	枚			ブレード (コン !					
径18インチ(45cm)					径18インチ	(45	cm)			
						•	•			
ガソリン	2.81%	L			ガソリン					
カフラフ レギュラー スタンド	2.01/0	L			レギュラー	フタン	ĸ			
VT1/- A9/F						ヘラノ	I.			

舗装版切断

施工内訳表 施工第0-0102号表

m 当り

頁0-0142

アスファルト舗装版 15cm以下 材料構成比: 26.52% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 58.43% 代表機労材規格 構成比 代 表 機 労 材 規 格(東京地区) 単位 単価(東京地区) 備考 式 積算単価 積算単価 *** 単位当り *** 舗装版種別:アスファル・舗装版 アスファルト舗装版厚:15cm以下 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ

施工内訳表 施工第0-0103号表

舗装版破砕

研衣似似坪				1 2 H/ / //	他上 第0 -01035	5 र र		
アスファルト舗装版	障害等なし					1	m 2	当り
機械構成比: 12.85%	81.24%	材料構成比	: 5.91%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:		
代表機労材規格	構成比	単位	単 価	代表機労	材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備	考
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料	12.85%	日		バックホウ [クローラ	・後方超小旋回] 賃料			
│ ~ 超低・~ 排ガス3次 山積0.45m3								
土木一般世話役	29.54%	人		土木一般世話役				
	201017							
運転手(特殊)	27.52%	人		運転手(特殊)				
	21.52/0	^		连拉丁(拉沙)				
 普通作業員	24.400	ı						
首地TF業貝	24.18%	人		音理作業貝 				
+72.1		_		+731				
軽油	5.91%	L		軽油				
小型ロ・リ・ パトロール給油				パトロール給油				
積算単価		式		積算単価				
1	1			1		1		

施工内訳表 施工第0-0103号表

舗装版破砕

アスファル舗装版 機械構成比: 12.85% 労務構成比:	障害等なし 81.24%	1	m 2 当
代表機労材規格	構成比	単位単価代表機労材規格(東京地区)単価(東京地区)	備考
*** 単位当り ***			
舗装版種別:アスファルト舗装版 騒音振動対策:騒音振動対策不要 積込作業の有無:積込作業あり		障害等の有無:障害等なし 舗装版厚:15cm以下 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ	

施工内訳表 施工第0-0104号表

殼運搬

舗装版破砕 DID区間なし 11.5km以下 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 現場~共和リテック9.8km

m 3 当り 1 標準単価: 代表機労材規格 構成比単位 単 価 代表機労材規格(東京地区) 備考 単価(東京地区) ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 44.05% 供用日 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 運転手(一般) 運転手(一般) 39.87% 軽油 軽油 16.08% 小型ロ・リ・ パトロール給油 パトロール給油 積算単価 力 積算単価 * * * 単位当I) * * * * 殼発生作業:舗装版破砕 積込工法区分:機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) DID区間の有無: DID区間なし 運搬距離:11.5km以下 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ

施工内訳表 施工第0-0105号表

表層(車道・路肩部) 1 4m未満(1層当1)平均仕上1)厚50mm以下)

44.未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 平均仕上り厚30mm 1 m2 当り (株成機以比: 0.43% 労務機成比: 44.34% 材料構成比: 55.23% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 株
代表機労材規格 構成比 単位 単価 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6 t 0.24% 供用日 振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg 0.13% 供用日 機械質量40~60kg
代表機労材規格 構成比 単位 単価 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6 t 0.24% 供用日 振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg 0.13% 供用日 振動コンパクタ[前進型]
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 0.24% 供用日 振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 振動コンパクタ[前進型] 0.13% 供用日 振動コンパクタ[前進型] 振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg
運転質量 0 . 5 ~ 0 . 6 t
振動コンパクタ [前進型]
機械質量 4 0 ~ 6 0 k g
機械質量 4 0 ~ 6 0 k g
機械質量 4 0 ~ 6 0 k g
機械質量 4 0 ~ 6 0 k g
機械質量 4 0 ~ 6 0 k g
寺殊作業員 19.57% 人
特殊作業員 19.57% 人
持殊作業員 19.57% 人
特殊作業員 19.57% 人 特殊作業員
符殊作業員 19.5/% 人 特殊作業員
普通作業員 14.05% 人 普通作業員
土木一般世話役 4.28% 人 土木一般世話役
五件フィフュール 1月合物 FO FO® 4 ファフュール 1月合物
再生アスファルト混合物
密粒度(13F)[再生材 混入率50%以下]

施工内訳表 施工第0-0105号表

表層(車道・路肩部) 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

(1)	ᅲᄮᄔ	回っ ハ 〜 〜	<i>,,</i>	I J H/\ U\	旭工 第0 -01035		m ?	71/17
1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 機械構成比: 0.43% 労務構成比:	平均仕上り。 44.34%	厚30mm 材料構成し	七: 55.23%	市場単価構成比:	0.00%	1 標準単価:	m 2	当り
代表機労材規格		単位	<u>し. 55.25%</u> 単 価	代表機労材				*
アスファルト乳剤	4.48%			アスファルト乳剤	况 借(朱示地区)	半吨(米尔地区)	THH .	75
PK - 3 プライムコート用	4.40%	L		アスファルド孔刷 PK-3 プライムコ [・]	_			
PK-3 //1ДП-РШ					一下册			
ガソリン	0.17%	L		ガソリン				
カッウン レギュラー スタンド	0.17%	L		カラリフ レギュラー スタンド				
V+15- X97F				レキュラー スタント				
	0.03%	L		軽油				
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0.03%	L		パトロール給油				
小型ロ・サ・ ハドロール紀川				八下山一ル紀田				
 積算単価		式						
		Σ((1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)				
* * * 単位当り * * *								
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
				展光12平均44-12-12-12-12-12-12-12-12-12-12-12-12-12-				
平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)				曹当り平均仕上り厚(mm):30				
標準締固め後密度:2.35t/m3				青材料種類:プライムコート				
材料:再生の物が利力を対象を表現しています。				青材料種類:プライムコート PK-3	±⇔ +> 1			
アスファル・混合物小型車割増:小型車割増なし			J'.	スファルト混合物夜間割増:夜間割 ^は	増なし			
豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ								

施工内訳表 施工第0-0106号表

上層路盤(車道・路肩部)

粒度調整砕石	全仕上り厚	1 1 0 mm				1	m 2	当り
機械構成比: 11.57%	37.08%	材料構成比:	51.35%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:		
代表機労材規格	構成比	単位	単 価	代表機労材	規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備	考
モータグレーダ [土工用]	7.99%	供用日		モータグレーダ [土工用]				
排ガス2014 ブレード幅3.1m				排ガス2014				
	4 000				在加			
ロードローラ[マカダム]賃料	1.00%	日		ロードローラ [マカダム]	真 料			
~超低・~排ガス2次 質量10~12 t								
タイヤローラ賃料	0.99%	В		タイヤローラ賃料				
「 「 質量 1 3 ~ 1 4 t	0.55%	Н						
運転手(特殊)	16.31%	人		運転手(特殊)				
AL NOT II NIVED				A- > 7 / N/ 5				
普通作業員	5.97%	人		普通作業員				
 特殊作業員	5.32%	人		特殊作業員				
付クルトト素貝 	3.32%	^		付까IF耒貝				

施工内訳表 施工第0-0106号表

上層路盤(車道・路肩部)

粒度調整砕石	全仕上り厚	1 1 0 mm				1	m 2	当り
機械構成比: 11.57% 労務構成比:	37.08%	材料構成比:	51.35%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:		
代表機労材規格	構成比	単位	単 価	代 表 機 労 材	規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備	考
土木一般世話役	4.37%	Α		土木一般世話役				
粒調砕石 25 mm以下	47.84%	m 3		再生粒度調整砕石 RM-40				
軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油	3.03%	L		軽油パトロール給油				
積算単価		式		積算単価				
*** 単位当り ***								
材料: 粒度調整砕石 施工区分: 1層施工 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				全仕上り厚(mm):110 材料(粒度調整砕石):粒度調整研	ф石 М - 2 5			

施工内訳表 施工第0-0107号表

下層路盤 (車道・路肩部)

全仕上り厚200mm	1層施工				_	1	m 2	当り
機械構成比: 5.72%	18.33%		75.95%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:		
代表機労材規格	構成比	単位単	価	代表機労材	規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備	考
モータグレーダ [土工用]	3.95%	供用日		モータグレーダ [土工用]]			
│ 排ガス2014 ブレード幅3.1m				排ガス2014				
ロードローラ [マカダム] 賃料	0.49%	日		ロードローラ [マカダム]] 賃料			
~ 超低・~排ガス2次 質量10~12t								
	0.400							
タイヤローラ賃料	0.49%	日		タイヤローラ賃料				
運転手(特殊)	8.06%	人		運転手 (特殊)				
普通作業員	2.95%	A		普通作業員				
 特殊作業員	2.63%			特殊作業員				

施工内訳表 施工第0-0107号表

下層路盤(車道・路肩部)

	. — —		·	10 17 7	NGT 200 0101 -		_	
全仕上り厚200mm	1層施工					1	m 2	当り
機械構成比: 5.72%	18.33%	材料構成比:	75.95%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:		
代表機労材規格	構成比	単位	単 価	代表機労を	才 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備	考
土木一般世話役	2.16%		1 12	土木一般世話役	3 70 TH (21434 BE)	TIM(SKSC-DE)	1113	
	2.10/			工作》及巴伯区				
	74.040	2		4=				
再生クラッシャーラン 40㎜以下	74.21%	m 3		クラッシャラン				
				C - 4 0				
				1-1				
軽油	1.50%	L		軽油				
小型ロ・リ・ パトロール給油				パトロール給油				
積算単価		式		積算単価				
*** 単位当り ***								
単位ヨウ								
全仕上り厚(mm): 200			1	施工区分:1層施工				
					+			
材料:再生クラッシャラン RC-40				豪雪割増:豪雪割増 工種条件	トC回し			
	1							

交通誘導警備員 B

施工内訳表 施工第0-0108号表

					1	<u> </u>
名称・規格など 交通誘導警備員B	数量	単 位	単 価	金 額	備	<u>人・日 当じ</u> 考
文通誘導警備員 B	1.000	人				
諸雑費	1	式				
*** 単位当り ***	1	人・日				
交通誘導警備員区分:交通誘導警備員 B						

収設を持つ連機			3 <u> </u>		. 第0 -0109号表			
製品長 1 2 m以内	<u>距離8.4km</u>	(搬入)	ライナ	ープレート		1	t	当り
名称・規格など	数量	単位	単 価	金 額	備		考	
仮設材等運搬費	1.000	t						
諸雑費	1	式						
*** 単位当り ***	1	t						
製品長区分:製品長12m以内 運搬区分:片道運搬(搬入) 冬期割増区間片道距離(km)なし=0:0				km):8.4 有無:深夜早朝割増なし 計上の有無:有料道路利				
その他の諸料金計上の有無:その他の諸料金計上なし								

仮設材等の連搬			ת ו דד ויט פֿין		瓦 第0 -0110号表		
<u>製品長12m以内 </u>	<u>距離8.4km</u>	(搬出)	ライス	ナープレート		1	<u>t 当り</u>
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金額	備		考
仮設材等運搬費 	1.000	t					
諸雑費	1	式					
* * * 単位当り * * *	1	t					
製品長区分:製品長12m以内			片道運搬距離(km):8.4			
運搬区分:片道運搬(搬出)				・ 有無:深夜早朝割増な	ù L		
冬期割増区間片道距離(km)なし=0:0				計上の有無:有料道路			
その他の諸料金計上の有無:その他の諸料金計上なし							
						·	

施工内訳表 施工 第0 -0111号表 仮設材等の積込み,取卸し費 基地積込み,現場取卸し(片道分) 名称・規格など 数 量 単 位 仮設材等積込み費 基地積込み 1.000 t 仮設材等取卸し費 現場取卸し 1.000 t * * * 単位当り * * * 1 t 作業区分:基地積込み,現場取卸し(片道分)

仮設材等の積込み,取卸し費

施工内默表 施工 第0 -0112号表

現場積込み,基地取卸し(片道分)			ライナ	ープレート		<u>1 t 当り</u>
名称・規格など	数量	単位	単 価	ープレート 金 額	備	考
仮設材等積込み費 現場積込み	1.000	t				
仮設材等取卸し費 基地取卸し	1.000	t				
*** 単位当り ***	1	t				
作業区分:現場積込み,基地取卸し(片道分)						

仮設材等の運搬

施工内訳表

施工 第0 -0113号表

頁0-0157

製品長12m以内 運搬距離8.4km(×往復) 単 名称・規格など 数 量 単位 額 仮設材等運搬費 1.000 t 諸雑費 定 1 * * * 単位当り * * * 1 t 製品長区分:製品長12m以内 片道運搬距離(km):8.4 運搬区分:往復運搬 深夜早朝割増の有無:深夜早朝割増なし 冬期割増区間片道距離(km)なし=0:0 有料道路利用料計上の有無:有料道路利用料計上なし その他の諸料金計上の有無:その他の諸料金計上なし

仮設材等の積込み,取卸し費

施工内訳表 施工第0-0114号表

成成初等の積色の ,			建込簡	易土留	_ 	1 t 当!
名称・規格など	数量	単位	単 価	金額	備	考
仮設材等積込み費 基地積込み	1.000	t				
仮設材等取卸し費 現場取卸し	1.000	t				
仮設材等積込み費 現場積込み	1.000	t				
仮設材等取卸し費 基地取卸し	1.000	t				
*** 単位当り ***	1	t				
作業区分:積込み,取卸し(往復分)						

通水試験工

施工内訳表 施工第0-0115号表

<u>84m</u>+3m 既設管と連絡せず給水車で注水 1000 ______数 量 単位 単 <u>金</u> 額 2 人 普通作業員 3 人 運転手(一般) 1 人 給水車運転工(4t) 施工 第0-0116号表 0.5 日 諸雑費 30 % * * * 合 計 * * * 1,000 m * * * 単位当り * * * m

頁0-0159

給水車運転工(4 t)

施工内訳表 施工 第0 -0116号表

n小单度料工(4~)		7,7 (у <u>—</u> ГЈ н	ルー	. 第0-01105衣	1 日 当
名称・規格など	数量	単位	単 価	金額	備	
軽油 小型ロ・リ・ パトロール給油	34.8	L				
給水車損料	6	時間				
4 t						
* * * 単位当り * * *	1	日				

令和4年度(債務負担行為)下水道施設統廃合事業 接続管路実施設計業務委託

数量計算書 (明科2-2工区)

令和6年3月

安曇野市下水道課

1. 材料・労務(圧送管)

圧送管 DIP-GX φ 200 材料 1/2

上达官 DIP-GX	φ 200 材料 1/2		17						
*					数	量			
名称	形状寸法	単位		会田人	推進		Γ		備考
1 4	形私引任	早1世			番号		切管	計	畑 与
			05	بسر بدعر	<u> ш у</u>		- 54 F	14	
ダクタイル鋳鉄管	GX形		00						
直管 S種	φ 200	本	8				10	18	
ダクタイル鋳鉄管	GX形						10	10	
二受T字管	$\phi 200 \times \phi 100$	個	1				ĺ	1	
ダクタイル鋳鉄管	GX形	11111							
曲管	$\phi 200 \times 90^{\circ}$	個	4	12				4	
ダクタイル鋳鉄管	GX形							-	
曲管	$\phi 200 \times 5 5/8^{\circ}$	個	4					4	
ダクタイル鋳鉄管	GX形								
渦巻式フランジ付T字管	$\phi 200 \times \phi 75$	個	1					1	
ダクタイル鋳鉄管	GX形								
フランジ付T字管	$\phi 200 \times \phi 75$	個	2					2	
ダクタイル鋳鉄管	GX形								
継ぎ輪	φ 200	個	4					4	
ダクタイル鋳鉄管	GX形								
両受短管	φ 200	個	1					1	
ダクタイル鋳鉄管	GX形								
両受ソフトシール仕切弁	φ 200	基	2					2	
	φ 200			133 THE 15					
仕切弁筐	DP=1.00m用	組	1					1	
	φ 200					94			
仕切弁筐	DP=1.77m用	組	1					1	
接合材	GX形								
異形管用接合材	φ 200	個	8					8	
接合材	GX形				,				
G-Link	φ 200	個	18					18	
接合材	GX形								
ライナ	φ 200	個	12					12	
ポリエチレンスリーブ		m							労務費に計上
*** nn									W76 # 1-31 I
管明示テープ		m							労務費に計上
Im=n.	W150								W(76 da) - 31 1
埋設シート	ダブル	m							労務費に計上
7		1 1				ĺ			
		-		-					
						ŀ			
		-							
						-			
		1 1				1.0			
								2	
	8								
	9							8	
*									
						4			
	<u> </u>				L				

圧送管 DIP-GX φ200 材料 2/2

状 寸 法	単位 本 個	05		番号		切管	計	備考
	本	-				切管	計	7H 45
 75		-		Ш.		976	п	
р 75		-						
р 75		1					1	
⊅ 75		1						
φ 75		1	li i		1			
φ 75						1	2	
ф 75	個							
	1 1	(1)					(1)	数量に見込まない
	個	1			d		1	
100	基	1					1	
100	個	1					1	
.00		*						1
	個	,					н	
		1					1	
	here							
	個	1					1	
n用同等品	組	1				10	1	
JS304 7.5K	1 1		"	=				
	組	3					3	
JS304 7.5K								
	組	1	# ±				1	
	WIT.						1	
	個						¥	
	旭	1					. 1	
								9 5
	個	2					2	
р 75	個	(2)					(2)	数量に見込まない
	基	2					2	
100	基	2					2	
100	個	2					2	
JS304 7.5K		2						
ZIG.1 PUGG	組	4					4	
10004 5 517	术且	4					4	
IS304 7.5K	60							
	組	2					2	
n用	組	1					1	
n用	組	1					1	
		- 1						
-								4

圧送管 DIP-GX φ 200 切管調書

No.		切	管	組	合	せ	使用長	残管長	切断工			管 種
	会田	川推進			*							
1	\$	3.620	▽		10	▽ 1.00	4 620	0.380	2			GX形
2	\$	1.000	∇	-		▽ 3.97				-		GX形
3	\$ >	1.500	∇			▽ 3.00						GX形
4	1111000	2.390	▽		, -		2.390					GX形
-	\$	2.310	▽		~		2.310					GX形
	<u></u>	1.000	▽				1.000					GX形
-	<u></u>	1.000	▽			▽ 3.80						GX形
-	<u></u>	2.300	∇			▽ 1.00		1.700				GX形
-	<u>"</u>	4.030	∇					0.970				GX形
10		1.490	▽			▽ 1.920						
	T						3.410	1.590				GX形
					10							
+												
								<i>y</i> -1				
		-										
+												
-												
-												
		17										
												, X
										10		
												Ø
凡 1	列「	7	切断	Ľ								
					W.							

圧送管 DIP-GX φ75 切管調書

No.	切		組	合	せ	使用長	残管長	切断工	y)				管 種
	立上排泥		4			-							
1	3.50	00 ▽				3.500	1.500	1					GX形
		V.		1	*								
			47										
										7			
		<u> </u>											
								-					
											39		
				Al di									
					87					A.			
凡	例 ▽・	· · 切断:	I.										
3											12	<u>, 1</u>	
4	計	直管			1 本	3.500	1.500	1					

圧送管 DIP-GX φ 200 労務

名 称	形状寸	上 単位	数量	備考
鋳鉄管据付工	吊込据付(機械) φ200	m	83 E	実延長-仕切弁 83.97m-(0.26m×2)
シャン 日 10 L1 T	エンジンカッター	111	03.3	0.20III (0.20III \ 2)
鋳鉄管切断工	φ 200	口	16	
	GX継手(直管部)			
GX形継手工(直管部)	φ 200 GX継手(異形管)		18	
GX形継手工(異形管)	φ 200		8	
0.00000	GX継手(G-Link)			
GX形継手工(G-Link)	φ 200		18	
7.1四台和四十	吊込据付(機械)	++	0	-
仕切弁設置工	φ 200 DP=1.00用	基	2	
仕切弁筺設置工	Dr -1:00/H	箇所	1	
I WI ENE	DP=1.77用	100/7/	-	
仕切弁筺設置工		箇所	1	-2
1.011 - 41 1 - 111 - 127				
ポリエチレンスリーフ゛工	φ 200	m	84.0	実延長
管明示テープエ	DIP φ 200	l m	83.5	
				平面延長-仕切弁筺-点検口、排泥弁室
埋設シート工		m	64.4	$69.98 \text{m} - (0.54 \text{m} \times 2) - (0.91 \text{m} \times 5)$
`Z_1.34FA_T	φ800以下		04.0	day E
通水試験工	給水車注水	m	84.0	実延長
/去!#!///////////////////////////////////				
(立上排泥管設置工)	吊込据付(機械)			
鋳鉄管据付工	ϕ 75	l m	8.8	
77771717	エンジンカッター			
鋳鉄管切断工	φ 75	П	1	35
のソバタツエエ/古体が	GX継手(直管部)		0	
GX形継手工(直管部)	φ 75 GX継手(G-Link)		2	
GX形継手工(G-Link)	φ75		1	
フランジ継手工	φ 75	П	4	
点検口室設置工	DP=1.00m用同等品	箇所	1	
				,
(空気弁設置工)				
	吊込据付(機械)			
鋳鉄管据付工	φ75	m	1.3	(desired to)
	(機械)	kh =r	0	1箇所当り
空気弁設置工	φ 75	箇所	2	(空気弁+補修弁+フランジ継手工×2口)
フランジ継手工	φ 75		2	
空気弁室設置工	DP=1.00m用	箇所	1	
	DP=1.74m用	箇所	1	v **
空気弁室設置工	DF-1.74III/H	回刀	1	

2. 材料・労務(圧送管排泥)

圧送管排泥 φ100 材料

	,				数	量			
名 称	形状寸法	単位		会田	川推進		Τ	Γ	備考
和 你		中世			面番号		切管	計	備考
			05		THE /J	Т	997 15	D)	
ダクタイル鋳鉄管	GX形		,00		 	-			
直管 S種	φ 100	本					1	1	
ダクタイル鋳鉄管	GX形						1		
(二受T字管)	$\phi 200 \times \phi 100$	個	(1)			1		(1)	数量に見込まない
ダクタイル鋳鉄管	GX形		(1)			1	1	(1)	殊職(こ元だよ)よ
曲管	$\phi 100 \times 45^{\circ}$	個	2		1			2	
ダクタイル鋳鉄管	GX形	live.							
片受ソフトシール仕切弁	φ 100	基	1					1	
1 22710 11 12 33 11	φ 100	25	1					1	
仕切弁筺	DP=1.58m用	組	1					1	
11.57/1 巴	D1 1.00m/1	/\text{\text{LLL}}	1		-			1	
VCジョイント	φ 100	個	1		1			1	
接合材	GX形	l lbst			-	-		1	
異形管用接合材	φ 100	個	4		1			4	
共/// 百/川女 口 //	ψ 100	IFI	4					4	
ポリエチレンスリーブ		m							労務費に計上
		1							为"别英代二时"上
管明示テープ		m							労務費に計上
	W150								
埋設シート	ダブル	m							労務費に計上
耐衝撃性硬質塩化ビニル管	5								
直管	φ 100	本	3				1	4	100
耐衝撃性硬質塩化ビニル管									
ベンド	$\phi 100 \times 45^{\circ}$	個	1			1100000		1	
	12								
ロケーティングワイヤー		m						19.41	
						0			
	8								
						27			
	*			19					
						-			
	8								

圧送管 DIP-GX φ100 切管調書

Vo.		管	組	合	せ	使用長	残管長	切断工			管種
	排泥管										
1	\$				1.000	1.000	4.000	1			GX形
			<u> </u>								
1	a. 31										
1											
-											· u
-											
-										5	
-											
-											
										8	
			55								,
							12 11				
	¥0										
凡	例▽・・	・切断	エ								
_											

圧送管 DIP-GX φ100 切管調書

			管	組	合	せ	使用長	残管長	切断工				管 種
	排泥	管											
1	>	3.680	∇	E .	∇	0.210	3 890	1.110	2				HIVP
							5.030	1.110					111117
					•								
			2				1.0						
				21									
											8		
						- 1							
													0
+				2.									
-					W.							*	,
-		(4					7						
-		-											
-									,				
-													
-													
-													
		(0)											
凡亻	列「	7 • •	・切断	Ľ									
合		計	直管		=	1 本	3.890	1 110	2		t		

圧送管排泥 ø 100 労務

名称	形状	寸	法	単位	数 量	備	考
鋳鉄管据付工	吊込据付(機械) φ100 エンジンカッター			m	2.6	実延長 2.57m	8
鋳鉄管切断工	φ 100				1		
GX形継手工(異形管)	GX継手(異形管) φ100				4		
メカニカル継手工	φ 100			П	2		
ポ [°] リエチレンスリーフ゛工	φ 100			m	2.6	実延長	
管明示テープ工	DIP φ 100			m	2.6		
埋設シート工				m	1.5	平面延長-仕切弁 2.00m-0.54m	筐
通水試験工	φ800以下 給水車注水			m	2.6	実延長	
硬質塩化ビニル管布設工	φ 100			m	19.4		
硬質塩化ビニル管切断工	φ 100			- П	2		
硬質塩化ビニル管継手工	φ 100			П	5		
管明示テープ工	φ 100×4,000L			m	19.4		
管表示シート工	2倍折り込み W=150			m	19.4		
ロケーティングワイヤーエ				m	19.4		14
コンクリート削孔工	φ 100			箇所	1		
							=
,							
						8	23
u u							
,							

3. 土工事 (圧送管)

圧送管土工延長集計表

圧送管土工集計表	集計表									1/1
						圧送管	是	-		
H	imi var	1 土工タイプ() 市道車道As DIP-GX 4 2 0 0 DP=1.0 0	2 土工タイプ② 市道車道As DIP-GX や 200 DP=1.73	3 土工タイプ③ 市道車道As DIP-GX Φ 100 DP=1. 44	4 上エタイプ④ 市道車道As HIVP-RR 中100 DP=1. 64	,	9 9 9			压送管小計
舗装切断工 (As)	t≤15cm	102. 10	34. 28	4. 60	38. 66					180 m
舗装版破砕工 (As) t≤10cm	t≤10cm	70. 45	16. 28	2. 19	18. 36		2			107 m2
	機械力 BH 0.2	64. 36	32. 73	3.54	33. 24					134 m3
	(機械力) 発生土 BHO.2	29. 16	21. 01	2. 19	22. 04					74 m3
	(機械力) 埋戻し用砂 BHO.2	13. 60	6. 19	0.67	5. 50					26 m3
下層路盤工	RC-40 t=20cm	63. 81	16. 28	2. 19	18.36					101 m2
上層路盤工	M-25 t=11cm	68. 41	16. 28	2. 19	18. 36	2				105 m2
	密粒度(表層) As t=3cm 人力	70. 45	16. 28	2. 19	18. 36					107 m2
残士処理工	(土砂) BH 0.2 4t車 L=5.0km	35. 20	11. 72	1.35	11. 20					59 m3
残土処分費	14砂	35. 20	11. 72	1.35	11. 20	8)				59 m3
残土処理工	As塊 BH 0.2 4t車 L=5.0km	2. 82	0.65	0.09	0. 73					4 m3
建設廃材処分費	As塊	2.82	0.65	0.08	0. 73					4 m3
工器工	H=2. 5m		17.14							17 m
出路工	H=2. 0m			2. 30	19. 33					22 m
土留工施工期間	H=2. 5m									Ш 80
土留工施工期間	H=2. 0m				-					10 В
					7/ 29					
									71	
-										
										Name and Address of the Owner, where the Owner, which is the Owner, whic

1. 圧送管DIP-GX 4 200	:00 市道車道As DP=1.00m		BH0. 2		
φ= 200 土被リ H= 1.00) 延長 L= 51.05 m 0 m		舗装切断工 (As) (t=15cm以下)	51.05×2	102. 10 m
	- i	-	舗装版破砕工 (As) (t=10cm以下)	1.38 × 51.05	70. 45 m2
-	1. 39	-	超削工	$(1.37 + 0.60) \times 1.28 \div 2 \times 51.05$	64. 36 m3
0.04	A s A s	0.03	(機械)		
	1. 37 路盤工 M-25 1. 31	0. 11 0. 34	発生土埋戻し工	$1.02 \times 0.56 \times 51.05$	29. 16 m3
	路盤工 RC-40	0. 20	砂埋戻工	$(0.73 \times 0.42 - 0.038) \times 51.05$	13. 60 m3
素掘り勾配			下層路盤工 (RC-40 t=20cm)	1. 25 × 51. 05	63. 81 m2
1. 28	良質発生士	0.56 1.32	上層路盤工 (M-25 t=11cm)	1.34×51.05	68. 41 m2
	0.85		開装工 (再生密粒度As t=3cm)	1.38 × 51.05	70. 45 m2
0.10	含 (残土処理工 (土砂)	64. 36 — 29. 16	35. 20 m3
0. 22		0.42	残土処分費 (土砂)		35. 20 m3
0.10			残土処理工 (As塊)	1.38 × 0.04 × 51.05	2. 82 m3
		管積	建設廃材処分費 (As塊)		2. 82 m3
	0.60	0.038 m2			

				1 :01:0		
φ= 200 延 土被リ H= 1.73 m	延長 L= m	17.14 m	E	舗装切断工 (As) (t=15cm以下)	17.14×2	34. 28 m
	掘削	埋戻		舗装版破砕工 (As) (t=10cm以下)	0.95 × 17.14	16. 28 m2
0.04	S A	s 4	0. 03	超削工 (機械)	$0.95 \times 2.01 \times 17.14$	32. 73 m3
		路盤工 M-25	0. 11 0. 34	発生土埋戻し工	0. 95 × 1. 29 × 17. 14	21. 01 m3
		路盤工 RC-40	0. 20	H 10 ET 12		,
12				炒埕沃工	(0. 35 × 0. 42 - 0. 038) × 17. 14	6. 19 ms
		以	1 20 2 05	下層路盤工 (RC-40 t=20cm)	0.95 × 17.14	16. 28 m2
7.01		発生士	67 :	上層路盤工 (M-25 t=11cm)	0.95 × 17.14	16. 28 m2
0.10		含		<u> </u>	0.95 × 17.14	16. 28 m2
0.22			0.42	残土処理工(土砂)	32. 73 — 21. 01	11. 72 m3
0.10			!	残土処分費 (土砂)		11. 72 m3
			曾積	残士処理工 (As塊)	$0.95 \times 0.04 \times 17.14$	0. 65 m3
	0.	0.95	0. 038 m2	建設廃材処分費 (As塊)		0.65 m3
,		a)		工留工	H=2.5m	17.14 m

3. 圧送管排泥DIP-GX φ 100		市道車道As DP=1	DP=1. 44m	BH0. 2			
$\phi = 100$	延長。し=	= 2.30 m	Ε	舗装切断工 (As)	I (As)	2.30×2	4. 60 m
土被り H= 1.44 m	Ε			(t=15cm以下)	以下)		
	開	車		舗装版破砕工 (As) (t=10cm以下)	·工(As) 以下)	0.95×2.30	2. 19 m2
0.04	8 4	A S	0.03	工帽脚工	Н	0. 95 × 1. 62 × 2. 30	3. 54 m3
		路離工	0.11	(機械)	(文)		
z		M-25	0.34	発生土埋戻し工	戻しエ	$0.95 \times 1.00 \times 2.30$	2. 19 m3
		路盤工	0.20				
		RC-40	5	砂埋戻工	H	$(0.95 \times 0.32 - 0.011) \times 2.30$	0. 67 m3
		如		下層路盤工 1.66 (RC-40 t=20cm)	盤工 =20cm)	0.95×2.30	2. 19 m2
79.		発 一 十 十	0.00	上層路盤工 (M-25 t=11cm)	離 :11cm)	0. 95 × 2. 30	2. 19 m2
				舗装	Н	0. 95 × 2. 30	2 19 m2
0.10		砂		(再生密粒度As t=3cm)	4s t=3cm)		2
0. 12			0.32	残土処理工 (土砂)	(干砂)	3. 54 — 2. 19	1. 35 m3
c c	y			残土処分費 (土砂)	[(土砂)		1. 35 m3
0. 10							
			管積	残士処理工 (As塊)	_ (As塊)	$0.95 \times 0.04 \times 2.30$	0.09 m3
	0.	. 95	0.011 m2	建設廃材処分費 (As塊)	·費 (As塊)		0.09 m3
			2	工留工	Н	H=2.0m	2. 30 m

4. 压	送管排泥HI	圧送管排泥HIVP-RR Ø 100		市道車道As DP=	DP=1. 64m			ВНО. 2				
	$\phi = 1$	100 延長		19.33	Ε			舗装切断工 (As)	19. 33 ×	2		38. 66 m
土被り	II I	1. 64 m						(t=15cm以下)	Ĭ.			
		盟	즕	埋戻		4)	3	舗装版破砕工 (As) (t=10cm以下)	0.95 ×	19. 33		18. 36 m2
0.04		∢	S	s A	0.0	03	1	掘削工	0. 95 ×	1. 81 × 19. 33		33. 24 m3
				路翻川	0 11			(機械)		e e		
	e .		1	M-25	.	0.34		発生土埋戻し工	0.95 ×	1.20×19.33		22. 04 m3
				路盤工	0.20	0		= ,				
				RC-40	5	2		砂埋戻工	(0.95 ×	0.31 - 0.010)×	19. 33	5. 50 m3
	~	-										
Č	8		6	包		Č	1. 85	下層路盤工 (RC-40 t=20cm)	0.95 ×	19. 33		18. 36 m2
<u>~</u> -:			,	発生上		l. 20		上層路盤工 (M-25 t=11cm)	0.95 ×	19. 33		18. 36 m2
								金井	> 30 0	10 33		000
	0.10	<u> </u>		含					3			2
	0.1		1	,		0.31		残土処理工(土砂)	33. 24 —	22. 04	a:	11. 20 m3
		1						残土処分費 (土砂)				11. 20 m3
	0. 10	,										
		-			管積	井回		残土処理工 (As塊)	0.95 ×	0.04×19.33		0.73 m3
			0.95	25	0. (0.010 m2		建設廃材処分費 (As塊)		2		0. 73 m3
2												
								工器工	H=2.0m			19. 33 m

4. 立坑工事(推進工事)

ライナープレート式立坑築造工総括表

二種		細別	単位		到達立坑	***************************************		計
	種別	細 別	+12	推進立坑	推進立坑		合言	21
	一次掘削工	BH 0.35m3(礫)	m³					1
		BH 0.35m3(粘土·砂)	m³					1
	掘削土留工	人力	m				Page 1004, 444	1
	(砂質土·粘性土)	BH 0.35m3	m					
±		CR 0.40m3	m					
	掘削土留工	人力	m		9.61		9.610	
	(礫質土)	BH 0.35m3	m	3.96			3.960]
		CR 0.40m3	m	4.96			4.960	
	埋 戻 工	立坑掘削分ェアモルタル	m³				0.00	
I		砂埋戻し	m³	40.84	15.40		56.24	
	基礎コンクリート	F21-8-20N	m³	1.17	0.70		1.87	
					0.110		1.91	
	残土処分工	発生土	m³	43.79	17.01		60.80	1
	立坑形状			円形	円形			
Ì	立坑寸法			φ 2.5	φ 1.5			
. 1	ライナープレート			t=2.7mm	t=2.7mm			
E	設置高		m	9.00	10.00		19.00	
ŀ	撤去高			1.54	1.85		3.39	
1	残置高		m	7.46	8.15			
7	設置重量	ライナープレート	m				15.61	
1	双 旦 里 里		t	2.340	1.620		3.960	
1	* + + =	補強リング	t					70.77
	撤去重量	ライナープレート	t	0.405	0.305			
_		補強リング	t					
-	スクラップ 重量		t	0.015	0.062		0.077	
	残 置 重 量		t	1.935	1.315		3.250	
Autophica	裏込注入工		m³	6.56	4.34		10.90	1
	桁材設置撤去重量	主部材	t					
支		副部材(A)	t					
,		副部材(B)	t					
呆		合計	t					
ב [運搬重量	往路						
L	生 版 単 里	復路	t					
-		1長㎡	t					
各	覆 工 面 積		m²				0.00	
<u> </u>	覆 工 重 量		t				0.000	
夏	桁 材 重 量		t				0.000	
-	運 搬 重 量		t				0.000	
1	舗装切断工	As t=15cm以下	m	12.00	8.00		20.00	
i i	舗装破砕工	As t=15cm以下	m²	9.00	4.00		13.00	
	処 分 工	Asガラ(無筋)	m³	0.36	0.16		0.52	i
Ē	舗装仮復旧工	表層工 As t=3cm	m²	9.00	4.00		13.00	
1		路盤工 RC-40 t=20cm	m²	9.00	4.00		13.00	
ž.	二重管ストレーナ	注入本数	本	19.00	15.00		34.00	
E -	工法複相式							

名 称					計	算	式				数量
Z坑築造工	φ 2500	発	進	立坑			立坑深さ		=	8. 96 m	
	先掘面積		Α	=	3. 000	×	3. 000		=	9. 00 m ²	
	立坑面積		Α	=	$\pi/4$	×	2. 500	2	=	4. 91 m ²	
1. 土 エ											
1) 掘削工	機械掘削	BH0. 35									
	H1	=	4. 000	_	0. 040	=	3. 960	m			
	V1	=	4. 91	×	3. 960		ľ		=	19. 44 m ³	
	人力掘削					H≦(6. 0m				
	H2	=		_		=		m			
	2	t=2.7mm 砂質土・			Н	ı =		m			
		=							_	m^3	
	クラムショ					н >/	l (lm				
		= 8						m			
								1	© 11		
		砂質土・						m			
								m	. *		
	V 3	= 4	. 910	×	4. 960				=	24. 35 m ³	
a) III = 1 -		7 - I - I - I									
2) 埋戻し工	埋戻し工				タル						
		=				_		=	m		
	V1 控除数量			×		_			=	m ³	m
	人孔躯体			×		² ×		=	m ³		
							Σ۷	=	m³		2
	埋戻しエ	購入砂									
	H2	=	8. 960	_	0. 350			=	8. 610 m		
	V 2			×	8. 610				=	40. 84 m ³	40. 84 m
	控除数量									40. 04 111	40. 04 m
	コンクリート基礎	V =	1. 56	×	0. 620	×	1. 210	= .	1. 17 m ³		
	本管	V =	$\pi/4$	X	0. 220	² ×	7. 14	=	0. 27 m ³		
	排泥管	V =	π/4	×		² ×	5. 70	=	m³		
							Σ۷	=	1. 44 m³		
3) 処分工	発生土								19		
	V	=	19 11	+	24 25				=	43. 79	43. 79 m
	V		13.44	Г	۲4. 33				=	43. 19	43. 19 h

名 称					<u>====</u>	算	式						数	量
2. 土留工	ライナーフ	プレート												
	円形	φ	2. 500	m										
	1) 掘削土留												n.	
	砂質土およ	くび粘性	E土	H=		m								
	礫質土			H=	8. 960	m								
	設置高			H=	9. 000	m								
	撤去高			H=	1. 540		うち損料		1. 500	m				
	設置枚数			P-10	10. 0		(t=2.7mm) 26.0							
	2) 重 量													
Nt	設置重量								i.					
			0.00		10.0	44	00.0	17 /31			0.0:5			
				m×	10. 0	1X X	26. 0	Ng/权		=	2, 340	Kg		
9	スクラップ W	ブ重量 =	$\pi/4$	×	0. 220	² ×	33. 1	kg/m ²	× 1	=	1	kg		
			π/4	×	0. 406	2 X	33. 1 33. 1 33. 1	kg/m ²	× 1	=	4	kg		
			0. 040	^	11 ~ 2. 3	^	33. 1	Kg/III		=	10 15			
	損料重量													
	w	=	1. 50	m×	10. 0	枚×	26. 0	Kg/枚		=	390	kg		
	撤去重量													
	W	_	200 00	l.a	1	9	15. 0	V~			405	Lee		
		_	390. 00	Kg	т_		15. 0	Ng	- E	_	405	Kg		
	残置重量							-						
	W	=	2, 340	_	405					=	1, 935	kg		
	ボルト重量													
	P-10 W	=	10. 0	枚×	14. 0	本×	0. 137	kg/本		=	19	kg		
					1				Σ۷	=	19	kg		
	3) 裏込注入工	-												
	V		0. 09	×	π	× (2. 500	+	0. 09)				
			0. 00		,	. , \	L. 000				C	3		
	B • • •							^	0. 900		6. 56	m		
	参考					18			V s			_		- 11
	ライナーブ	^{ルート}	·m²当たり L		(P-10で接 H	(草)								
	A	=	1. 570	×	0. 500		0. 785	m²/枚						
	W	=	26. 0	Kg/权 ÷	0. 785	m ⁻ /枚	33. 1	kg/m ²		==				
								8						

名 称			計	算	式				数	ā
3. 路面覆工										
	1) 覆工板									
	覆工板面積									
	A =	×				_	0	m ²		
N.		^								
	覆工板重量									
	W =	×	t	/m枚		=		t		
		-							2	
	2) 桁材重量	*** ***	長さる	本数	単位重量	重 量	***			
	名 称	部材		(本)	(t/m)	(t)	備考			
	受桁				1					
	合 計	19.				÷ .				
	撤去重量		•		ΣW =	t				
	運搬重量	w =		+		, _				
	足似王里							t		
-										
4 6#4+ -	1) 6474+ LTING T	. 45 NI	_							
4. 舗装工	1) 舗装切断工 A									
	L =					=	12. 00	m	12. 00	
	2) 舗装破砕工 A	s t=15cm以T	F							
	A =	3. 00 ×	3. 00			=	9. 00	m	9. 00	
	3) 処分工 Asガラ	(無筋)								
	V =	9. 00 ×	0. 04	(ic)		=	0. 36	m³	0. 36	
	4) 舗装仮復旧工									
	① 表層工 As t	=3cm								
	A =	9. 00 —	蓋控除			=	9. 00	mi	9. 00	
¥	② 路盤工 RC-40									
	A =		蓋控除			=	9. 00	m².	9. 00	
	A =	J. UU —	9			=	9. 00	m	9. 00	
1										
					-					
								l l		

名 称				=	計 ————	算	元				数	量
Z坑築造工	φ 1500	3	到達	立坑			立坑深さ		=	9. 65 m		
	先掘面積		Α	=	2. 000	×	2. 000		=	4. 00 m ²		
	立坑面積		А	_	π/Δ	×	1. 500	2	_	1. 77 m ²		
1. ± I					70 / 4		1. 000			1.77		
1) 掘削工	機械掘削	BHU 3E							4			
17 M4133								8		8		
	H1					=		m				
	V 1	=		×						m ³		
	人力掘削	(6m以上	の掘削し	こつき土	木工事積	算基準	≛を使用)					
10 80_0 ₁	H 2				0. 040	=	9. 610	m				
		t=2.7mm 砂質土			Н	=	_	m				
			礫質土		н	=	9. 610	m				
	V 2	=							=	17 01 m ³	=	
	クラムシ								28 111	17. 01		
								m				
		砂質土	・粘性土		Н	=	_	m				
			礫質土		Н	=		m				
	V 3	=		×			-		=	m³		
									,			
2) 埋戻し工	埋戻し工	(立坑掘	削分)工	アモル	タル							
	H1	=		-		-		=	m			
	\/ 1	_		~						3		
	控除数量			X			90		=	m ³		m
9	人孔躯体	V =		X		² ×		=	m ³			
							Σ۷	=	m ³	-		
	埋戻し工	購入砂										
	H 2	=	9. 650	-	0. 350				9. 300 m			
	V 2	=	1. 77	×	9. 300	_	1. 06		=	15. 40 m ³	15. 40	m
	控除数量 コンクリート基礎											
<u> </u>							8. 19					
	排泥管	V =	π/4	×	0. 089	² ×	8. 52	=	0.05 m ³			
							Σ۷	=	1. 06 m ³			
3) 処分工	発生土								S			

名 称					計	算	式						数	Į.
土留工	ライナー	プレー	٢										2	
	円形	φ	1. 500	m										
	1) 掘削土留													
	砂質土お	よび粘	性土	H=		m								
1	礫質土			Н=	9. 650	m								
	設置高			H=	10. 000	m								
	撤去高						うち損料	高	1, 500	m				
	設置枚数						(t=2.7mm)							
	2) 重 量			, ,	70.0	127	70.2	No. IX						
	設置重量													
			10.00		10.0	16.,	10.0	14 /46						
	- W			m×	10. 0	权×	16. 2	Kg/枚		=_	1, 620	kg		
	スクラッ W	フ重量	$\pi/4$	×	0. 220	² ×	34. 4	kg/m²	× 1	=	1	kg		
			$\pi/4$ 0. 350	×	0.406 $\pi \times 1.5$	² ×	34. 4 34. 4 34. 4	kg/m ²	× 1	=	57	kg kg		
			5. 000				04. 4	100/111		=		kg		
	損料重量													
	W	=	1. 50	m×	10. 0	枚×	16. 2	Kg/枚		=	243	kg		
	撤去重量				3									
	W	=	243. 00	kg	+		62. 0	Kg		=	305	kg		
	残置重量													135-5
	w	=	1, 620	_	305					=	1, 315	kg		
	ボルト重量	t												
	P-6 W	=	10. 0	枚×	10. 0	本×	0. 137	kg/本		=	14	kg		
											14			
	3) 裏込注入	Ľ	A.		**								T.	
	V		0. 09	×	π	× (1. 500	+	0. 09)				
	•		0. 00		,,	., (000	×			4. 34			
	\$2.4x						VI.	^			4. 34	111		
	参考	- €1	L 2 N + .	U = 0	/D 0-14	***								
	ライナー		L		Н			0						
	A	=		kg/枚		m ² /枚								
	W	=					34. 4	kg/m ²			0			
	-										•			
			95					w						

名 称	計 算 式		数	量
3. 路面覆工				
	1) 覆工板			
	覆工板面積			
	A = × =	m ²		r
	覆工板重量			
	W = × t/m枚 =	t		
15	2) 桁材重量			
	名 称 部 材 長 さ 本数 単位重量 重 量 備考 (m) (t/m) (t)			
	受桁			
2	승 計			
	撤去重量 ΣW = t			t
	運搬重量 W = + =	t		t
舗装工	1) 舗装切断工 As t=15cm以下			
	L = 2.00 × 4 = 8.00	m	8. 00	r
	2) 舗装破砕工 As t=15cm以下			
	A = 2.00 × 2.00 = 4.00	m²	4. 00	r
	3) 処分工 Asガラ (無筋)			
	V = 4.00 × 0.04 = 0.16	m³	0. 16	r
17	4) 舗装仮復旧工			
	① 表層工 As t=4cm	-		
	蓋控除 A = 4.00 - = 4.00	m	4. 00	r
9	② 路盤工 RC-40 t=20cm M-25 t=11cm			
	蓋控除 A = 4.00 - = 4.00	m²	4. 00	r

薬液注	主入工(二	重管ストレ	<u>/一ナ工法</u>	、複相式)	数量	計:	算 :	<u> </u>			
	施工場序	沂	単位	発進立坑 φ2500 側部	到達立坑 <i>ф</i> 1500 側部	1 1 1 1 1 1 1 1 1		-			小富士
	注入面积	į.	m²	18.850	14.137	:		1		1	32.987
Med		樂土	m	4.639		<u>. </u>		1	- i		9.278
削	砂質	賃 土	m								
孔 長		生土	m			!		1			
IX	削孔	長 計	m	4.639	4.639	1		1 .	- 1	i	9.278
	砂礫土	10~50	m	1.439	1.439			-			2.878
	10 PK -	50以上	m			1		1	!		
注		0~10	m					1		i	1
入	砂質土	10~30	m					1			
注 入 長		30以上	m					+			
	粘性土	0~4	m					i .	i_	į .	
	2000 100	4~8 長 計	m	1.400	1 400	-		1	-		0.070
	引抜き長		m	1.439 3.200	1.439			:		!	2.878
		10~50	m kl	9.763				+		i	6.400
注	砂礫土	50以上	kl	9.703	1.322						17.086
入 量		0~10	kl			-		!			
量	砂質土	10~30	kl					4			
<u>;</u>	P A T	30以上	kl					i			
注入率	del to t	0~4	kl					:		- :	
率	粘性土	4~8	kl					j		;	
0	注入		kl	9.763	7.322			1		- 	17.086
	砂礫土:10~		kl	6.509	4.882			:			11.391
	砂礫土:50以		kl	;				7			
	砂質土:0~	瞬	kl					i			
	砂質土:10~	結	kl]			
	砂質土:30以	材	kl					1			
注	粘性土:0~		kl					ļ			
入 量	粘性土:4~		kl					1		!	
	注入量(服	幹結材)計	kl	6.509	4.882						11.391
比率	砂礫土:10~		ke	3.254	2.440						5.695
率	砂礫土:50以	E. 0.00-125	kl					!			
\cup	砂質土:0~	緩	kl	 				i		. 	
	砂質土:10~ 砂質土:30以	結材	kl kl								
	粘性土:0~	10	kl kl					!	- :	- 	
	粘性土:4~		ke					i		· 	
	注入量(級	経結材)計	kl	3.254	2.440			† 			5.695
	注入本数		本	19	15			+			34
	71 77 11 2	瞬結材	Q	343	325			i			04
1本当	り注入量	緩結材	Q	171	163			1			•••
		計	Q	514;	488			7			1002.01
準 備	請 時 間	14	分	14.00	14.00			;		i	28.00
削	礫質土	8分/m	分	37.1	37.1			į .	İ	1	74.2
孔	礫質土砂質土粘性土	5分/m	分 分]]
時	粘性土	4分/m	分]
間	削孔照	計間計	分	37.10	37.10						74.20
	、時間 :	16l/min	分	32.12	30.51			!	-	Ļ	62.62
	き時間	2分/m	分	6.40	6.40			<u>i</u>	i	i	12.80
1	本当り施工時		分	89.62	88.01			<u> </u>			177.62
	箇所当り施工		分	1702.70	1320.10			!			3022.80
	工本数(2セット) ¦			8.44	8.59			i			17.03
ロヨり他	工本数(4セット)	6.3h/日	本	16.90	17.20			1	L	i	34.10

^{※1.}施工本数が100本未満の場合は2セット、100本以上の場合は4セットを標準とする。 2.水ガラス積算流量計は、総注入量500kl以上の場合に計上する。 二重管ストレーナ工法注入率表(複相方式)

一工品~	$r\nu$	上江江	土人平衣(核怕力式)		,		
分類	土	質	N 値		間隙率	注入充填率	注入率
积					p (%)	α (%)	(%)
1	砂礫	土	ゆるい~中位	10~50	40	90	36.0
2	או עו	· T	中位~締った	50以上	35	90	31.5
3	砂質	t ±	ゆるい~中位	0~30	45	90	40.5
4	型型具	1 —	中位~締った	30以上	35	90	31.5
5	粘性	: ±	ゆるい~中位	0~4	70	40	28.0
6	1±	- 1	中位~締った	4~8	60	40	24.0

二重管ストレーナ工法注入比率表(複相方式)

一王日八	0 11	-141	工八几千衣(夜竹刀八		
分 類	土	質	瞬結材:緩終 (注入比率		適用
1	砂礫	+	1:0.5	: 0.5	細粒分が少ない場合
2	沙味		1:1~2	1.5	細粒分が多い場合又は止水を目的とする場合
3			1:1~2	1.5	ゆるい N値 0~10
4	砂質	土	1:2~3	2.5	中 位 N値 10~30
5			1:3~4	3.5	締った N値 30~
6	粘性	+ +	1:0	0	目的(止水・地盤強化)により選定する。
7] *** I±	_	1:1	1.0	ロ の (上 小 地

<トラック損料日数> 下水道用設計標準歩掛表(R2年度)-第1巻 管路- P.70

日数 = 総注入量 $V(k\ell)$ ÷ (1本当り注入量 $Q_S(k\ell/\Delta)$ × 1日当り施工本数) × α (供用日の割増率)

 $= 17.086 \div (1,002.010 \times 17.03) \times 1.0$ = 0.001 \boxminus

小口径推進工法数量(鋼管 400)

会田川横断 (明科2-2路線)

推進工

会田川横断 (明科2-2路線)

推進工集計表

鋼製さや管推進ボーリング式【一重ケーシング 鋼管 φ400mm 内管 φ200mm (ダクタイル鋳鉄管)

到现代C / 目1EE小	70 / DUL = 1	ンンノ 対目 中 400mm	118 0 200mm (2 2 2 7 7 7 7	3/13/1日/	
項目		УШ	数量	財 体	松 西
項目		細目・	数量	単位	摘 要
路線延長			66.0	m	
管体延長			66.0	m	
推進延長			65.0	m	
推進管	200mmDIP	L=1.0	11 = 2	本	
	200mmDIP	L=1.5	44.0	本	
	400mmSTK	L=2.0		本	
	400mmSTK	L=1.0	65	本	
	400mmSTK	L=0.6		本	F
スペーサー				個	さや管推進用リングが兼ねる
本管挿入工	DIP φ 200		65.0	m	
さや管推進用リング	φ 200		45.0	組	
中込注入			5.19	m3	
残 土		1.	8.4	m3	×

仮設備工

以以州 工				_	
項目		細目	数量	単位	摘要
発進坑口工			1	箇所	24
到達坑口工			1	箇所	
推進設備工			1	箇所	4
			4	箇所	鋼材処分は立坑築造工に計上
	発進	200mmDIP	0.69	m	
鏡切り工		400mmSTK	1.28	m	
	到達	200mmDIP	0.69	m	
		400mmSTK	1.28	m	, (e)
立坑基礎工		* *	1	箇所	立坑築造工に計上
				m3	立坑築造工に計上

管布設工(空伏工)

項目	細目	数量	単位	摘 要
	DIP φ 200		m	管布設工に計上
砕 石				
コンクリート			m3	立坑築造工に計上
型枠			m²	立坑築造工に計上
鉄 筋	D13, D16		kg	

推進工計算書

	残土 皿3	0.4064.2×π/4 ×椎進延長	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	8. 4		8.4	
9 J	中込め注入 ^{Ⅲ3}	(0.4064 -0.0095×2) '2 -0.22'2 × 元/4 ×鋼管延長		5. 19		5. 19	
	スペーサー	2四/個					
	きや響性連用リング			45.0	1 1	45	
8	400mmSTK 本	L=1.00 L=0.60	1	65		65	
20		L=2.00					
14	200mmDIP	L=1.50		44.0		44. 0	
	200m	L=1.00					
中中	管布設延長 n	管布設工で計 上				8	
100	防護延長	(立坑 117 人孔外径) /2	1.560	3.060		3.06	
刊 	内装管挿入	鋼管延長		65.00		65.00	
#	推進延長	路線延長 - 立坑減長		65.00		65.00	
	管体延長口	路線延長 - 人孔減長		66.00		66.00	
	立坑減長		0. 700				
	人孔減長口	人孔内径/2					
鋼管 400)	線路延長			66.00		66.00	
	人孔	Х -	無無				
(鋼管さや管推進	土留寸法		2.5	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 200	
内径·4200 mm (立坑番号		発進立坑到達立坑	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		- 1	

概算工事日数算出表

実日数 供用日数 71. 5 121. 55

日日

土留め区間施工日数算出表

		1.6	1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	計 算 共	100
名称	形状・寸法	施上日数	設計級重	lm当り施工量	設計施工日数
配管工		8.7日	86.6m	8.7 ∃ ÷ 86.6m = 0.100 ∃/m	0.100 H/m

	-			14 基		1
各	形状・寸法	施工日数 設計数量		施工日数		供用日当り
	19	0.100 H/m	17.0m 0.10	0.100 H/m × 17.0m =	1.7 ⊞	
士留め区間 H=2.5m		3	Ŧ.	土工日数 = ※ 土工事施工日数算出表(土留めH=2.5m)より	2.8日	
		7	1.71	1.7日 + 2.8日 =	4.5 H	Щ8 ч
		0.100 H/m	22.0m 0.10	0.100 日/m × 22.0m =	2.2 日	
士留め区間 H=2.0m			ŦI	土工日数 = ※ 土工事施工日教算出表(土留めH=2.0m)より	3.2日	
			2.2	2.2日 + 3.2日 =	5.4日	10日
			8.7 [8.7月-1.7日-2.2日	4.8 Н	
上留めなし区間 (立坑内配管を含む)			- H	土工日数 = ※ 土工事施工日数算出表(土留めなし)より	4.5 H	
			4.8	4.8 日 + 4.5 日 =	9.3 ⊞	16日

日当たり施工量一覧表

31	工種	数量	単位	日施工量	単位	実日数	摘要
立坑築造工							
	ライナー掘削土留め工(人力)	9.61	ш	0.50	⊞/m	2	士木P182
	ライナー掘削土留め工(機械) BH0.35m3	3.96	E	0.61	⊞/m	2	自本P438
	ライナー掘削土留め工(機械) CR0.40m3	4.96	Е	0.61	⊞/m	3	白本P438
	埋戻し工	56.24	m3	0.01	⊟/m	1	
	締固め タンパ	56.24	m3	0.03	⊞/m	2	100 m3/ 3 目 タンパ日数より
	地盤改良工 発進	19	₩	90.0	日/本	1	
	到達	15	*	0.06	日/本	1	
舗装工							
	舗装切断工	20	ш	0.005	∃/m	0.09	
	舗装粉砕工	13	m2	0.005	∃/m	0.07	
	舗装復旧工表層	13	m2	0.004	∃/m	0	(8)
推進工							
	搬入	1	计	1.00	日/式	1.00	
	推進設備工	1	計	3.00	日/式	3.00	
	先導体据付工	1	计	0.50	日/式	0.50	
	推進工	9	ш	0.33	∃/m	21.67	
	先導体撤去工	1	甘	0.50	日/式	0.50	
	推進機械撤去	1	计	1.50	日/式	1.50	
	本管挿入工	65	m	0.05	⊞/m	3.51	
	中込注入工	1	计	2.00	日/式	2.00	
	機材搬出工	1	计	3.00	日/式	3.00	
					実日数合計	51.50	
					供用日数	87.55	

1	(本) (本) (本)		1.34		0.03	0.13		1.44		90.0	0.06												1.08	***************************************	0.10		0.56		0.20							2.02		0.08
			1.336		0.034	0.131		1.440		090.0	090.0												1.080		0.100		0.560		0.200							2.016		0.080
私	施工日数		$83.5 \text{m} \times 0.16 \text{Å} \div 10 \text{m}$	2	2.6m×0.13人÷10m	10.1m×0.13人÷10m		16.0日×0.09人÷1日		1.0日×0.06人÷1日	1.0日×0.06人÷1日												18.0□ × 0.06人 ÷ 1□		2.0 \to 0.05 \to 1 \to		8.0 × 0.07 × ÷ 1 □		4.0 I × 0.05人÷1口							- 18.0日 × 0.112人 ÷ 1日		1.0 □ × 0.080人÷1口
越		58.85	62.50	79.99	76.92	76.92	10.00	11.11	12.50	16.67	16.67	2.50	2.63	2.78	2.94	3.03	3.57	3.76	3.97	4.20	4.33	14.29	16.67	20.00	20.00	12.50	14.29	16.67	20.00	10.00	12.82	15.38	15.38	15.38	7.81	8.93	10.42	12.50
111n	日当り施工量	$1 \downarrow \div (0.17 \downarrow \div 10 \text{m}) =$	$1 \text{$\lambda$} \div (0.16 \text{$\lambda$} \div 10 \text{m}) =$	$1 \text{$\lambda$} \div (0.15 \text{$\lambda$} \div 10 \text{m}) =$	(0.13人	1 + (0.13 + 10m) =	$1 \lambda \div (0.10 \lambda \div 1 \Box) =$	1 + (0.09 + 1 = 1) = 1	1 + (0.08 + 11) =	1 + (0.06 + 1 = 1) = 1	$1 \lambda \div (0.06 \lambda \div 1 \Box) =$	1 + (0.40 + 10) =	$1 \lambda \div (0.38 \lambda \div 1 \Box) =$	1 + (0.36 + 1 = 1) =	1 + (0.34 + 10) =	1 + (0.33 + 1 = 1) =	$1 \lambda \div (0.280 \lambda \div 1 \Box) =$	1 + (0.266 + 10) =	$1 \lambda \div (0.252 \lambda \div 1 \Box) =$	$1 \text{ Å} \div (0.238 \text{ Å} \div 1 \text{ \square}) =$	$1 \lambda \div (0.231 \lambda \div 1 \Box) =$	· ·	人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	$1 \wedge \div (0.05 \wedge \div 1 \square) = 1 \wedge \div (0.05 \wedge 1 \square) = 1 \wedge \div (0.05 \wedge 1 \square) = 1 \wedge (0.$	(ロー)	1.1.	$1 \lambda \div (0.07 \lambda \div 1 \Box) =$	(0.06人÷1口)	\ - - -	17 - (0.03 / - 14) =	/ · · · · / · · · · · · · · · · · · · ·	(+10)	1 + (0.065 + 1 = 1) = 1	$1 \lambda \div (0.065 \lambda \div 1 \Box) =$	小ノ	$\langle +1 \rangle$	$1 \downarrow \div (0.096 \downarrow \div 1 \Box) =$	(十1日)
朱華かり	(普通作業員)	0.17人	0.16人	0.15人	0.13人	0.13人	0.10人	760.0	~80.0	~90.0	~90.0	0.40人	0.38人	0.36人	0.34人	0.33人	0.280人	0.266人	0.252人	0.238人	0.231人	0.07人	0.06人	0.05人	0.05人	入80.0	~70.0	790.0	0.05人	0.007	0.091 A	0.065人	0.065人	0.065人	0.128人	0.112人	0.096人	人080.0
	単位			10m当り	1				1口当り					1口当9					1口当9				2	1口当9				1口当り				1口当9	I			1	1口当9	
I	設計数量		83.5		2.6	10.1		16.0		1.0	1.0												18.0		2.0		8.0		4.0						**************************************	18.0		1.0
	単位		1	ш					П					П					П				ı	П				П				П	T				П	
	形状・十法	φ 250	ф 200	φ 150	ф 100	φ75.	ф 250	ф 200	ф 150	ф 100	ф 75	ф 250	ф 200	ф 150	ф 100	ф 75	ф 250	Ф 200	ф 150	ф 100	ф 75	ф 250	φ 200	φ 150 ± 100	φ 100	ф 250	ф 200	ф 150	ф 100	0 / 3	φ 250 φ 200	ф 230 ф 150	ф 100	ф 75	ф 250	ф 200	ф 150 . 160	φ 100 φ 75
	名称			鋳鉄管吊込み据付上(株は七)	(教養))				鋳鉄管切断工				十八日本、地口、女女女	野野町切断・ (5下程)	(2二年)	20			鋳鉄管溝切り加工				GX継手接合工	(直管受口部)			工少班上級AU	(無形節の口部)				GX継手接合工	(アーLINK型が)			工令班王恭XU	(G-Link部)	

12.50 14.29 16.67 20.00 20.00 10.87 12.35 14.49 17.24 17.24 17.24 17.24 17.24 17.24 17.24 17.24 17.24 17.24 17.24 17.24 17.43 15.38 15.38 15.38 15.38 15.38 16.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00 100.00		1
$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		1. \(\text{-}(0.07\) \(\text{-}\) \(\text{-}(0.05\) \(\text{-}
$ 1 \square \rangle = 16.67$ $ 1 \square \rangle = 20.00$ $ 1 \square \rangle = 10.87$ $ 1 \square \rangle = 12.35$ $ 1 \square \rangle = 12.82$ $ 1 \square$		1.7 ÷ (0.06.7 ÷ 1.7 ÷ (0.05.7 ÷ 1.7 ÷ (0.05.7 ÷ 1.7 ÷ (0.092.7 ÷ 1.7 ÷ (0.092.7 ÷ 1.7 ÷ (0.093.7 ÷ 1.7 ÷ (0.069.7 ÷ 1.7 ÷ (0.069.7 ÷ 1.7 ÷ (0.093.7 ÷ 1.7 ÷ (0.093.7 ÷ 1.7 ÷ (0.093.7 ÷ 1.7 ÷ (0.093.7 ÷ 1.7 ÷ (0.093.7 ÷ 1.7 ÷ (0.093.7 ÷ 1.7 ÷ (0.065.7 ÷ 1.7 ÷ (0.065.7 ÷ 1.7 ÷ (0.14.7 ÷ 1.7 ÷ (0.14.7 ÷ 1.7 ÷ (0.14.7 ÷ 1.7 ÷ (0.14.7 ÷ 1.7 ÷ (0.14.7 ÷ 1.7 ÷ (0.14.7 ÷ 1.7 ÷ (0.14.7 ÷ 1.7 ÷ (0.14.7 ÷ 1.7 ÷ (0.14.7 ÷ 1.7 ÷ (0.14.7 ÷ 1.7 ÷ (0.14.7 ÷ 1.7 ÷ (0.14.7 ÷ 1.7 ÷ (0.12.7 ÷ 1.7 ; (0.12.7 ÷ 1.7 ÷ (0.12.7 ÷ 1.7 ; (0.12.7 ÷ 1
$ \Box	기계에게 그리 이렇게 하게 하게 하게 하게 하게 하게 되었어요.	1
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1.7 ÷ (0.092) 1.7 ÷ (0.092) 1.7 ÷ (0.069) 1.7 ÷ (0.058) 1.7 ÷ (0.058) 1.7 ÷ (0.014) 1.7 ÷ (0.014) 1.7 ÷ (0.014) 1.7 ÷ (0.018) 1.7 ÷ (0.065) 1.7 ÷ (0.065) 1.7 ÷ (0.18) 1.7 ÷
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
(110) = (14.49) $(110) = (17.24)$ $(111) = (17.24)$ $(111) = (1$		
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		
(÷ 1 1) = 17.24 (÷ 1 1) = 9.62 (÷ 1 1) = 10.99 (÷ 1 1) = 12.82 (÷ 1 1) = 12.82 (÷ 1 1) = 15.38 (÷ 1 1) = 15.00 (÷ 1 1) = 15.56 (÷ 1 1) = 10.00 (÷ 1 1) = 10.00 (÷ 1 1) = 100.00 (÷ 1 1) = 100.00		
∴ ÷ 1□) = 9.62 ∴ ÷ 1□) = 10.99 ∴ † 1□) = 12.82 ∴ † 1□) = 15.38 ∴ † 1□) = 15.38 ∴ 10m) = 20.41 ∴ 10m) = 50.00 ∴ 10m) = 55.56 ∴ 10m) = 55.56 ∴ 10m) = 55.56 ∴ 10m) = 71.43 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00		
(÷ 1 1) = 10.99 (÷ 1 1) = 12.82 (÷ 1 1) = 15.38 (÷ 1 1) = 15.38 (÷ 1 1) = 15.38 (÷ 1 1) = 20.41 (÷ 1 0 m) = 50.00 (÷ 1 0 m) = 55.56 (÷ 1 0 m) = 55.56 (÷ 1 0 m) = 17.43 (÷ 1 0 m) = 83.33 (÷ 1 0 m) = 83.33 (÷ 1 1) = 50.00 (÷ 1 1) = 100.00 (÷ 1 1) = 100.00		
(÷ 1 1) = 12.82 (÷ 1 1) = 15.38 (÷ 1 1) = 15.38 (÷ 1 1) = 15.38 (÷ 10m) = 20.41 (÷ 10m) = 50.00 (÷ 10m) = 55.56 (÷ 10m) = 55.56 (÷ 10m) = 17.43 (÷ 10m) = 10.00 (÷ 10m) = 83.33 (÷ 10m) = 83.33 (÷ 10m) = 100.00 (÷ 1 1) = 50.00 (÷ 1 1) = 100.00 (÷ 1 1) = 100.00		
(+		
10m = 15.38 10m = 20.41 10m = 20.41 10m = 20.41 10m = 55.56 10m = 55.56 10m = 55.56 10m = 71.43 10m = 83.33 10m = 83.33 10m = 83.33 10m = 50.00 11 1 = 50.00 11 1 = 50.00 11 1 = 50.00 11 1 = 50.00 11 1 = 50.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 = 100.00 11 1 1 = 100.00 11 1 1 1 1 1 1 1 1	" " " " " " " " "	
∴ 10m) = 20.41 ∴ 10m) = 38.46 ∴ 10m) = 50.00 ∴ 10m) = 55.56 ∴ 10m) = 71.43 ∴ 10m) = 71.43 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 50.00 ∴ 11) = 50.00 ∴ 11) = 50.00 ∴ 11) = 50.00 ∴ 11) = 50.00 ∴ 11) = 100.00 ∴ 11) = 100.00 ∴ 11) = 100.00 ∴ 11) = 100.00 ∴ 11) = 100.00 ∴ 11) = 100.00		\.\.\.\.\.\.\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
÷ 10m) = 38.46 ÷ 10m) = 50.00 ÷ 10m) = 55.56 ÷ 10m) = 55.56 ÷ 10m) = 71.43 ÷ 10m) = 71.43 ÷ 10m) = 83.33 ÷ 10m) = 83.33 ÷ 10m) = 100.00 ÷ 11) = 50.00 ÷ 11) = 50.00 ÷ 11) = 50.00 ÷ 11) = 100.00 ÷ 11) = 100.00 ÷ 11) = 100.00 ÷ 11) = 100.00 ÷ 11) = 100.00 ÷ 11) = 100.00 ÷ 11) = 100.00		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
∴ 10m) = 50.00 ∴ 10m) = 55.56 ∴ 10m) = 55.56 ∴ 10m) = 71.43 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 80.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00		
∴ 10m) = 55.56 ∴ 10m) = 55.56 ∴ 10m) = 71.43 ∴ 10m) = 71.43 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 100.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00		
∴ 10m) = 55.56 ∴ 10m) = 71.43 ∴ 10m) = 71.43 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 100.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00		
∴ 10m) = 71.43 ∴ 10m) = 71.43 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 83.33 ∴ 10m) = 100.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 50.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00 ∴ 1□) = 100.00		
: 10m) = 71.43 : 10m) = 83.33 : 10m) = 83.33 : 10m) = 100.00 : 1 1 = 50.00 : 1 1 = 50.00 : 1 1 = 50.00 : 1 1 = 50.00 : 1 1 = 100.00 : 1 1 = 100.00 : 1 1 = 100.00 : 1 1 = 100.00 : 1 1 = 100.00 : 1 1 = 100.00		
100,00 100,00 100,00 100,00 100,00 100,00 100,00 100,00 100,00 100,00 100,00 100,00 110 100,00 110 100,00 110 110 100,00 110 110 110,00 110 110 110,00 110 110 110,00 110 110 110,00 110 110 110,00 110 110 110,00 110 110 110,00 110 110 110,00 110 110 110,00 110 110 110,00 110 110 110 110,00 110 110 110 110,00 110 1		
÷ 10m) = 100.00 ÷ 11 1) = 50.00 ÷ 11 1) = 50.00 ÷ 11 1) = 50.00 ÷ 11 1) = 50.00 ÷ 11 1) = 50.00 ÷ 11 1) = 100.00 ÷ 11 1) = 100.00 ÷ 11 1) = 100.00 ÷ 11 1) = 100.00 ÷ 11 1) = 100.00	(\ \ \) + + + + + + + + + + + + + + + + + + +
÷ 1 □) = 50.00 ÷ 1 □) = 50.00 ÷ 1 □) = 50.00 ÷ 1 □) = 50.00 ÷ 1 □) = 100.00 ÷ 1 □) = 100.00 ÷ 1 □) = 100.00 ÷ 1 □) = 100.00 ÷ 1 □) = 100.00 ÷ 1 □) = 100.00	\prec	17÷(
1 1 1 2 2 2 2 2 2 2	<	
1 1 1 2 2 2 2 2 2 2		1人・(
	< <	0.02λ $1 \lambda \div (0.02 \lambda)$
Λ ÷ 1Π) = Λ ÷ 1Π) = Λ ÷ 1Π) = Λ ÷ 1Π) = Λ ÷ 1Π) =	\langle	17(
λ ÷ 1Π) = Λ ÷ 1Π) = Λ ÷ 1Π) = Λ ÷ 1Π) =	<	17÷(
人÷1口)= 人÷1口)=	4	0.01 1 $+$ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$
人 ÷ 1口) =	<	人 1人÷(
	<	0.01人 1人÷(0.01
$\lambda \div 1 \Box) = 100.00$	\prec	0.01λ $1 \lambda \div (0.01)$
$\lambda \div 1 \Box) = 16.67$	\prec	0.06人 1 人÷ (0.06 人
÷10)=	\prec	$\lambda = 1 + 0$
, ÷ 1 _□) =	<.) + Y
$\lambda \div 1 \square$) = 33.33	۲-	0.03 \ 1\ \div (0.03\)

設計施工	日数																			7,1																		
私	施工日数																																					
黄	MM 00001 0000 0000 0000 0000 0000 0000	28.57	28.57	33.33	50.00	50.00	66.67	66.67	100.00	100.00	200.00	55.56	55.56	29.99	111.11	111.11	20.41	38.46	20.00	55.56	55.56	55.56	55.56	71.43	83.33	83.33	100.00	50.00	50.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	7.69	11.11
intex	日当り施工量	$1 \downarrow \div (0.07 \downarrow \div 2 \Box) =$	$1 \lambda \div (0.07 \lambda \div 2 \Box) =$	$1 \lambda \div (0.06 \lambda \div 2 \Box) =$	$1 \lambda \div (0.04 \lambda \div 2 \Box) =$	$1 \lambda \div (0.04 \lambda \div 2 \Box) =$	$1 \lambda \div (0.03 \lambda \div 2 \square) =$	$1 \lambda \div (0.03 \lambda \div 2 \Box) =$	$1 \lambda \div (0.02 \lambda \div 2 \Box) =$	$1 \lambda \div (0.02 \lambda \div 2 \Box) =$	$1 \lambda \div (0.01 \lambda \div 2 \Box) =$	$1 \lambda \div (0.018 \lambda \div 1 \Box) =$	1 + (0.018 + 10) =	,	÷ (0.000)÷	1 + (0.009 + 10) =	$1 \lambda \div (0.49 \lambda \div 10 \text{m}) =$	(0.26人÷	(0.20人	$1 \lambda \div (0.18 \lambda \div 10 \text{m}) =$	$1 \lambda \div (0.18 \lambda \div 10 \text{m}) =$	人 ÷ 10m)	$1 \wedge \div (0.18 \wedge \div 10m) = 1 \wedge \div (0.14 \wedge \dagger 10m) = 1 \wedge \circ (0.14 \wedge \dagger 10m)$	- 10m)	11:	٠ ٠	(0.10人÷	(0.02人÷1口)	$1 \wedge \div (0.02 \wedge \div 1 \square) =$	(LI)	÷(0.01人÷1日)	÷(0.01人÷	1 + (0.01 + 11) = 1 + (0.01	(0.01人÷	··	· · -	人 : 1箇所)	1人 - (0.09人 - 1固円)=
歩掛かり	(普通作業員)	0.07人	0.07人	790.0	0.04人	0.04人	0.03人	0.03人	0.02人	0.02人	0.01人	0.018人	0.018人	0.015人	7600.0	7600.0	0.49人	0.26人	0.20人	0.18人	0.18人	0.18人	0.18人	0.14A	0.12人	0.12人	0.10人	0.02人	人20.0	0.02×	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.13人	0.09人
	7/1					20 16 20	ロコン							1口当り					10m当り			1		10m当V	I						220	0 II			A		1年光り	「西川二ツ
11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	政計級軍																																					
77	# #						I				,			П					ш					Ε						· 1		1					解	画
1	あが・こ在	ф 200	ф 150	ф 100	φ 75	ф 50	φ 40	ф30	φ 25	ф 20	φ 13	ф 200	ф 150	ф 100	φ75	φ 50	ф 200	ф 150	ф 100	φ 75	ф 50	φ 75	φ 50 - 40	430	φ 25	ф 20	φ 13	φ 200	φ 150	φ 100 φ 75	φ 20	ф 40	ф 30	φ 25	ф 20	φ13	φ 200	061 ¢
	谷					硬質塩化ビニル管継手工「								幕児別山田大牧じ山 (RR禁手)			5		(野著辞令)					ポリエチレン衛在設下		3		7			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		3		~]		ポリエチレン管継手工	

設計施工	五祭																																						
七	施工日数																													A STATE OF THE STA									
奠		20.00	25.00	10.99	15.87	20.41	28.57	35.71	25.00	25.00	33.33	33.33	50.00	20.00	100.00	16.67	20.00	25.00	25.00	25.00	28.57	40.00	43.48	50.00	55.56	71.43	76.92	83.33	100.00	33.33	50.00	20.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
m a	日当り施工量	1人÷(0.05人÷1箇所)=	1人÷(0.04人÷1箇所)=	$1\lambda \div (0.091\lambda \div 1\Pi) =$	$1 \lambda \div (0.063 \lambda \div 1 \Box) =$	$1 \lambda \div (0.049 \lambda \div 1 \Pi) =$	$1\lambda \div (0.035 \lambda \div 1 \Box) =$	1 + (0.028 + 1 = 1) = 1	$1 \text{$\lambda$} \div (0.04 \text{$\lambda$} \div 1 \text{$\square$}) =$	$1 \lambda \div (0.04 \lambda \div 1 \Box) =$	$1 \lambda \div (0.03 \lambda \div 1 \Box) =$	1 + (0.03 + 10) =	$1 \lambda \div (0.02 \lambda \div 1 \Box) =$	$1 \lambda \div (0.02 \lambda \div 1 \Box) =$	1 + (0.01 + 1 = 1) = 1	1 + (0.06 + 1 = 1) = 1	1 + (0.05 + 1 = 1) = 1	$1 \lambda \div (0.04 \lambda \div 1 \Box) =$	$1 \text{$\lambda$} \div (0.04 \text{$\lambda$} \div 1 \text{$\square$}) =$	$1 \lambda \div (0.04 \lambda \div 1 \Box) =$	(0.35人÷10m)	(0.25人÷10m)	(0.23人÷10m)	(0.20 \cdot - 10m)	$1 \wedge \div (0.18 \wedge \div 10m) = 1 \wedge \div (0.16 \wedge 10m) = 1 \wedge (0.16 \wedge 10m) = 1 $	(0.14人 ÷ 10m)	1 + (0.13 + 10m) =	$1 \lambda \div (0.12 \lambda \div 10 \text{m}) =$	1 + (0.10 + 10m) =	(0.03人÷1口)	√ ÷ 1□)	$\lambda \div 1 \Box$	(0.01人÷1	$1 \lambda \div (0.01 \lambda \div 1 \Box) =$	(0.01人÷1口)	$\lambda \div 1\Pi$	√ ÷ 1□	$1 \wedge \div (0.01 \wedge \div 1 \Box) = 1 \wedge \div (0.01 \wedge 1 \Box) = 1 \wedge (0.01$	\ . IH \
歩掛かり	(普通作業員)	0.05人	0.04人	0.091人	0.063人	0.049人	0.035人	0.028人	0.04人	0.04人	0.03人	0.03人	0.02人	0.02人	0.01人	790.0	0.05人	0.04人	0.04人	0.04人	0.35人	0.25人	0.23人	0.20人	0.16 A	0.14人	0.13人	0.12人	0.10人	0.03人	0.02人	0.02人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	V.01/
当位		1傑品米10	「西乃三つ			1口当り				12		1口当9				I		1口当9							10m当り								I.	1口 光1	T I				
中华古品	以司效里																				V																		
州		科	国			П	primanu				,	П						П	1						В	T	Y	T				- T			I		T		
4 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		φ75	Ф 50	ф 200	φ 150	φ 100	ф 75	φ 50	ф 75	ф 50	ф 40	ф 30	φ 25	φ 20	φ 13	ф 200	ф 150	φ 100	φ 75	ф 50	150A	100A	80A	65A	50A 40A	32A	25A	20A	15A ·	150A	100A	80A	65A	50A	40A	32A	25A	20A	LOT.
A		ポリエチレン管継手工	(融着接合)		十十二十十二十十二十十二十十二十十二十十二十十二十十二十十二十二十二十二十二	ペンイナフンに「おナー」 (雪米なく)	(周光值 1英口)			5.1		ポリエチレン管継手工						(配置接令)							阿尼加政上 (人力)									鋼管切断工					

No,4

上與世紀	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										The state of the s																0.300 0.30											
私	施工日数							William to the control of the contro			THE RESERVE OF THE PROPERTY OF																0.05人÷1日		÷ , 1	·	· 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	т. П	÷ 1 □		一	一	一	··· □ #1
IH														-	-	-		- 1									Х □0.9											
画		12.50	16.67	20.00	20.00	20.00	25.00	25.00	33.33	50.00	20 00	20.00	25.00	25.00	25.00 33.33 40.00	25.00 25.00 33.33 40.00 40.00	25.00 25.00 33.33 40.00 40.00	25.00 25.00 33.33 40.00 40.00 50.00	25.00 33.33 40.00 40.00 50.00 50.00	25.00 25.00 33.33 40.00 40.00 50.00 50.00	25.00 25.00 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00	25.00 25.00 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00	25.00 33.33 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00	25.00 33.33 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 12.50	25.00 25.00 33.33 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 14.29 14.29	25.00 25.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 112.50 114.29 114.29	25.00 40.00 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 114.29 114.29 116.67 20.00	25.00 25.00 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 12.50 14.29 14.29 16.67 20.00 20.00 4.35	25.00 25.00 33.33 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 12.50 14.29 14.29 16.67 20.00 20.00 4.35 4.00	25.00 25.00 33.33 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 12.50 14.29 14.29 14.29 16.67 20.00 20.00 4.00 4.00 4.00 4.00 4.00 50.00 50.00 50.00 50.00 60.00	25.00 25.00 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 12.50 14.29 14.29 14.29 14.29 14.35 4.00 4.10	25.00 25.00 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 7.4.35 4.00 4.17	25.00 25.00 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 60	25.00 25.00 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 60	25.00 25.00 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 12.50 14.29 14.29 14.29 16.67 20.00 20.00 20.00 4.35 4.00 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17	25.00 25.00 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 14.29 14.29 14.29 14.29 14.29 14.29 14.29 14.29 16.67 20.00 20.00 4.35 4.00 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.10 10.00 10.00 20.00	25.00 25.00 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 14.29 14.29 14.29 14.29 16.67 20.00 20.00 4.00 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.10 50.00 60.00 60	25.00 25.00 40.00 40.00 40.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 50.00 14.29 14.29 14.29 14.29 14.29 16.67 20.00 20.00 4.00 4.00 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.17 4.10 50.00 50.
111111111111111111111111111111111111111	当り施工量	11)=	10)=	1 🗆) =	10)=	11)=	10)=	11)=	10)=	10)=	10)=		2口)=	2口) 2口)	2 D) 2 D) 2 D)	2口) 2口) 2口) 2口)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2 2 1	22	2日) 2日) 2日) 2日) 2日) 2日) 2日) 2日)	2日) 2日) 2日) 2日) 2日) 2日) 2日) 2日)	2日) 2日) 2日) 2日) 2日) 2日) 2日) 2日)	2日) 2日) 2日) 2日) 2日) 2日) 2日) 2日)	52	22	2 2 0) 2 2 0) 2 2 0)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	5 日 1	5 日 1	1
		人;(0.08人;	人 ÷ (0.06人 ÷	人;(0.05人;	人÷(0.05人;	人÷(0.05人÷	人÷(0.04人÷	人÷(0.04人÷	人÷(0.03人÷	人÷(0.02人÷	$\lambda \div (0.02 \lambda \div$		→ → (0.08人 ÷	入90.0)	(0.08 (0.06 (0.05 (0.05	(0.08 (0.06 (0.05 (0.05 (0.05	(0.08 (0.06 (0.05 (0.05 (0.05 (0.05	(0.08 (0.06 (0.05 (0.05 (0.05 (0.05 (0.04 (0.04	(0.08 \) (0.06 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \)	(0.08 \) (0.06 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \)	(0.08\) (0.06\) (0.05\) (0.05\) (0.05\) (0.04\) (0.04\) (0.04\) (0.04\)	(0.08\) (0.06\) (0.05\) (0.05\) (0.05\) (0.04\) (0.04\) (0.04\) (0.04\) (0.04\) (0.04\) (0.04\)	(0.08\) (0.06\) (0.05\) (0.05\) (0.05\) (0.04\) (0.04\) (0.04\) (0.04\) (0.04\) (0.04\) (0.04\) (0.04\) (0.04\)	(0.08 \) (0.06 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.05 \) (0.06 \) (0.06 \) (0.07 \) (0.07 \) (0.07 \) (0.07 \)	(0.08 \) (0.06 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.07 \) (0.07 \) (0.07 \) (0.07 \) (0.07 \) (0.07 \)	(0.08 \) (0.09 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.08 \) (0.07 \]	(0.08 \) (0.09 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.07 \) (0.07 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \)	(0.08 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.07 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.23 \) (0.23 \)	(0.08 \) (0.06 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.05 \] (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \] (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \] (0.05 \) (0.05 \]	(0.08 \) (0.06 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.04 \) (0.05 \] (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \] (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \) (0.05 \]	(0.08 / (0.05	(0.09 (0.09 (0.05 (0.05 (0.09 (0.04 (0.09 (0.005 (0.05 (0.05 (0.05 (0.25	(0.08 / (0.05	(0.087 (0.057 (0.057 (0.057 (0.047 (0.047 (0.057 (0.057 (0.257 (0	(0.08 / (0.05	(0.08 / (0.05	(0.08 / (0.05	(0.08 \) (0.09 \) (0.00 \)
歩掛かり	(普通作業員)	0.08人	0.06人 1	0.05人 1	0.05人 1	0.05人 1	0.04人 1	0.04人 1	0.03人 1	0.02人 1	0.02人 1		0.08人 1																									
	事()					1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												0 宗口2																				
177	設計数重											The second secon															0.09											
	重						ı					_									п	п	п	п					ппппппппппппппппппппппппппппппппппппппп	口口烘	口	口口抽	口	口口牌	口	口	口口描描	口口拇拇
	大・寸 法																									(AAA)	80A)	00A) F×F	SOA)	SAS SXS SXS SXS	00A) FXF SXS	800A) FRXF SXS UXU FXXS FXXS SXS SXS SXS SXS SXS SXS SXS S	MAN (NA) (N	80A) FXF SXS UXU FXU SXU	SXX SXX UXVU SXX UXXU	SXX U U U U V X S X V U V V V V V V V V V V V V V V V V V	SXXS VXXV SXXU SXXU SXU SXU SXU	SXXS SXXS VXU VXU SXXU SXXU SXXU SXU SXU SXU SXU SXU SX
. }	表 关	150A	100A	80A	65A	50A	40A	32A	25A	20A	< L	15A	150A	15A 150A 100A	150A 100A 80A	150A 150A 100A 80A 65A	150A 150A 100A 80A 65A 50A	150A 100A 80A 65A 50A 40A	15A 100A 100A 80A 65A 50A 40A 32A	15A 1100A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 25A	15A 150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 25A 20A	15A 150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 25A 20A 15A	150A 150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 25A 20A 15A 6 250	150A 150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 25A 20A 15A 6 250	15A 1100A 1100A 80A 65A 50A 40A 32A 25A 20A 115A φ 250 φ 250 φ 250 φ 250	15A 1100A 1100A 80A 65A 50A 40A 32A 25A 25A 25A 26A 6 200 \$\$ 150 \$\$ 150 \$\$ 150	150A 100A 80A 80A 65A 50A 40A 32A 25A 25A 25A 25A 25A 6 200 \$ 200 \$ 150 \$ 4 100 \$ 50 \$ 6 50 \$	150A 150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 25A 25A 25A 20A 15A 0 250 0 0 150 0 0 150 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	150A 150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 25A 20A 15A \$\phi 250\$ \$\phi 25	150A 150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 25A 20A 15A \$\phi\$ 200 \$\phi\$ 150 \$\phi\$ 150 \$\phi\$ 200 \$\phi\$ 200	150A 150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 25A 25A 20A 15A \$\phi 200 \$\phi 150 \$\phi 150 \$\phi 200 \$\phi 200 \$\p	150A 150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 25A 25A 25A 25A 25A 6200 6150 6100 6150 6200	150A 150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 20A 15A \$200 \$200 \$4150 \$650	150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 20A 15A 0 200 0 150 0 0 100 0 0 100 0 0 0 0 0 0 0 0	150A 150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 20A 15A 0 250 0 150 0 150 0 200 6 0	150A 100A 80A 65A 50A 40A 32A 20A 15A 6 200 6 100 6 200 6 20	150A 100A 80A 65A 65A 50A 40A 32A 40A 32A 20A 15A 6 200 6 150 6 200 FX 6 200 FX	150A 150A 100A 80A 65A 65A 40A 32A 20A 115A 4020 40100
	各					鋼管ねじ切り工	(人力)							-	# ***	(d)	管ねじ込み接合工	管ねじ込み接合工 (人力)	管ねじ込み接合工 (人力)	管ねじ込み接合工 (人力)	管ねじ込み接合工 (人力)	管ねじ込み接合工 (人力)	管ねじ込み接合工 (人力)	管ねじ込み接合工 (人力)	管ねじ込み接合工 (人力)フランジ継手工 (エエル・フェンジ (エエル・フェン)	管ねじ込み接合エ (人力) 7ランジ継手エ (JWWA 7.5K)	管ねじ込み接合工 (人力) フランジ継手工 (JWWA 7.5K)	管ねじ込み接合エ (人力) フランジ継手エ (JWWA 7.5K)	管ねじ込み接合エ (人力) フランジ継手エ (JwwA 7.5K)	管ねじ込み接合工 (人力)フランジ継手工 (JWWA 7.5K)縮可とう管設置工	管ねじ込み接合工 (人力)フランジ継手工 (IWWA 7.5K)縮可とう管設置工	管ねじ込み接合工 (人力) 7ランジ継手工 (JWWA 7.5K)	管ねじ込み接合工 (人力) フランジ継手工 (JWWA 7.5K)	 作ねじ込み接合工 (人力) フランジ継手工 (JWWA 7.5K) 	7ランジ継手工 (人力) (WWA 7.5K) 神縮可とう管設置工 仕切弁設置工 (機時力)	鋼管ねじ込み接合工 (人力) フランジ継手工 (JWWA 7.5K) 伸縮可とう管設置工 仕切弁設置工 (機械力)	7ランジ継手工 (人力) 7ランジ継手工 (JWWA 7.5K) 申縮可と5管設置工 仕切弁設置工 (機械力)	鋼管ねじ込み接合工 (人力) フランジ継手工 (JWWA 7.5K) 伸縮可とう管設置工 (機械力) 仕切弁設置工(人力)

※不断水道路工については歩掛かりを配管工にで計算している	张 中 华 雅	当件	音架卡花	川	歩掛かり	10.	本	র	炎	設計施工
# 250 × 200	<i>-</i>		以 1 数	1	(普通作業員)			Н		日数
1,00人 1人 + (1,00人 + 1億所) = 1,00 1,00	※不断水連絡工に	りいては	、歩掛かりを画	記を工にて計						
1,00人 1,10円	ϕ 250 \times ϕ 200					人÷(1.00人÷1箇所)	1.00			
1,00人 1人 ÷ (1,00人 ÷ 1箇所) = 1,00 1,00人 1人 ÷ (1,00人 + 1箇所) = 1,00 1,00人 1人 ÷ (0,18人 + 10m) = 55.56 1,00 1,00人 1人 ÷ (0,18人 + 10m) = 55.56 1,00 1,14人 1人 ÷ (0,18人 + 10m) = 192.59 1,00 1,00人 1人 ÷ (0,18人 + 10m) = 192.59 1,00 1,00人 1人 ÷ (0,18人 + 10m) = 192.59 1,00 1,00人 1人 ÷ (0,18人 + 10m) = 192.59 1,00 1,00人 1人 ÷ (0,18人 + 10m) = 192.50 1,0	ϕ 250× ϕ 150				1.00人	. ÷ (1.00人 ÷ 1箇所)	1.00			
1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1億所) = 1.00 1.00 1.00人 † 1億所) = 1.00 1.00人 † 160所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 + 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 + 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 + 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 + 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 + 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 + 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 + 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 + 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 + 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (1.00人 + 1億所) = 1.00 1.00人 † 1人 ÷ (0.18人 + 10m) = 55.56 1.00 1.01人 † 1人 ÷ (0.14人 + 10m) = 55.56 1.00 1.01人 † 1人 ÷ (0.14人 + 10m) = 1.00 1.00	ϕ 250× ϕ 100					. ÷ (1.00人 ÷ 1箇所)	1.00			
1箇所当的 1.00人 1人÷ (1.00人÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人÷ (1.00人+ 1箇所) = 1.00 1.00人 1.00 1.00人 1人÷ (1.00人+ 1億所) = 1.00 1.00 1.00人 1人÷ (0.18人+ 10m) = 83.33 1.00 1.00人 1人÷ (0.12人+ 10m) = 83.33 1.00 1.0	ϕ 250 × ϕ 75				1.00人	÷(1.00人÷1箇所)	1.00			
18mm当9 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (0.18人 ÷ 10m) = 55.56 0.18人 1人 ÷ (0.18人 ÷ 10m) = 771.43 0.12人 1人 ÷ (0.14人 ÷ 10m) = 83.33 0.12人 1人 ÷ (0.12 ↑ ÷ 10m) = 83.33 0.10人 1人 ÷ (0.10人 ÷ 10m) = 92.59 0.108人 1人 ÷ (0.10人 ÷ 10m) = 119.05 0.084人 1人 ÷ (0.108人 ÷ 10m) = 119.05 0.084人 1人 ÷ (0.084 ← 10m) = 119.05 0.064人 1人 ÷ (0.084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.072人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.084人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.084人 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.084 ← 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.084 ← 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.084 ← 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.084 ← 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.084 ← 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.084 ← 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.084 ← 1人 ÷ (0.0084 ← 10m) = 138.89 0.08	$\phi 200 \times \phi 200$				1.00人	.÷(1.00人÷1箇所)	1.00			
「	$\phi 200 \times \phi 150$				1.00人	;(1.00人÷1箇所)	1.00			
March 1,00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (1.00人 ÷ 1億所) = 1.00 1.00人 1人 ÷ (0.18人 ÷ 10m) = 55.56 0.18人 1人 ÷ (0.18人 ÷ 10m) = 71.43 0.12人 1人 ÷ (0.14人 ÷ 10m) = 83.33 0.12人 1人 ÷ (0.12人 ÷ 10m) = 92.59 0.108人 1人 ÷ (0.108 + 10m) = 119.05 0.084人 1人 ÷ (0.084 + 10m) = 118.89 0.072人 1人 ÷ (0.072 + 10m) = 118.89 0.072	$\phi 200 \times \phi 100$	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##		1 体品光10		. ÷ (1.00人 ÷ 1箇所)	1.00			
(4)50×4)50 4)50×4)50 4)100×4)100 4)100×4)50 4)100×4)60 4)	$\phi 200 \times \phi 75$	国		「国川ヨり		; ÷ (1.00人 ÷ 1箇所)	1.00			
$\phi 150 \times \phi 100$ $\phi 150 \times \phi 150$ $\phi 150 \times \phi 75$ $\phi 100 \times \phi 150$ $\phi 100 \times \phi 1$	ϕ 150× ϕ 150				1.00人	. ÷ (1.00人 ÷ 1箇所)	1.00			
# 150× φ 75	ϕ 150 × ϕ 100				1.00人	; (1.00人 ÷ 1箇所)	1.00			
$\phi 100 \times \phi 100$ $\phi 100 \times \phi 100$ $\phi 100 \times \phi 75$ $\phi 100 \times \phi 100$ $\phi 100 \times \phi$	ϕ 150 \times ϕ 75				1.00人	. ÷ (1.00人 ÷ 1箇所)	1.00			
$\phi 100 \times \phi 75$ $1.00 \wedge \phi 15$ $1.00 \wedge \phi 100 \times \phi 75$ $1.00 \wedge \phi 50$ $1.00 \wedge \phi 100 \wedge \phi 50$ $1.00 \wedge \phi 100$ $1.00 \wedge \phi 10$ $1.00 \wedge \phi$	$\phi 100 \times \phi 100$	T			1.00人	; ÷ (1.00人 ÷ 1箇所)	1.00			
6 100×6 50 1.00人 1.人÷ (1.00人÷ 1箇所) = 1.00 1.00人 1.人÷ (1.00人÷ 1箇所) = 1.00 1.00 1.8人 1.00 1.8人 1.0m 1 = 55.56 1.00 1.8人 1.0m 1 = 55.56 1.0m 1.0m 1.0m 1.0m 1.0m 1.0m 1.0m 1.0m	$\phi 100 \times \phi 75$					、÷(1.00人÷1箇所)	1.00			
φ75 m 0.18人 1人÷(0.18人÷10m) = 55.56 φ40 m 0.14人 1人÷(0.14人÷10m) = 55.56 φ40 m 0.14人 1人÷(0.14人÷10m) = 71.43 φ20 0.12人 1人÷(0.12人÷10m) = 83.33 φ25 0.12人 1人÷(0.12人÷10m) = 83.33 φ20 0.12人 1人÷(0.12人÷10m) = 83.33 φ13 0.10人 1人÷(0.10人÷10m) = 92.59 φ40 0.10A 1人÷(0.08人÷10m) = 92.59 φ40 0.084人 1人÷(0.084人÷10m) = 119.05 φ20 0.084人 1人÷(0.084人÷10m) = 119.05 φ20 0.084人 1人÷(0.0084人÷10m) = 119.05 φ20 0.084人 1人÷(0.0084 10m) = 138.89 φ20 0.072A 1人÷(0.008A 10m) = 188.69 φ13 0.060A 1人÷(0.000A ±0m) = 1500.00 86.6 500~2,000m○2±00m⊙7±5πm² 1,200 88.6 500~1,000m○7±5μm² 1,200 90.00 1,000~1,500m○7±5μm² 1,200	$\phi 100 \times \phi 50$					人÷(1.00人÷1箇所)	1.00			
ϕ 75 ϕ 75 ϕ 75 ϕ 76 ϕ 70							***************************************			
ϕ 50 m m ϕ 10m当 ϕ 0.18人 ϕ 1人 ϕ 10m) = 55.56 ϕ 40 m ϕ 40 m ϕ 10m当 ϕ 10m当 ϕ 10m3 ϕ 1 ϕ 25 ϕ 20 ϕ 20 ϕ 21 ϕ 22 ϕ 22 ϕ 23 ϕ 24 ϕ 25 ϕ 26 ϕ 26 ϕ 27 ϕ 28 ϕ 29 ϕ 29 ϕ 29 ϕ 29 ϕ 29 ϕ 29 ϕ 30 m ϕ 30 m ϕ 40 m ϕ 40 m ϕ 40 m ϕ 40 ϕ 40 m ϕ 40 ϕ	ф 75				0.18人	$\lambda \div (0.18 \lambda \div 10 \mathrm{m})$	55.56			
## 86.6 ϕ 40 mm ϕ 40 mm ϕ 10 mm当り ϕ 10 mm当り ϕ 10 mm当り ϕ 10 mm当り ϕ 11 λ \div $(0.14 \Lambda \div 10 m) = 71.43$ ϕ 25 ϕ 20 mm ϕ 20 ϕ 21 ϕ 22 ϕ 20 ϕ 21 ϕ 22 ϕ 22 ϕ 23 ϕ 24 ϕ 25 ϕ 26 ϕ 26 ϕ 27 ϕ 28 ϕ 29 ϕ 20 ϕ 30 ϕ	φ 20				0.18人	$\lambda \div (0.18 \lambda \div 10 \text{m})$	55.56			
φ30 m $10m当9$ 0.14人 $1 \lambda \div (0.14 \lambda \div 10m) = 71.43$ ϕ 25 ϕ 20 ϕ 30 ϕ					0.14人	人÷(0.14人÷10m)	71.43			
φ25 φ20 φ13 φ13 φ13 φ13 φ13 φ13 φ13 φ13	0300	ш		10m当9	0.14人	÷(0.14人÷10m)	71.43			
φ 20 φ 13 φ 13 φ 13 φ 13 φ 13 φ 75 φ 40 m $\frac{0.108}{4}$ $\frac{1}{1}$	ф 25	· 1			0.12人	$\lambda \div (0.12 \lambda \div 10 \text{m})$	83.33			
m $0.10 \wedge 1 \wedge \div (0.10 \wedge \div 10 \text{m}) = 100.00$ $0.108 \wedge 1 \wedge \div (0.108 \wedge \div 10 \text{m}) = 92.59$ $0.108 \wedge 1 \wedge \div (0.108 \wedge \div 10 \text{m}) = 92.59$ $0.084 \wedge 1 \wedge \div (0.084 \wedge \div 10 \text{m}) = 119.05$ $0.084 \wedge 1 \wedge \div (0.084 \wedge \div 10 \text{m}) = 119.05$ $0.072 \wedge 1 \wedge \div (0.084 \wedge \div 10 \text{m}) = 118.89$ $0.072 \wedge 1 \wedge \div (0.072 \wedge \div 10 \text{m}) = 138.89$ $0.072 \wedge 1 \wedge \div (0.072 \wedge \div 10 \text{m}) = 138.89$ $0.060 \wedge 1 \wedge \div (0.060 \wedge \div 10 \text{m}) = 166.67$ $0.060 \wedge 1 \wedge \div (0.060 \wedge \div 10 \text{m}) = 166.67$ $0.060 \wedge 1 \wedge \div (0.000 \wedge \div 10 \text{m}) = 166.67$ $0.060 \wedge 1 \wedge \div (0.000 \wedge \div 10 \text{m}) = 166.67$	ф 20				0.12人	$\lambda \div (0.12 \lambda \div 10 \text{m})$	83.33	.00		
m $10m 当 92.59$ 0.108人 $1 \land \div (0.108 \land \div 10m) = 92.59$ 0.084人 $1 \land \div (0.084 \land \div 10m) = 119.05$ 0.084人 $1 \land \div (0.084 \land \div 10m) = 119.05$ 0.072人 $1 \land \div (0.084 \land \div 10m) = 119.05$ 0.072人 $1 \land \div (0.072 \land \div 10m) = 138.89$ 0.072人 $1 \land \div (0.072 \land \div 10m) = 138.89$ 0.060人 $1 \land \div (0.060 \land \div 10m) = 166.67$ m 86.6 $500 \sim 2,000 m \circlearrowleft \neg \forall \cup \cup \cup \cup \cup}$ $1,250.00$ $1,000 \sim 1,500 m \circlearrowleft \neg \forall \cup \cup \cup}$ $1,250.00$ $1,000 \sim 1,000 m \circlearrowleft \neg \forall \cup \cup \cup}$ $1,500 m \circlearrowleft \neg \forall \cup \cup \cup}$ $1,500 m \circlearrowleft \neg \forall \cup \cup}$ $1,500 m \circlearrowleft \neg \forall \cup \cup \cup}$ $1,500 m \circlearrowleft \neg \forall $ $1,500 m \circlearrowleft \neg}$ $1,500 m \circlearrowleft}$ $1,500 m \bigstar}$ $1,500 m \bigstar}$ $1,500 m \bigstar}$ $1,500 m $	ф 13				0.10人	$\lambda \div (0.10 \lambda \div 10 m)$	100.00			
m $10m 当 9 0.108 \lambda$ $1 \lambda \div (0.108 \lambda \div 10m) = 92.59$ 0.084 λ $\lambda \div (0.084 \lambda \div 10m) = 119.05$ 0.084 λ $\lambda \div (0.084 \lambda \div 10m) = 119.05$ 0.072 λ $\lambda \div (0.072 \lambda \div 10m) = 138.89$ 0.072 λ $\lambda \div (0.072 \lambda \div 10m) = 138.89$ 0.060 λ $\lambda \div (0.060 \lambda \div 10m) = 166.67$ m $\lambda \div (0.060 \lambda \div 10m) = 166.67$ $\lambda \div (0.060 \lambda \div 10m) = 166.67$	ф 75				0.108人	$\lambda \div (0.108 \lambda \div 10 \text{m})$	92.59			
φ 40 m $10m 当 9 0.084 \Lambda \div 10m) = 119.05$ ϕ 20 ϕ 25 ϕ 25 ϕ 26 ϕ 26 ϕ 27 ϕ 28 ϕ 29 ϕ 20 ϕ 30 ϕ 30 ϕ 30 ϕ 40 ϕ 30 ϕ 30 ϕ 30 ϕ 30 ϕ 40 ϕ 30 ϕ 40 ϕ 30 ϕ 40 ϕ 30 ϕ 40	φ 50				0.108人	$\lambda \div (0.108 \lambda \div 10m)$	92.59			
φ 30 m $10m = 9$ 0.084 Λ 1 Λ ÷ (0.084 Λ ÷ 10m) = 119.05 ϕ 25 ϕ 20 0.072 Λ 1 Λ ÷ (0.072 Λ ÷ 10m) = 138.89 ϕ 20 0.072 Λ 1 Λ ÷ (0.072 Λ ÷ 10m) = 138.89 ϕ 13 0.060 Λ 1 Λ ÷ (0.060 Λ ÷ 10m) = 166.67 ϕ 20 ϕ 20 0.060 Λ 1 Λ ÷ (0.060 Λ ÷ 10m) = 166.67 ϕ 20 ϕ 30 ϕ 41 Φ 42 Φ 42 Φ 42 Φ 42 Φ 43 Φ 43 Φ 43 Φ 44 Φ 45 Φ 46 Φ 47 Φ 47 Φ 40 Φ 47 Φ 40 Φ				01716	0.084人	$\lambda \div (0.084 \lambda \div 10 m)$	119.05			
m 86.6 $\frac{0.072\Lambda}{1\Lambda \div (0.072\Lambda \div 10\mathrm{m})} = 138.89}{0.060\Lambda}$ $\frac{0.072\Lambda}{1\Lambda \div (0.072\Lambda \div 10\mathrm{m})} = 138.89}{1.550.00}$ $\frac{500\sim2,000m \odot \mp \mathrm{b} \mathrm{E} \mathrm{i} \mathrm{k}}{1,250.00}}{1.000m \odot \mp \mathrm{b} \mathrm{E} \mathrm{i} \mathrm{k}}$ $\frac{1,250.00}{1,250.00}$ $\frac{500\sim1,000m \odot \mp \mathrm{b} \mathrm{E} \mathrm{i} \mathrm{k}}{1,250.00}$ $\frac{1,000\sim1,000m \odot \mp \mathrm{b} \mathrm{E} \mathrm{i} \mathrm{k}}{1,250.00}$ $\frac{1,000\sim1,000m \odot \mp \mathrm{b} \mathrm{E} \mathrm{i} \mathrm{k}}{1,250.00}$ $\frac{1,000\sim1,000m \odot \mp \mathrm{b} \mathrm{E} \mathrm{i} \mathrm{k}}{1,250.00}$ $\frac{1,000m \odot \mp \mathrm{b} \mathrm{E} \mathrm{i} \mathrm{k}}{1,250.00}$		Ħ		10mmm	0.084人	$\lambda \div (0.084 \lambda \div 10m)$	119.05			74
m 86.6 1,000のの平均距離 1,250.00 86.6m÷750.00m/目 750.00 86.6m÷750.00m/目 750.00 86.6m÷750.00m/目 750.00 86.6m÷750.00m/目 750.00m/目 750.00m/日 7	φ 25				0.072人	· · · (0.072 \ - 10m)	138.89			
m 500~2,000mの平均距離 1,250.00 86.6m ÷ 750.00m/目 750.00 86.6m ÷ 750.00m/目 750.00 86.6m ÷ 750.00m/目 750.00 86.6m ÷ 750.00m/目 750.00m/目 750.00 86.6m ÷ 750.00m/目	φ 20 φ 13				0.07 0.060 A	$\div (0.072 \wedge \div 10m)$	158.89			
m 500~2,000mの平均距離 1,250.00 1,000~1,500mの平均距離 1,250.00 86.6m÷750.00m/目 1,450.00mの平均距離 1,250.00 86.6m÷750.00m/目 1,450.00mの平均距離 1,250.00 86.6m÷750.00m/目 1,450.00m/目 1,450.00m/日 1,450.00m/円 1,450.00m/) }					10000				
m 1,000~1,500mの平均距離 1,250.00 86.6m÷750.00mの平均距離 750.00 86.6m÷750.00m/目 750.00 m/H	既設管と連絡			50		500~2,000mの平均距離	1,250.00			
86.6 500~1,000mの平均距離 750.00 86.6m÷750.00m/目	給水車で注水	ш				1,000~1,500mの平均距離	1,250.00			
	給水車で注水		9.98			500~1,000mの平均距離		÷ 750.00m/ 🗎	0.115	0.12
	,	#					2.00			

No.6

土工事施工日数算出表(土留めH=2.5m)

設計施工	四.	0.16									0.09											The state of the s		0.77				0.10	0.10							0.63		
		0.155									0.088													0.767				0 180	0.100							0.630		
忙	施工日数	34.0m ÷ 220.00m/ \exists =							ATTENDED TO THE PROPERTY OF TH		16.0m2 ÷ 182.00m2/ ∃ =													33.0m3 ÷ 43.00m3/ ==				6 0m3 × 3 00 k - 100m3	. 2000.0							21.0m3 × 3.00人 ÷ 100m3		
漸		220.00	140.00	170.00	70.00	40.00	220.00	186.00	810.00	560.00	182.00	150.00	280.00	193.00	155.00	126.00	118.00	81.00	135.00	108.00	103.00	00.69	00.09	43.00	32.00	20.00	32 33	33 33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	20.00	00.00
1 1	日当り施工量	=0	=0	=0	C=	=0				=0	0	=0	0==	Q=	=0	=0	Q	Q=	=0	=0	Q=	=0	=0	=0	= 0	. 1000	1人 - (3.90人 - 10m3) = 4/√。 終国め 100m3 - 3日 =		· · ·			. -	3 H	÷ 3 H	÷ 3⊞		0 0	
歩掛かり	(普通作業員)																									- 00	3.90 A	3.00 H	3.00 ⊞	3.00日	3.00日	3.00 ⊞	3.00 H	3.00 H	3.00 ⊞	3.00 H	3.00 1	9.00 H
	本人																- 11									10.01/20	TOMO ≡ 7		100m3当り		1	100m3当り	Ì			100m3当り		
元二十十二	設計級軍	34.0									16.0													33.0				9								21.0		
	加			æ				c :				6 ~~	7111			6 m	ZIII			644	1			m3	OTT.	c	CHI					m3				m3		
1	方 次・ ン 符	As t=15cm以下	As t=15cmを越え40cm以下	Co t=15cm以下	Co t=15cmを越え30cm以下	Co t=30cmを越え35cm以下	As t=10cm以下	As t=10cmを越え15cm以下	Co t=10cm以下	Co t=10cmを越え15cm以下	As t=10cm以下	As t=10cmを越え15cm以下	Co t=10cm以下	Co t=10cmを越え15cm以下	As t=10cm以下	As t=10cmを越え15cm以下	Co t=10cm以下	Co t=10cmを越え15cm以下	As t=10cm以下	As t=10cmを越え15cm以下	Co t=10cm以下	Co t=10cmを越え15cm以下	ハックホウ0.35m3	ハックホウ0.20m3	ハックホウ0.10m3 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	A MANOLOGINS	ハ・ルカホウロ 35m3 タンハ。統国み	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	バックホウ0.10m3 タンパ 雑国め	バックホウ0.06m3 タンハ。結固め	ハックホウ0.35m3 タンハ。綿固め	ハックホウ0.20m3 タンハ。締固め	ハックホウ0.10m3 タンハ 締固め	ハックホワ0.06m3 タンハ 緒 自め	ハックホウ0.35m3 タンハ 締固め	ハックホケ0.20m3 タンハ 若面め 、、、、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	/、ツルバO.10III3 / ノバ 作目 () / バッカボウO OGm3 ダンパ 総田 み	(A)
	公			舗装版切断工				舗装版取壊し工	(バックホウ 0.35m3)			舗装版取壊し工	(バックホウ 0.20m3)			舗装版取壊し工	(バックホウ 0.10m3)			舗装版取壊し工	(バックホウ 0.06m3)			床堀工	(機械)	1. 十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	不格十(人))	埋戻し工	(機模)	埋灰し用砂	田川 一	(機械)	RC-40		増戻し工	(機械)	発生土	

土工事施工日数算出表(土留めH=2.5m)

100 m 2 fb / 28 fb / 100 m 2) = 0.38 fb	6.38
10m当り	17.0 10m当り 100m2当り
1m2·1層当り	16.0 1m2.1層当9 17.0 10m当9

土工事施工日数算出表(土留めH=2.0m)

設計施工	日数	0.20									0.12													98.0				0.18							0 72		
		0.195									0.115													0.860				0.180							0.720		
松	施工日数	43.0m ÷ 220.00m/ \mathbb{H} =									21.0m2 ÷ 182.00m2/ \mathbb{H} =													37.0m3 ÷ 43.00m3/ H =				6.0m3 × 3.00人÷ 100m3							24.0m3 × 3.00 Å ÷ 100m3	,	
趣		220.00	140.00	170.00	70.00	40.00	220.00	186.00	810.00	560.00	182.00	150.00	280.00	193.00	155.00	126.00	118.00	81.00	135.00	108.00	103.00	00.69	00.09	43.00	32.00	2.56	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	22.23	33.33	33.33	33.33	33.33
茄	日当り施工量	=D	=O	C=	C=		=0	Q=	0=	Q=	Q=	O=	=O	Q=	=0		=	=0	O =	Q=	=0	_ _			G	$\lambda \div (3.90 \text{\psi} \div 10 \text{m} 3) =$	÷3B	÷ 3 🛭	. -	÷ 3 H	3	· · ·	%// 精固&) 100m3 - 3口 = な//。雑国& 100m3 - 3口 -	100m3 ÷ 3 H	· 3 B		タンパ締固め 100m3 ÷ 3日 =
歩掛かり	(普通作業員)																									3.90人			2440		3.00日				3.00 ⊞		
刊用	7月十 .																									10m3当り		100m3坐り				100m3当り			24/00	100m3当り	
当州本心	ス訂災軍	43.0									21.0						1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -							37.0				6.0	•			1			24.0		
出				н				c	Zm			6 000	7111			6m	7111			m2	2111			m3	L	m3		33	OTT			m3				m3	
1 土	≼	As t=15cm以下	As t=15cmを越え40cm以下	Co t=15cm以下	Co t=15cmを越え30cm以下	Co t=30cmを越え35cm以下	As t=10cm以下	As t=10cmを越え15cm以下	Co t=10cm以下	Co t=10cmを越え15cm以下	As t=10cm以下	As t=10cmを越え15cm以下	Co t=10cm以下	Co t=10cmを越え15cm以下	As t=10cm以下	As t=10cmを越え15cm以下	Co t=10cm以下	Co t=10cmを越え15cm以下	As t=10cm以下	As t=10cmを越え15cm以下	Co t=10cm以下	Co t=10cmを越え15cm以下	ハ*ックホウ0.35m3	ハッケホウ0.20m3	ハックボワ0.10m3 ハシックホウ0.06m3		バックホウ0.35m3 タンパ 締固め	バックホウ0.20m3 タンパ 縮固め	ハックホウ0.10m3 タンパ 緒国め	バックホウ0.06m3 タンバ 締固め	ハックホウ0.35m3 タンパ 箱固め	ハックホワ0.20m3 タンハ 雑 国 め	ハッグホゾ0.10m3 タンハ 精固®) ハニッカボガ0.06m3 タンパ。終日み	/、//な/0.50m3 //、/ Mi 国 シ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	バックホウ0.20m3 タンパ 絡固め	バックホウ0.10m3 タンパ 雑国め	バックホウ0.06m3 タンパ・縮固め
4				舗装版切断工				舗装版取壊し工	(バックホウ 0.35m3)			舗装版取壊し工	(バックホウ 0.20m3)			舗装版取壊し工	(バックホウ 0.10m3)			舗装版取壊し工	(バックホウ 0.06m3)			不描 二	(機械)	床堀工(人力)		所不つ十(複様)	世年] 田砂	GELOVIT.	神屋して	(機械)	RC-40	j į	埋戻し工	(機械)	光光

No.1

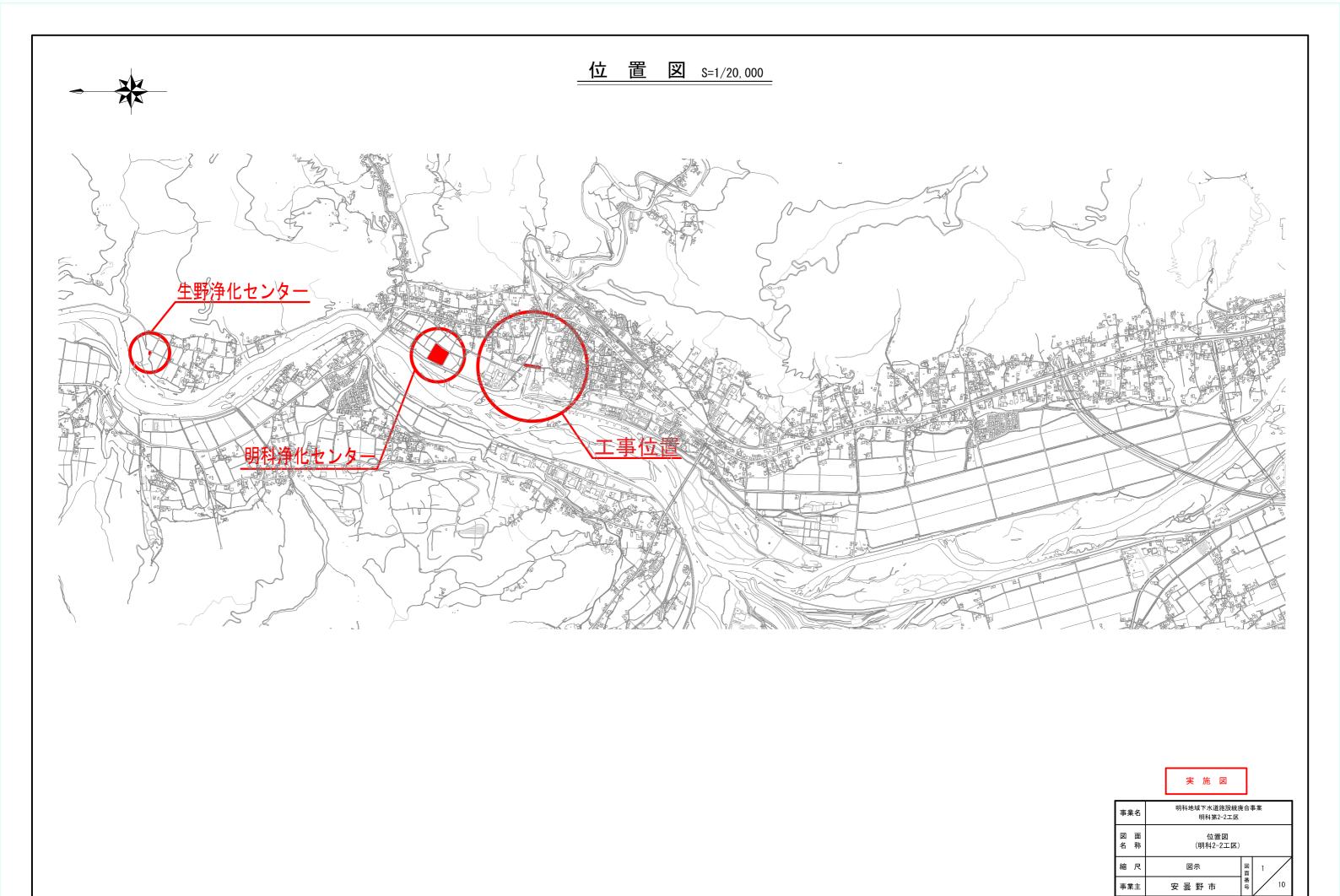
士工事施工日数算出表(土留めH=2.0m)

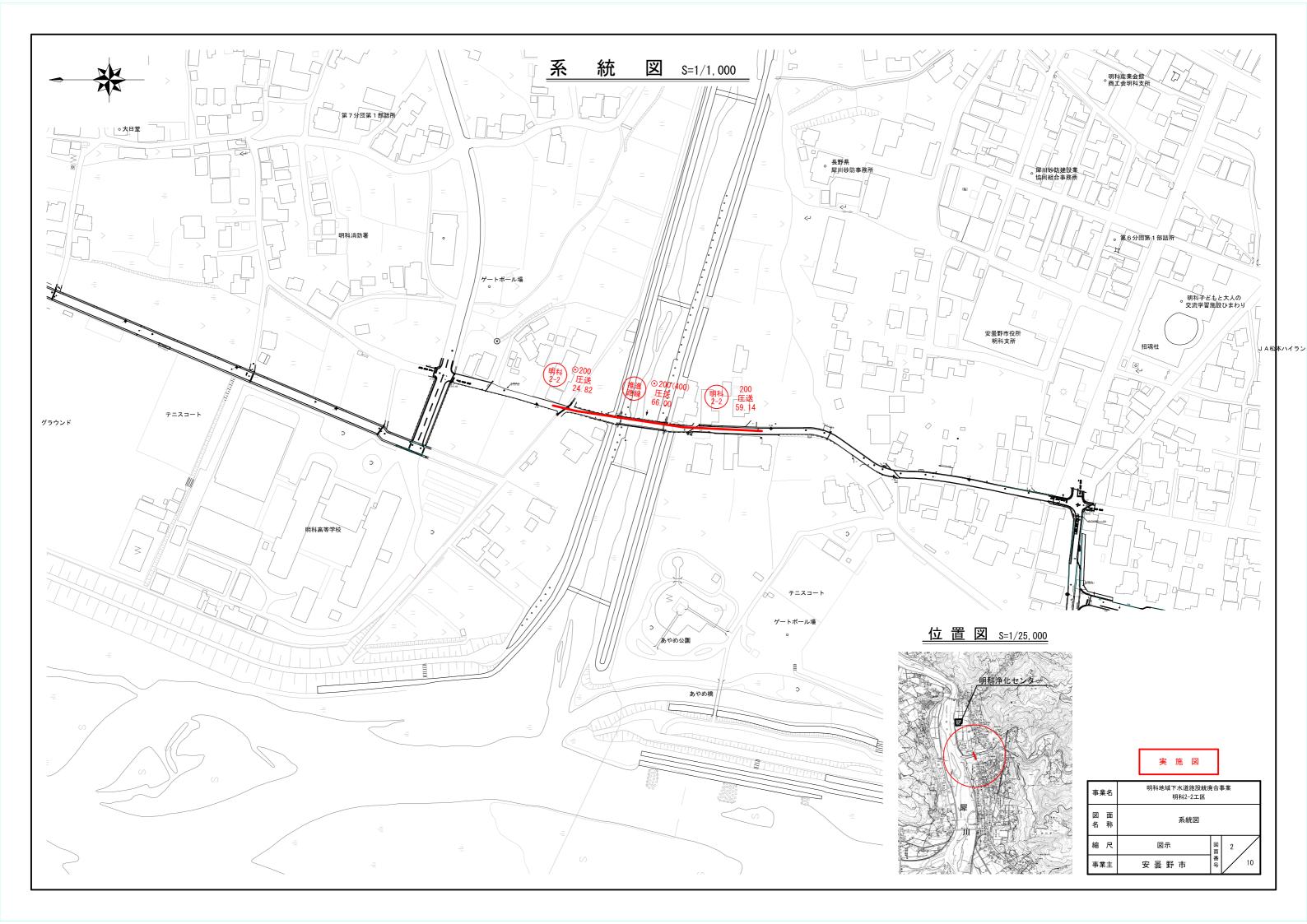
土工事施工日数算出表(土留めなし)

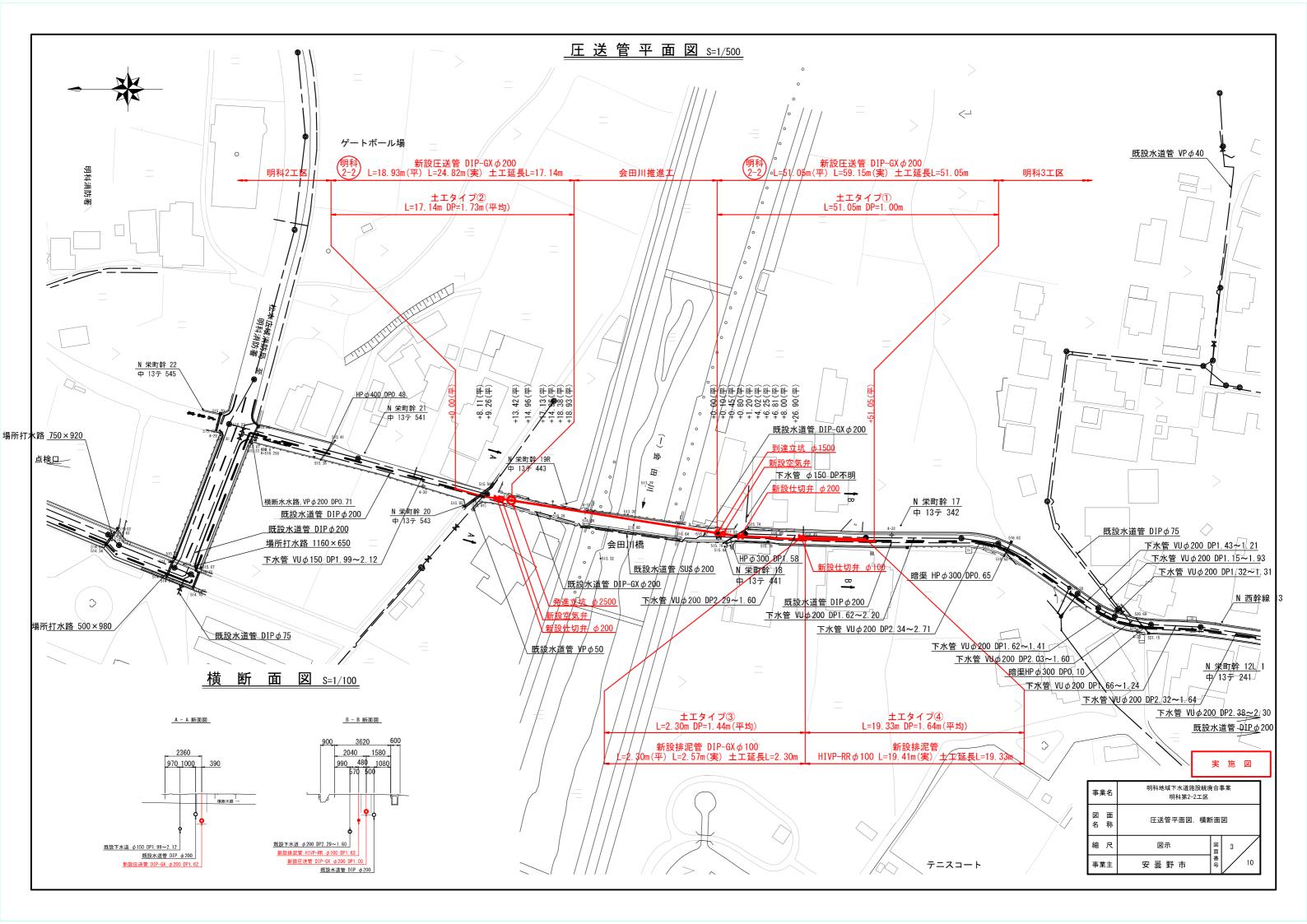
設計施工	日教	0.46				Account of the contract of the					0.39													1.49			-	0.42							0.87			
		0.464						•			0.385													1.488				0.420							0.870			
뉚	施工日数	102.0m ÷ 220.00m/ ℍ =									$70.0\text{m2} \div 182.00\text{m2/H} =$													64.0m3 ÷ 43.00m3/ E =				14.0m3 × 3.00人 ÷ 100m3							29.0m3 × 3.00人÷100m3			
鳕		220.00	140.00	170.00	70.00	40.00	220.00	186.00	810.00	560.00	182.00	150.00	280.00	193.00	155.00	126.00	118.00	81.00	135.00	108.00	103.00	00.69	00.09	43.00	32.00	2.56	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	
inin	日当り施工量	=O		C=			=O	=0	=0	Q=	=O	=0	=O	=0		=O	= O=	= O=	= O=	= O=	=0	=O	=0			1 + (3.90 + 10m3) =	- -	÷ 3 🖺	+ · · ·	1 3	Aン、落画の 100m3 + 3ロ = 5.3 (第三を) 200m3 + 3ロ = 5.3 (第三を 100m3 + 3ロ - 5.3 (100m3 + 3 - 5.3 (100m3 + 5.3 (100m3 + 3 - 5.3 (100m3 + 3 - 5.3 (100m3 + 3 - 5.3 (100m3 + 5.3 (100m3 + 3 - 5.3 (100m3 + 5	· · ·		÷ 3 🛭	タンパ締固め 100m3 ÷ 3日 =	タンパ締固め 100m3 ÷ 3日 =	タンパ締固め 100m3 ÷ 3日 =	
歩掛かり	(普通作業員)								•																	3.90人	3.00日	3.00日	3.00日	3.00 H	3.00 8	3.00 H	3.00 ⊞	3.00日	3.00 ⊞	3.00日	3.00日	
出																										10m3当り		100m3当り				100m3当り			100-04h	UNIIS II V		
司。北米市	汉可数里	102.0									70.0													64.0				14.0	*			1			29.0	_		
刊思			ļ	н	l				7W			6	7111			C	7111			. w	7117			m3	CTTT .	m3		33	OH .			m3	-		c	m 5		
4		As t=15cm以下	As t=15cmを越え40cm以下	Co t=15cm以下.	Co t=15cmを越え30cm以下	Co t=30cmを越え35cm以下	As t=10cm以下	As t=10cmを越え15cm以下	Co t=10cm以下	Co t=10cmを越え15cm以下	As t=10cm以下	As t=10cmを越え15cm以下	Co t=10cm以下	Co t=10cmを越え15cm以下	As t=10cm以下	As t=10cmを越え15cm以下	Co t=10cm以下.	Co t=10cmを越え15cm以下	As t=10cm以下	As t=10cmを越え15cm以下	Co t=10cm以下	Co t=10cmを越え15cm以下	バックホウ0.35m3	ハックホウ0.20m3	ハックホウ0.10m3 ハッカホウ0.06m3	omoo:o/w/	ハックホウ0.35m3 タンパ締固め	バックホウ0.20m3 タンパ 締固め	バックホウ0.10m3 タンパ締固め	ハックホワ0.06m3 タンハ 新西め	ハックホワの、35m3 タンハ 粘固め	バックホウO 10m3 タンパ 結固め	バックホウ0.06m3 タンパ 縮固め	ハックホウ0.35m3 タンパ 縮固め	バックホウ0.20m3 タンパ。締固め	バックホウ0.10m3 タンハ。締固め	バックホウ0.06m3 タンパ 締固め	
	各			舗装版切断工				舗装版取壊し工	(バックホウ 0.35m3)			舗装版取壊し工	(バックホウ 0.20m3)			舗装版取壊し工	(バックホウ 0.10m3)			舗装版取壊し工	(バックホウ 0.06m3)			不幅工	(機械)	床堀工(人力)	T T T T T T T T T T	角灰し上の機構)	神屋]、用砂		埋戻し工	(機械)	RC-40	⊢ îr ≢	年をして	(杨樉)	##T	

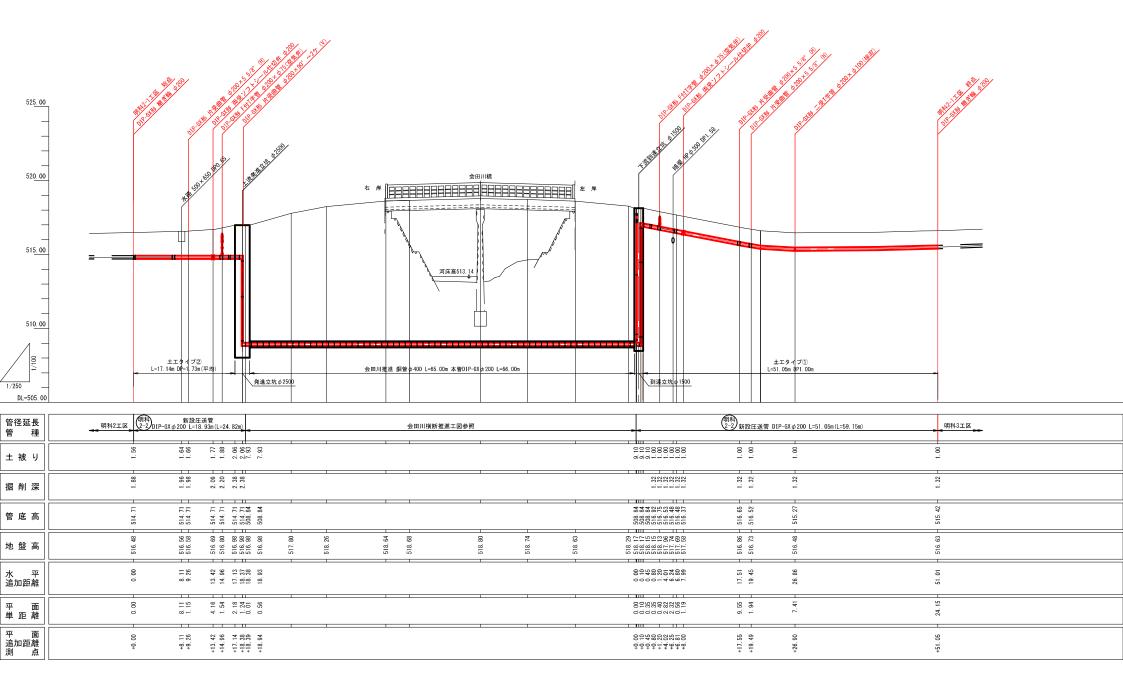
土工事施工日数算出表(土留めなし)

設計施工	日数						0.29	And the second s						0.31										000	0.28										4.51	
							0.288							0.306										000	0.280											
计	施工日数			The second secon			64.0m2 ÷ 222.22m2/日 ÷ 1層 =							68.0m2 ÷ 222.22m2/日 ÷ 1層 =										P.	- P1 - 日/200:00m2 - 7個 - 1個 -				i.							
漸		4.35	4.35	4.35	222.22	222.22	222.22	74.07	222.22	222.22	111.11	74.07	222.22	222.22	111.11	74.07	222.22	222.22	111.11	74.07	217.39	217.39	217.39	217.39	250.00	250.00	230.00	28.57	25.00	21.28	18.52	15.67	15.67	15.67		
- सीच	日当り施工量	1 + (2.30 + 10m3) =	1 + (2.30 + 10m3) =	1 + (2.30 + 10m3) =	=0			0=	=0	=0	=0	=O	(C)=	=O	=Ö	. O=	=0	=O	=O	()=	=O	(C)=	=0			3 0		(0.35人÷10m)=	(0.40人÷	1 + (0.47 + 10m) =	$1 \text{$\lambda$} \div (0.54 \text{$\lambda$} \div 10 \text{m}) =$	(6.38人÷	(6.38人÷100m2)	$1 \lambda \div (6.38 \lambda \div 100 \text{m2}) =$		
歩掛かり	普通作業員)	2.30人	2.30人	2.30人	1層	1層	1層	3層	1層	1層	2層	3層	1層	1層	2層	3層	1層	1層	2層	3層	1層	1層				10回	1厘	0.35人	0.40人	0.47人	0.54人	6.38人	6.38人	6.38人		
州			10m3当り	1		1 A W	TOOM2・INE			100元9・1届北内	OIII TUBE			100m9・1層米り	7 0 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7			100-9-1層光的	CE =/1 2 3110			100m2·1屬当9				1m2·1層当り			10m 光N	. ≡ mor		į	100m2当り			
中华大型	汉 三 效 里					-	64.0				7			68.0				_	4			10		0 02											in .	
北			m3			· c				644	7111			6m	III			644	7 III 7			m2	I		1	_ m2			E	 =			m2			
4 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7	中国 かい。 報国の	RC-40 タンパ締固め	発生士タンパ・締固め	RC-40 t=10cm	RC-40 t=15cm	RC-40 t=20cm	RC-40 t=60cm	C-40 t=10cm	C-40 t=15cm	C-40 t=35cm	C-40 t=60cm	M-25 t=10cm	M-25 t=11cm	M-25 t=35cm	M-25 t=60cm	MS-25 t=10cm	MS-25 t=15cm	MS-25 t=26cm	MS-25 t=60cm	RC-40 t=3cm程度の補足材	C-40 t=3cm程度の補足材	M-30 t=3cm程度の補足材	MS-Z5 t=3cm程度VJ備定付 百.4cm / t-2cm	中土布作AS (-Scill 再生多約As t=4cm	日土田和元/35 C TCIII 再生熔約As t=5cm	再生密粒As t=7cm	H=1.5m以下	H=2.0m以下	H=2.5m以下	H=3.0m以下	Co t=5cm	Co t=10cm	Co t=15cm		
4	\$ F		埋戻しエ(人力)		14.44	路閣工	(人)馬上)		上 4 章 4 日	おなし、一を格丁)	(人) 旭上) 格丁原180m 米猫	MINITED TO THE TOTAL THE	- 44 Au	路を開して、七枝上)	佐丁福180m米猫		10 db	記録上しても持一	たり 格十届180m 米猫	MINITED TO THE TOTAL THE	不陆敷下一	(人力格工)	施工幅1.80m未満		アスファルト舗生工	(人七括下)			十四岁十	上田の上		コングリート舗装丁	一一		## 	

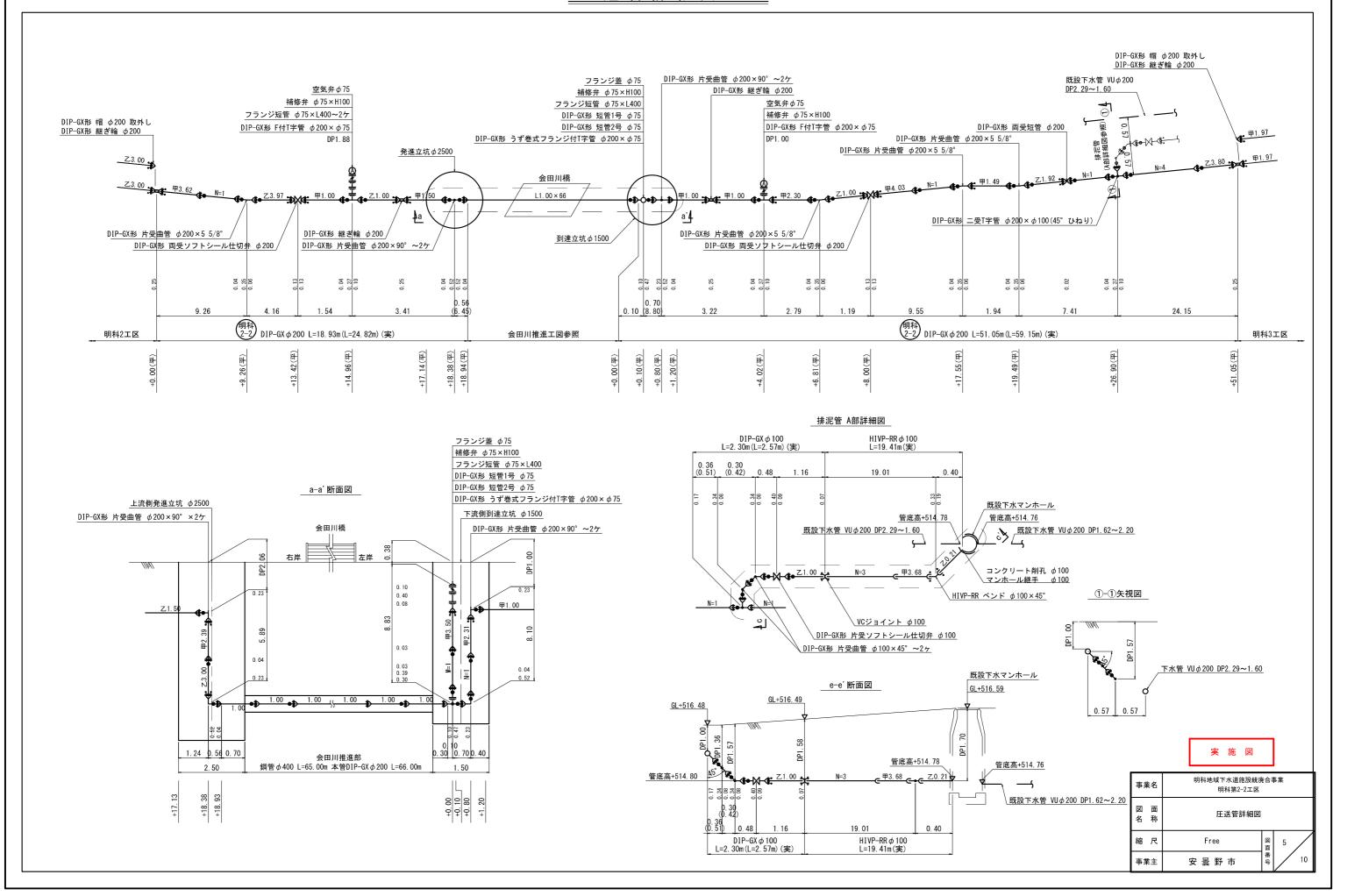






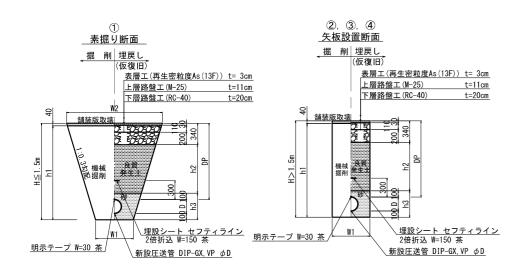


圧送管詳細図 S=Free



<u>圧送管土工定規·舗装復旧工図 s=1/30</u>

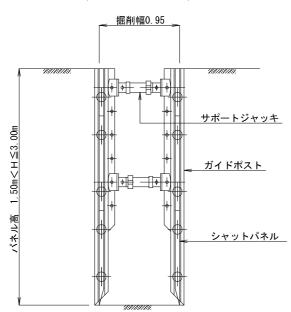
市道車道As舗装道_



タイプ	口径(D)	DP	W1	W 2	Н	h1	h2	h3	土留め	管 種
1	φ 200 (220)	1000	600	1390	1320	1280	560	420	無	DIP-GX
2	φ 200 (220)	1730	950	_	2050	2010	1290	420	有	DIP-GX
3	φ 100 (120)	1440	950	_	1660	1620	1000	320	有	DIP-GX
4	φ 100 (110)	1640	950	_	1850	1810	1200	310	有	VP

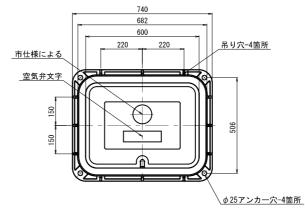
圧送管土留工標準構造図 S=1/20

断面図 (1. 50m<H≦3. 00m)

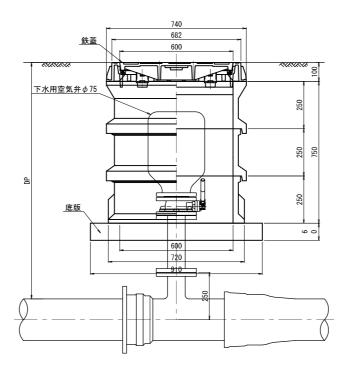


空気弁設置参考図 S=1/10

平 面 図



断 面 図

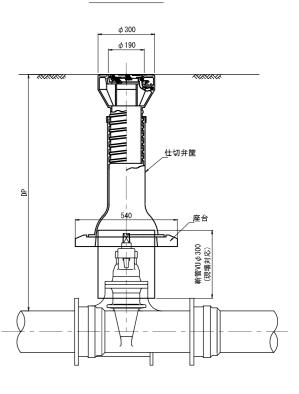


仕切弁筺設置標準図 S=1/10

平 面 図



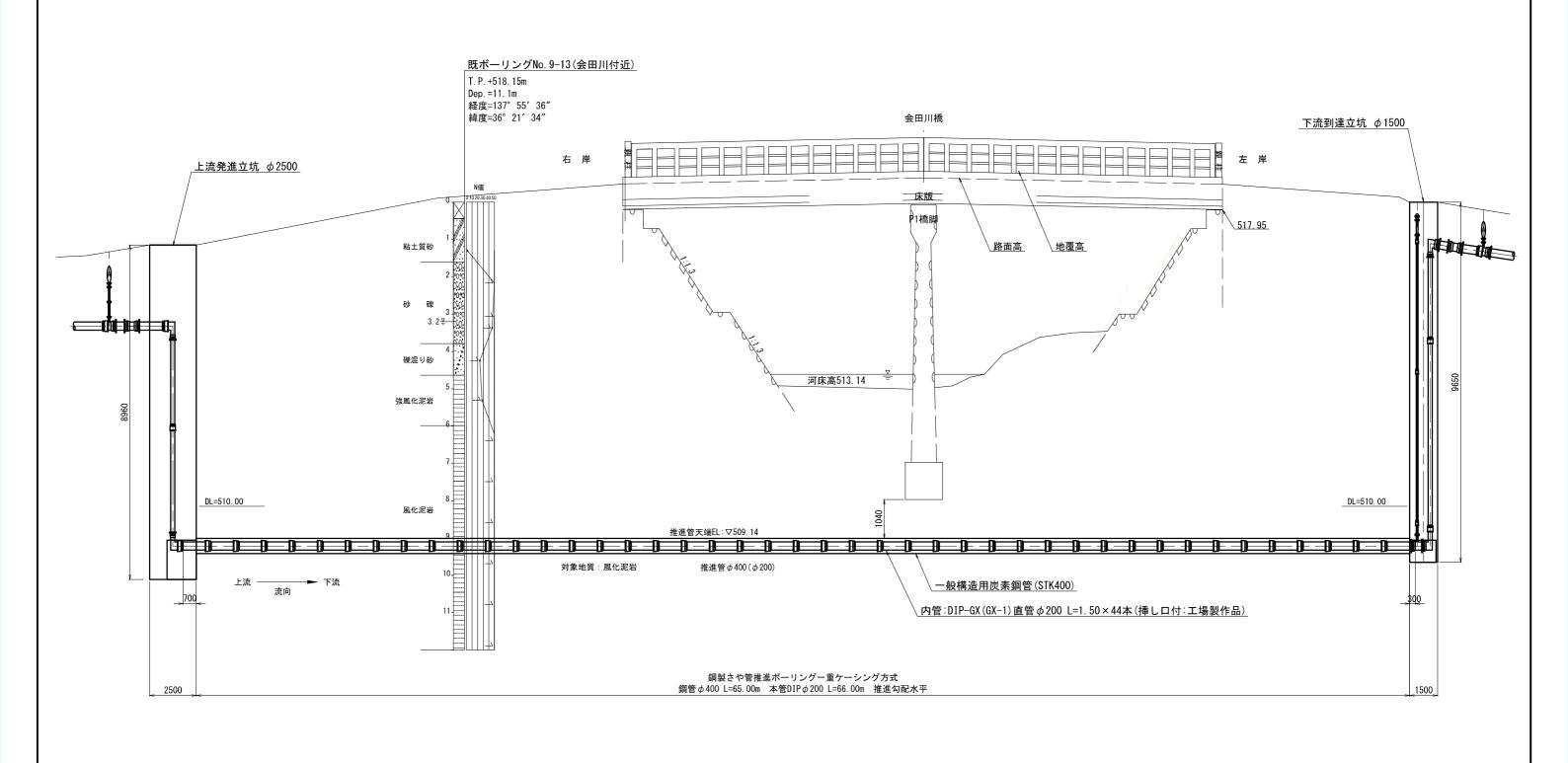
断 面 図



実 施 図

事業名	明科地域下水道施設統廃合事業 明科第2-2工区
図面名称	圧送管土工定規·舗装復旧工図 空気弁設置参考図,仕切弁筺設置標準図
縮尺	図示 図 6
事業主	安曇野市 番号 10

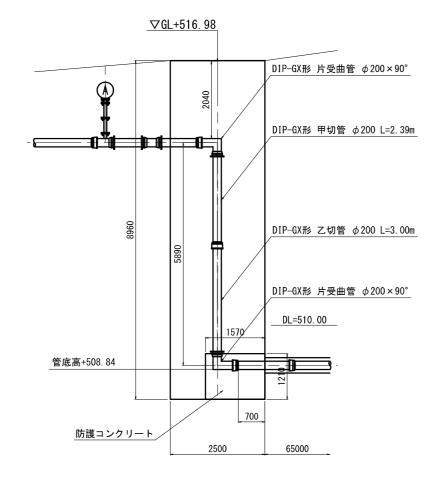
___推進横断図 H=1/100 V=1/50_



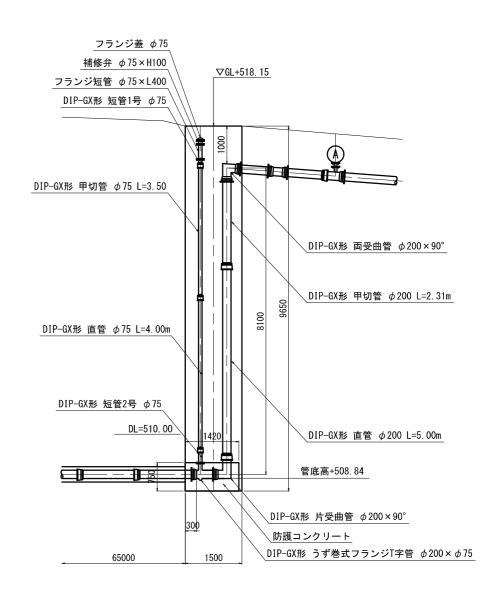
事業名	明科地域下水道施設統度 明科第2-2工区	€合≆	業
図 面名 称	推進横断図		
縮尺	図示	図面	7
事業主	安曇野市	番号	10

実 施 図

<u>発進立坑詳細図 s=1/50</u>



到達立坑詳細図s=1/50

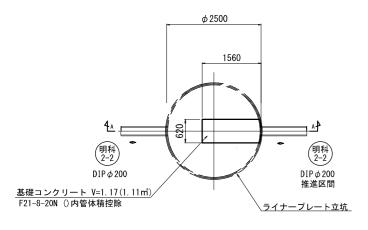


実 施 図

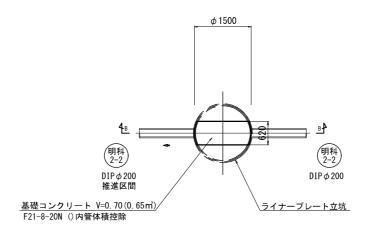
		_	
事業名	明科地域下水道施設統隊 明科第2−2工区	€ 合≆	事業
図 面名 称	発進·到達立坑詳細	細図	1
縮尺	図示	図面	8
事業主	安曇野市	番号	10

推進立坑仮設図 S=1/50

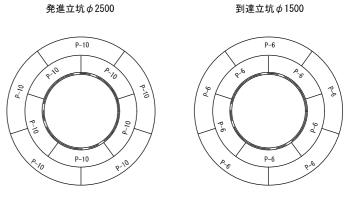
発進立坑φ2500



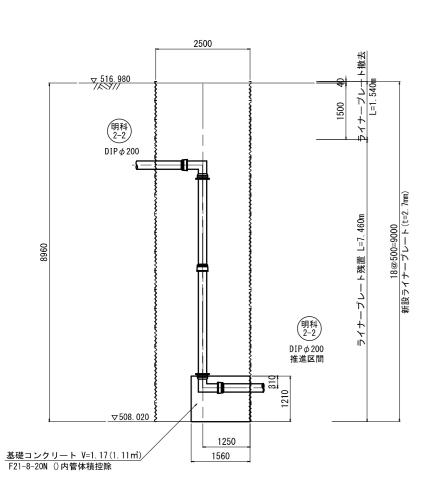
到達立坑 φ 1500



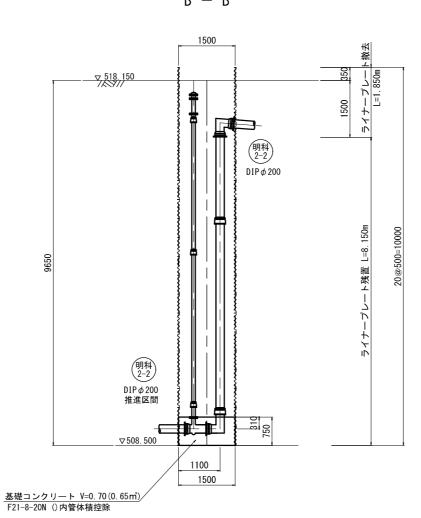
セクション構成図

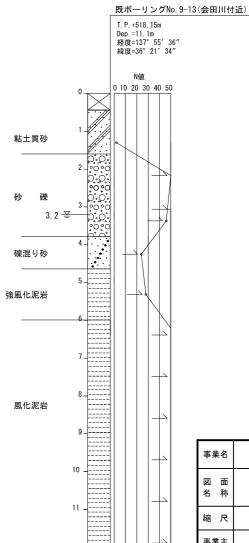


発進立坑



到達立坑 B - B

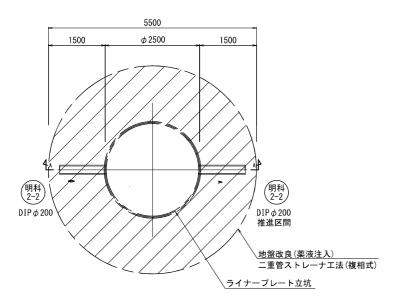




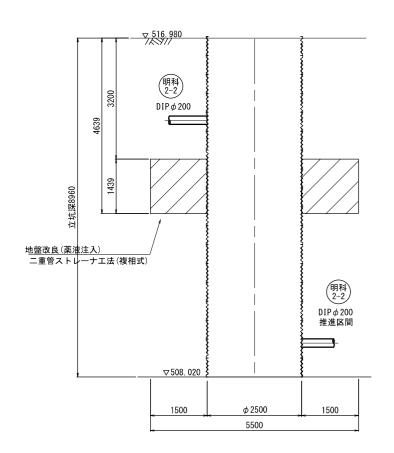


推進立坑地盤改良図 s=1/50

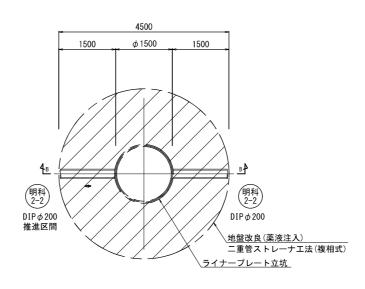
発進立坑 φ 2500

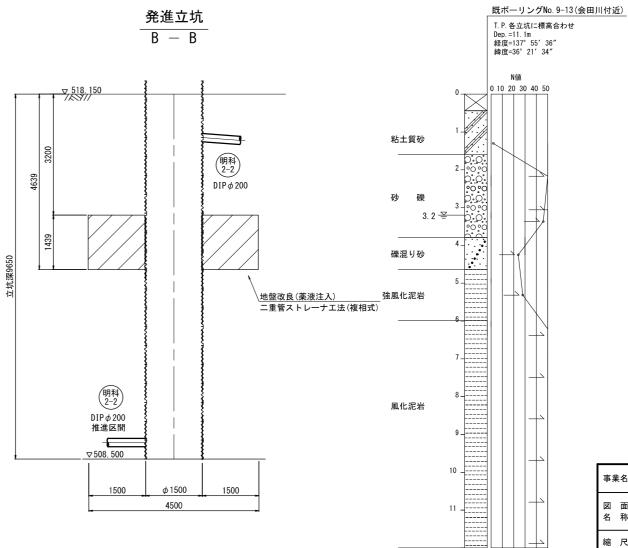


<u>発進立坑</u> A - A



到達立坑 ϕ 1500



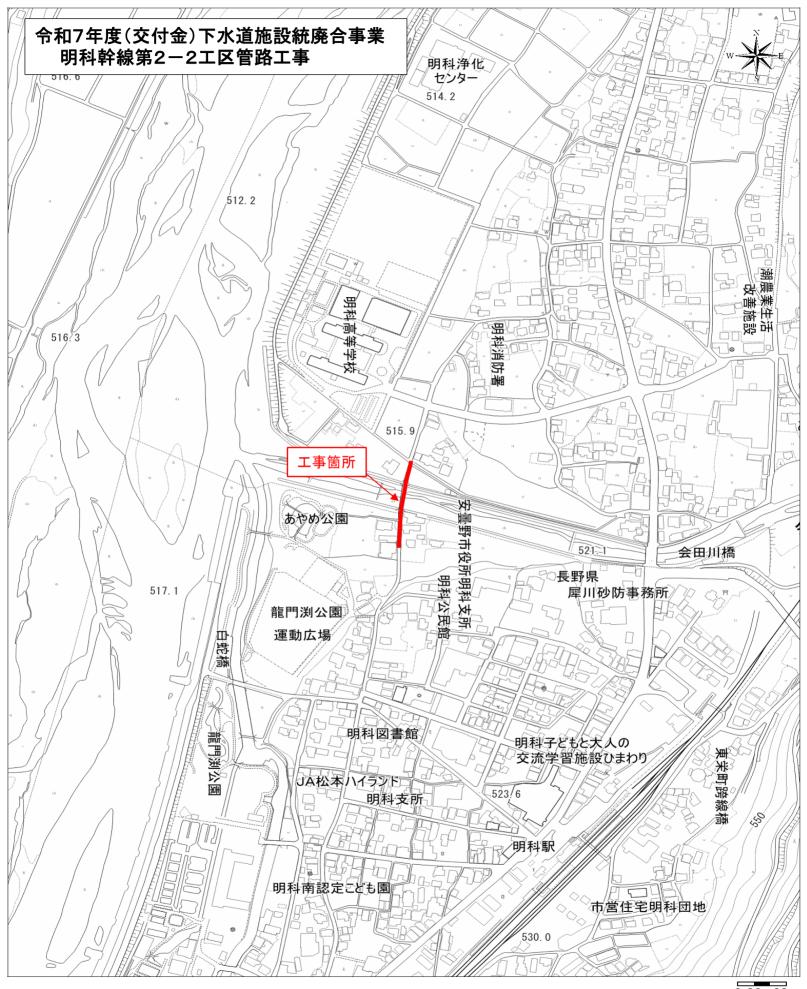


※強風化砂質泥岩は、ボーリング調査より不透水層と判断した。
※ボーリング調査は近隣であるが標高が異なるため、立坑地盤高の標高に合わせ検討した。

実 施 図

事業名	€合 ≇	事業		
図 面名 称	推進立坑地盤改貞	包		
縮尺	図示	図面	10	
事業主	安曇野市	番号	10	

位 置 図



資材単価等について

令和7年度(交付金)下水道施設統廃合事業 明科幹線第2-2工区管路工事に係る工事費の積算にあたっては、長野県建設部の「令和7年度実施設計単価表」や積算資料(財団法人経済調査会)及び建設物価(財団法人建設物価調査会)に設定されている単価により予定価格を算出しています。

また、見積もり等による単価は下記のとおりです。

なお、使用した単価は予定価格算出のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

見積等により決定している設計単価

(円)

見槓等により決定している	設計単価			(円)
製品名	規格	採用単価	単位	備考
	φ 200 DP=1.00m用	111,000	基	
世切弁筐 世切弁筐	φ75~φ200 DP=2.00m以下用	155,000	基	
<u> </u>	W30	108	m	
下水道用矿炉机铸鉄管 GX形	短管 1 号	22,800	個	
短管 1 号 下水道用外 クタイル鋳鉄管 GX形 短管 2 号	 φ 75 × 7.5 K 短管 2 号 φ 75 × 7.5 K 角形□600×450、レジコン製、鉄蓋含む 	16,200	個	
	角形□600×450、レジコン製、鉄蓋含む DP1.00m~2.00m用	346,000	組	
下水道用空気弁	7.5K <i>ϕ</i> 75	497,000	基	
VCジョイント	φ 100	41,600	個	
ロケーティングワイヤー	φ 4.4	410	m	
内挿管GX形 甲切管(1種)	φ 200 L=1500mm	119,000	本	
さや管推進用EPSリング	<i>φ</i> 200	28,400	組	
推進用鋼管	$\phi 400 \text{mm} (\text{STK-}400) \text{t=}9.5 \text{mm}$	23,100	m	
鋼管加工費	ϕ 400mm L=1.0m	7,300	本	
止水器	φ 400mm	111,000	個	
推進機本体	油圧ユニット・油圧ホース含む	16,000	時間	
送風機	0.8kw	140	日	
動力噴霧器	8∼16L/min	1,480	日	
動力噴霧器	19~42L/min	2,270	日	
ラインオイラー	エアーハンマー2台分	334	台	
先導体損料	400mm 推進管用	16,000	m	
特殊エアーホース	38mm 6m/本	263	m	
特殊エアーホース	25mm 12m/本	112	m	
特殊送水ホース	25mm 12m/本	112	m	
滑剤注入プラント		13,100	日	
注入用耐圧ホース	38mm 6m/本	263	m	
マッドオイル	推進工法用 潤滑剤	16	L	
ハイゲル(アロン)	推進工事用増粘剤	2,500	kg	
機械損料	HR-400型	37,500	日	
スクレーパー	φ 400mm用	4,570	日	
バケット	0.1m3	258	日	
注入用耐圧ホース	25mm 12m/本	1,340	日	
移動式クレーン作業料金	16t吊り	60,500	日	
先導体組立整備費		198,000	式	

安曇野市下水道工事特記仕様書 施工条件明示 施工監理基準



令和7年10月

安曇野市上下水道部

目 次

安曇野市下水道工事特記仕様書 P.3~17

施工条件明示 P. 18~20

別紙-1 排出ガス対策型建設機械の使用 P. 21~22

工事における提出書類一覧表

開削工写真撮影一覧表

出来形管理基準及び規格値(下水道)

安曇野市下水道工事特記仕様書

第1章 総 則

(総 則)

- 1 安曇野市が発注する下水道工事の施工においては、下記に示す基準のほか、本特記仕様 書によるものとする。
 - ○「長野県土木工事共通仕様書」(長野県土木部)
 - ○「長野県施工管理基準」(長野県土木部)
 - ○「土木工事現場必携」(長野県土木部)
 - ○「下水道工事施工の手引き(平成20年度版)」(長野県下水道公社)
 - ○「下水道工事実施設計要領(1)—開削工編—」(長野県下水道公社)
 - ○「道路十工 仮設構造物工指針」(社団法人日本道路協会)
 - ○「たて込み簡易土留設計施工指針」(たて込み簡易土留協会)
 - ○「安曇野市公共下水道工事施工基準」(安曇野市上下水道部下水道課)
 - ○「水道事業実務必携」(全国簡易水道協議会)令和5年改訂版
 - ○「下水道用ダクタイル鉄管管路 設計と施工」(日本ダクタイル鉄管協会)
 - ○「GX形ダクタイル鉄管 接合要領書」(日本ダクタイル鉄管協会)
 - ○「安曇野市土木工事共通仕様書」(安曇野市都市建設部) 最新版
- 2 優先順位は、安曇野市下水道工事特記仕様書、長野県土木工事共通仕様書の順によるものとする。
- 3 該当しない工種については適用しないものとする。 個別の施工条件について、別紙のとおり定める。

(工程)

1 本工事は、余裕期間制度(フレックス方式)対象工事である。「安曇野市余裕期間制度試行実施要綱」に従い取り組むものとする。

本工事は、受注者の円滑な工事施行体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事の完成期限までの間で、受注者は工期の始期及び工期の終期を任意に設定できる。

なお、契約を締結するまでの間に、別に定める「工事開始日報告書」の様式により、工 期の始期及び終期を報告すること。

工期の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を設置することを要しない。 また、現場に納入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入、仮設物の設 置、現場事務所の建設、測量等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行 う準備は受注者の責により行うものとする。

全体工期 契約締結の日から 333 日間

(余裕期間:契約締結の日から60日以内)

2 本工事は、発注者指定型週休2日工事の対象工事である。「安曇野市週休2日工事実施要領」

に従い組むものとする。

また、工事契約後、週休2日対象期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じた場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。

3 工期は雨天、休日等を見込んでいる。なお休日等には日曜日、祝日、夏季休暇、年末年 始休暇のほか、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

工期には、施工に必要な実日数(実働日数)以外に以下の事項を見込んでいる。

- ①準備期間 30日間 ②雨休率 0.77(実働工期日数に休日と悪天候により作業ができない日数を見込むための係数)実働日数×係数 ③後片付け期間、その他の作業不能日に関しては見込んでいない。
- 4 受注者は、施工条件に示す関係機関と工事に対する協議等を行い、その結果を踏まえ工 程計画を策定するものとする。
- 5 工事箇所又は工事箇所付近で別工事が施工されている場合、相互で工程調整を図り道路 利用者の混乱を避けるよう努めるものとする。

(対外関係)

- 1 発注者は本工事着手後に沿線住民を対象とした下水道工事説明会を開催する。受注者は 下水道工事説明会に出席し、発注者に提出する工程表とは別に住民向けの工程表を作成し、 その内容を説明するものとする。
- 2 受注者は、通行制限を行うにあたり工事箇所沿線の宅地、事業所等の出入り及び車両の 駐車場を確保しなければならない。また、沿線の宅地、事業所等に福祉車両、汲取車両、 配達車両の出入りがある等特殊事情がある場合これに配慮しなければならない。
- 3 受注者は民地内での工事を行う場合、地権者の承諾を得て着手しなければならない。
- 4 受注者は、境界杭の保全には特に注意を払い、工事施工前に必ず境界杭の確認をするとともに必要に応じ控え杭、写真等に記録しなければならない。また工事の施工により境界 杭を移動・破損または、亡失等させた場合は受注者の責において適切に復元しなければならない。
- 5 受注者は、民地内の土地、構造物、立木、施設に損傷を与えた場合は地権者及び管理者 に直ちに報告するとともに協議の上復旧しなければならない。
- 6 受注者は、施行条件に示す関係機関との立会等の必要がある場合には、これにあたらなければならない。
- 7 関係機関、所有者、管理者並びにその他関係者との協議内容については、書面及び写真など で協議記録として残すこととする。なお、協議記録の書式については任意扱いとするが、協議 事項、指示事項、対応事項及び必要事項については必ず明記し、監督員からの要請があった時 は提出しなければならない。

(工事支障物件、占用物)

- 1 受注者は、工事施工箇所に占用物件が予想される場合には、工事の施工に先立って地下 埋設物件等の調査を行わなければならない。
- 2 受注者は、工事の施工により道路附属物、河川管理施設、占用物件に損傷を与えた場合 には、直ちに応急措置をとり監督員に報告するとともに、管理者及び占用者に連絡し復旧 措置を講じなければならない。
- 3 受注者は、工事途中で管理者不明の占用物件を発見した場合には、監督員に報告し、そ の措置は予想される占用者の立会を得て管理者を明確にしたうえで処置しなければなら ない。

(環境対策)

- 1 排出ガス対策型建設機械の使用については別紙-1に示すとおりとする。
- 2 セメント及びセメント系固化材による地盤改良及び安定処理等の土砂とセメント及びセメント細化材の攪拌混合を行う土質を使用する場合は下記によるものとする。
 - (1) セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領
 - (案)(平成13年4月23日国官技第18号)により六価クロム溶出試験を実施すること。
 - (2)配合設計段階の試験結果が土壌環境基準(平成3年8月23日環境庁告示第46号)を超える場合は、基準内に納まるよう設計図書に関して監督員と協議するものとする。
- 3 受注者は工事の施工にあたり、掘削箇所の地下水を河川又は水路に放流する場合には、 下記によるものとする。
 - (1) 流水断面及び下流域を調査し放流が可能な水量を放流するものとする。
 - (2) 放流に先立ち河川又は水路の管理者の承諾を得なければならない。
 - (3) 砂及び土砂を併せて放流してはならない。砂及び土砂を放流させた場合は河川又は水路管理者に報告するとともに、受注者の責によりこれを除去しなければならない。

(交通安全管理)

- 1 受注者は、工事の施工にあたり公衆の交通の安全を確保しなければならない。
- 2 受注者は、安全管理については道路工事保安施設設置基準(平成18年4月1日国関整道 管第65号)及び下記によるものとするが、工事現場の実状に応じた方法により交通管理を 行わなければならない。
- 3 交通規制及び標識については、道路工事現場における標示施設等の設置基準(平成22年7月)に基づき適切に設置するものとする。ただし、これにより難い場合は監督員と協議するものとする。
- 4 受注者は、夜間開放時には保安灯を設置するものとし、工事期間中は保安灯、バリケード、標識の保守点検を実施しなければならない。
- 5 受注者は、道路の交通規制を行う場合は、規制の計画を監督員に提出するとともに関係 機関に所定の手続きをとらなければならない。
 - なお実施にあたっては、関係機関からの指示事項を順守しなければならない。

- 6 工事期間中に配置する交通誘導員は、施行条件に明示した配置人員とする。ただし道路 管理者、交通管理者との協議条件などの社会的要件、現場精査に基づく配置人員の変更が 必要になった場合は監督員と協議するものとする。
- 7 受注者は、通行規制に伴う迂回路を定めた場合、工事期間中は迂回路の保守、点検を行い公衆の安全な迂回を確保しなければならない。また、迂回路の損傷を発見した場合は直ちに監督員に報告しなければならない。
- 8 受注者は、道路に通勤車両及び建設資材を置いてはならない。
- 9 工事区間または、迂回路区間が小中学校の通学路に指定されている場合、契約締結後早急に 学校教育課を通じて各小中学校と協議をしなければならない。通学路を変更する場合は、適切 かつ安全な対策を講ずること。その他の福祉バス、巡回バス等の運行路線になっている時も同 様に関係機関等と協議をすること。
- 10 工事区間内及び工事区間周辺に店舗がある場合は、店舗責任者及び管理者などと店舗への 出入り口及び駐車場などについて事前協議すること。また、協議内容、対策等を現場着手前 に監督員へ書面にて報告すること。

(主任技術者等の選任期間)

- 1 契約締結日から実工期の始期日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の設置を 要しない。
- 2 契約締結日から工事開始日の前日までの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、発注者と受注者の間で書面により明確にした場合に限って、主任技術者又は監理技術者の工事現場での選任を要しない。

(その他)

- 1 契約額が500万円以上の工事については、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注時・変更時・完成時・訂正時(工期延長、現場代理人、主任技術者の変更)に工事実績情報として工事カルテを作成し、監督員の確認を受けた上で登録すること。また、登録完了書の写しを提出すること。各登録期限は、受注・変更時登録は契約後10日以内(土曜日、日曜日、祝日等を除く)、完成時登録はしゅん工後10日以内とする。ただし、変更時と完成時との間が10日間に満たない場合は、変更時登録を省略し、竣工時登録に併せ行うことが出来ることとする。
- 2 契約額が800万円以上の工事については、建設業者は、建退協制度の発注者用掛金収納書原本を発注者へ1ヶ月以内に提出すること。また、竣工書類の一部として収支表を提出すること。
- 3 建設業法第26条の規定により、受注者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者又は専任の監理技術者(以下、技術者と言う。)は、適切な資格、技術力を有する者(本工事現場に常駐し、専らその職務に従事する者で、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものに限る)を配置すること。(受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係とは、本工事の入札執行日前に受注者と技術者との間に3ヶ月以上の雇用関係が必要である。)
- 4 本特記仕様書に疑義が生じた場合は、受注者と発注者が協議のうえ決定することとする。
- 5 本工事の現場技術業務を、公益財団法人長野県下水道公社に委託している。

現場技術員は工事受注者に対して適切な助言指導、施工監理を行い、設計の変更、現場の施工条件、施工方法等の変更が生じた時は、監督員と協議し工事請負者に通知する。

6 監督員、現場技術員は、別途指定し通知する。

第2章 施工

(起工測量)

- 1 本工事着手前に起工測量を実施し、成果を施工前に必ず提出すること。測量方法については 水準測量などの適切な測量方法により行なうこと。測量を実施した際、規定値から外れている もの(スパン延長、マンホール設置地盤高、流出管底高など)があれば監督員と協議すること。 また、施工後(マンホール鉄蓋設置後)上記内容を満たしていない場合は、鉄蓋の再設置(高さ修 正)を依頼する場合があるので、事前調査を十分行なった上で施工すること。なお、図面に記載 されているベンチマークの高さについても併せて確認作業を行ない監督員に報告すること。
- 2 起工測量結果に基づき、組立式マンホールの組合せ表を施工計画書又は施工協議書に添えて 提出し、監督員の承認を得ること。なお、使用する組合せ部材に 5cm の調整リングは使用しな いこと。また、しゅん工時における組立式マンホールの組合せ表をしゅん工書類に添付するこ と。
- 3 現場施工については、『施工計画書・材料承認願い・起工測量結果・汚水桝調査表・下請負人 通知書・その他必要書類など』の提出後とし、監督員の承認を得てから現場着手することとす る。
- 4 水準測量において設置した仮ベンチマークは、施工途中で狂いが生じないよう堅固に設けること。特に隣接工区工事が発注されている場合又は今後発注された場合には、隣接工区受注者とベンチマークの高さについて関連付けをすること。なお、本工事において設置した仮ベンチマーク(特に工事区間内周辺宅地、周辺水路脇など)は工事終了後遅滞なく撤去すること。

(材料)

- 1 本管(圧送管)は、下水道用ダクタイル鋳鉄管(JSWAS. G-1)を使用する。
- 2 管、弁類を取り扱う場合は、その接合部及び塗装部分などに損傷を与えてはならない。
- 3 管、弁類の積みおろしをする場合は、台棒等を利用し、巻きおろすか又はクレーン等で 2 点 吊りにより、管を損傷させないよう十分な注意をしなければならない。
- 4 管、弁類を運搬又は移動する場合は、クッション材を用いて行い、損傷、内面塗装を痛めないよう十分な注意をしなければならない。
- 5 管、弁類を保管又は一時仮置きする場合は、台棒、角材、板材等を敷いて、直接地面に接しないようにし、転がり止めを確実に行わなければならない。
- 6 材料の運搬は丁寧に行い、材料の損傷を防ぐこと。現場において管を保管する際、曲がりや変形を防ぐため原則として屋内保管をすること。やむを得ず屋外保管をする時は、簡易屋根を設けるか不透明シートで管を覆い直射日光を避け、熱気がこもらないよう風通しの良い方向へ受口又は差口を向けること。また、接着剤などは冷暗所において保管すること。
- 7 組立式マンホールと本管との接続は、設計書に記載の可とう継手を設計図にしたがって設置

すること。

- 8 使用する全ての材料について使用承認を得ること。ただし、(社) 日本下水道協会の認定工場制度による工場製品の場合は、検査証明書(自主検査結果及び検査証明書並びに検査成績書)の提出により立会い検査に代えることが出来る。この場合、事前に監督員の承認を得るとともに搬入された認定標章および製造年月日の確認をすること。
- 9 管渠の基礎に使用する材料は、埋戻し用砂を使用するものとする。
- 10 試掘により管基礎材として使用できる路盤材の有無を確認し、同時に土質試験資料の採取 を行うこと。また、使用できる路盤材が確認されたときは、監督員と協議し可能な限り管基 礎材として再利用できるように発生土と分けて保管すること。

(土工)

- 1 掘削にあたっては、設計幅以上とならないよう施工すること。なお、土質による設計変更は 基本的に行わないものとする。建物、その他構造物等に接近した場合には、完全な防護を施し た上で施工すること。
- 2 本工事により発生する残土は原則として指定処分とする。なお、残土処分量が確認できる資料をしゅん工書類に添付して報告すること。

施工計画書には現場から仮置場までの搬出経路、搬出距離及び運搬時間を明記し、仮置場から最終処分場までの搬出経路、搬出距離及び運搬時間も明記すること。なお、仮置場(現場発生土、アスファルト殻など)の安全対策を講じたものを施工計画書に明記すること。

- 3 管上 10cm から 30cm までの良質土埋戻しは、レキ径 20 mmを超えない土砂とする。下水道実施設計要領(1)—開削工編—及び日本下水道協会(G-1)規格を確認し埋戻し材を決めること。埋戻し材を変更する場合には、変更理由、使用材料、施工方法などを監督員と協議すること
- 4 埋戻し材の土の含水比、締固め試験、修正 CBR 試験を報告すること。なお、品質基準値は、 締固め度(90%以上)・修正 CBR(20%以上)とする。
- 5 埋戻し材は発生土の良質なものとし、埋戻しに適した含水比で埋戻すこと。軟弱土質等埋戻 し材として不適当と判断された時は砂等で置き換えて施工すること。
- 6 埋戻しの施工にあたり、管渠その他の構造物の下部に空隙が生じないようにすること。また 偏圧が作用しないよう左右均等に十分な締固めること。
- 7 埋戻し作業にあたり、管渠に影響を与えないよう土砂を投入し、一層の厚さが 30cm を超えない範囲で一層毎に不陸のないよう敷均し人力により十分締め固めること。路体の締固め密度は最大乾燥密度の 85%以上・路床は 90%以上を確保し、密度試験は 500 ㎡に 1 回の割合で行うこと。
- 8 受注者は施工後の路面の不等沈下や宅地の地盤沈下等が生じない様、入念に埋戻しを行うものとする。
- 9 掘削溝内に埋設物がある時は、埋設物管理者との協議に基づく防護を施し、埋設物付近が将来沈下しないようにすること。
- 10 路体部、路床部の密度試験実施箇所については、発注用の平面図へ試験実施箇所が分かるよう記載し監督員へ報告すること。

11 農地を残土置場又は資材置場などに使用する際は、契約締結後早急に農業委員会事務局と協議し、「農地の一時利用転用願」を提出すること。

(本管布設)

- 1 管の布設にあたっては「安曇野市公共下水道工事施工基準」によるものとする。
- 2 埋設物等があり設計書どおり施工できない場合は協議すること。(上水道管やその他構造物などとの離隔は交差時、並列時共30cmを原則とする。)
- 3 ゴム輪接合において、ゴム輪が正確に溝にはまっているか確認すること。ゴム輪のねじれ・ はみ出しがある場合は再装着すること。また、ゴム輪接合部に付着している泥土、水分、油分 等は乾いた布などで清掃すること。
- 4 接着剤塗布後は、素早く差口を受口に挿入し所定の位置まで差し込みそのまましばらく保持すること。なお、呼び径 200 mm以上は原則として挿入機を使用し、かけや等による叩き込みはしないこと。また、接着直後は接合部に無理な外力が加わらないように注意すること。
- 5 管の基礎については設計厚以上を確保すること。また、良質土埋戻しを管基礎の材料と同様のものに変更した場合も設計厚以上を確保すること。その際の写真撮影、出来形管理等は管基礎と同様の管理を行なうこと。
- 7 管の吊り下ろしにあたって、土留用切梁を一時取り外す必要がある場合は、必ず適切な補強 を施し、安全を確認の上作業しなければならない。
- 8 管の据付けにあたっては、管内部を十分清掃し、水平器、型板、水糸等を使用し、中心線及 び高低を確定して移動しないように固定する。このとき、管体の表示記号を上に向けて据付け なければならない。
- 9 直管を使用して曲げ配管を行わなければならない場合は、監督員の承諾を得てから継手の持つ許容曲げ角度以内で行わなければならない。
- 10 一日の布設作業完了後は、管内に土砂、汚水等が流入しないような措置を行うとともに、 管内には綿布及び工具類等を置き忘れないよう注意しなければならない。
- 11 さや管内へ管を布設する場合は、さや管と布設管が接触して塗装面が損傷しないように、 押し込みには適切な器具等を取り付けなければならない。
- 12 配管作業に従事する技能者は、豊富な経験と知識を有する熟練した者でなければならない。

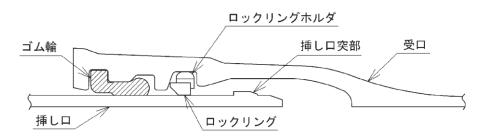
(管の切断)

- 1 管の切断にあたっては、所用の切り管長及び切断箇所を正確に定め、切断線の標線を管の全 周にわたっていれる。
- 2 管の切断は、管軸に対して直角に入れること。
- 3 切り管が必要な場合には残管を照合調査し、極力残管を使用すること。
- 4 鋳鉄管の切断は切断機で行うことを標準とし、異形管を切断してはならない。
- 5 鋳鉄管の切断面は、ダクタイル切管鉄部用塗料で塗装し防食しなければならない。

6 鋼管は切断完了後、新管の開先形状に準じて丁寧に開先仕上げを行う。また、切断部分の塗装は、原則として新管と同様に仕上げること。

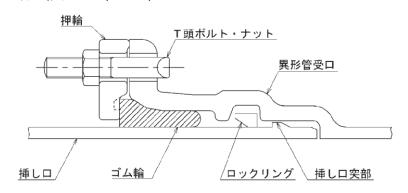
(管の接合)

- GX形ダクタイル鋳鉄管の接合
- a. 直管の接合 : φ75~ φ400



- 1 管のメーカーマークを上にして、所定に位置に静かに吊りおろす。
- 2 管の受口溝とゴム輪の当たる面及び挿し口外面の異物除去と清掃を行う。
- 3 ロックリングとロックリングホルダの確認を行う。
- 4 ゴム輪を確認後清掃し、受口内面の所定の位置に装着する。
- 5 ゴム輪の内面と挿し口外面のテーパ部から所定の位置まで滑剤を塗布する。
- 6 管をクレーンなどで吊った状態にして、挿し口を受口に預ける。この時 2 本の管が一直線又は 2° 以内になるようにする。
- 7 レバーブロックを操作して挿し口を受口に挿入し、所定の位置まで受口端面にくるように合わせる。このとき、曲げ挿入は行わないこと。

b. 異形管の接合 : φ75~φ400



- 1 挿し口外面と受口内面の清掃を行う。
- 2 接合部品(押輪及びゴム輪)を挿し口へ預け入れる。
- 3 受口内面、挿し口外面、ゴム輪外面に滑剤を塗布する。
- 4 挿し口を受口に挿入する。
- 5 ストッパーを取り外す。
- 6 挿し口突部がロックリングを通過しているか確認する。

- 7 ゴム輪、押輪をT頭ボルト・ナットで締め付ける。
- 8 押輪の施工管理用突部と受口端面がメタルタッチになっていることを確認する。

(管路山留め)

- 1 開削工事の土留工は、土工標準図に記載の土留め材で施工することを標準とし、これにより 難しい場合は監督員と協議すること。
- 2 土留と地山に間隙が生じた場合は、砂詰め等を行い周辺地盤に影響が出ないよう施工すること。
- 3 施工計画書に土留工の構造計算書を添付すること。その際、構造計算書には作成者の押印をすること。また、構造計算書の作成にあたり次の内容を守ること。土留め設置高及び掘削幅毎に計算書を作成し、土の単位体積重量は20.0(kN/m³)、載荷重10.0(kN/m³)、内部摩擦角を算出する際のN値は6とする。なお、本条件と違う土質条件の場合には、参考資料、土質状況写真及びその他関係資料を添えて監督員と協議し、監督員の承認後構造計算書を作成すること。
- 4 建て込み簡易土留めの施工に当たっては、土留材の設置部を先掘りしながら所定の深さに設置しなければならない。先掘りは背面土砂が崩壊しない深さとし、30cm以下で施工しなければならない。なお、全ての箇所において土留材は掘削底面と同じか又は深く設置しなければならない。
- 5 土留めを建て込む際に使用するバックホウは、クレーン仕様を原則とする。なお、クレーン 仕様が分かる写真を撮影し、しゅん工書類に添付すること。
- 6 バックホウによる吊り込み作業には、専用装置以外の装置を使用しないこと。また、バックホウでの打撃による建込は行わないこと。
- 7 機材の引き抜きは、トラッククレーン等により施工すること。
- 8 機材は締固め厚さ毎に引き抜き、パネル部分の埋戻しと締固めを十分行い、写真確認が後日できるように管理すること。
- 9 土留めパネル裏側に空隙が生じた場合、アスファルト舗装などを撤去し裏込め材を投入する こと。また、土留めパネル引き抜き後は開削部分だけでなく空隙が生じた箇所も十分転圧する こと。なお、転圧が不十分な場合には、道路面における地盤沈下があるので細心の注意を払っ て施工すること。

(立坑土留め)

- 1 立坑(マンホールポンプ設置部)に使用する土留めはライナープレートを標準とする。
- 2 使用するライナープレートは、地質条件及び掘削方式を検討の上、十分に安全なもの を選定し、施工計画書に明記し監督員に提出しなければならない。
- 3 ライナープレート式土留工の施工は、周囲の状況を考慮し、掘削深さ、土質、地下水 位、作 用する土圧及び載荷重を十分検討し施工しなければならない。
- 4 ライナープレート式土留工の土留掘削に先立ち、溝掘り及び探針を行い、埋設物の有 無を確認しなければならない。
- 5 ライナープレート土留掘削は、先行掘削になるため、地盤が自立していることを確認し順次

掘下げていくこと。また、ライナープレートと地山との空隙を少なくするよう掘削しなければ ならない。

- 6 掘削は1リングごとに行い、地山の崩壊を防止するために速やかにライナープレートを設置 しなければならない。
- 7 1リング組立て完了後、形状、寸法、水平度及び鉛直度等を確認し、ライナープレート を固定するため、頂部をコンクリート及び H 鋼等で組んだ井桁による方法で堅固に固定し、 移動や変形を防止しなければならない。
- 8 ライナープレートの組立てにおいて、継目が縦方向に通らないよう千鳥状に設置しな ければ ならない。また、土留背面と掘削壁との間にエアーモルタル等で間隙が生じない ようグラウト 注入し、固定しなければならない。
- 9 補強リングを用いる場合には、補強リングをライナープレートに仮止めしながら継手 版を用いて環状に組立て、その後、下段のライナープレートを組立てるときに、円周方 向のボルトで固定しなければならない。
- 10 ライナープレート埋戻において、ライナープレート存置は設計図書による。ただし、立坑上部については取りはずすこととし、その処置及び方法について監督員と協議しなければならない。
- 11 立坑内での作業員の昇降設備や立坑内への資機材の吊下しについては、安全を十分に確保したうえで作業を行わなければならない。

(マンホール設置工)

- 1 調整モルタルの打設は舗装復旧前を原則とする。
- 2 インバート形状は流入管底と流出管底を直線で結んだものとする。ただし、落差の大きい箇 所で副管を使用しない場合、または直角に曲がるインバートの場合は監督員と協議すること。
- 3 工区最下流並びに最上流マンホールのインバートは、設計書の数量計算書に基づくものとする。上流より流入計画のあるマンホール(平面図において確認すること。)については、原則としてインバートの施工はしないこと。ただし、副管の場合はこの限りではないので監督員と協議すること。
- 4 起点マンホールのインバートは流出管幅でマンホール内径全ての長さを円形に仕上げること。 ただし、取付管流入がある場合は2の記載による。
- 5 1号マンホールのステップは原則として流出側に設置する。
- 6 マンホール鉄蓋の向きは、デザインの上部が流出管方向を向くよう設置すること。ただし、 親子蓋の場合は、上記5と関連付けをすること。
- 7 マンホール深さが 2mを超える時は、転落防止梯子付の鉄蓋を設置すること。
- 8 既設マンホールへ接続する際は、管の端面を内壁に一致させること。なお、供用開始後のマンホールへ接続する際には、酸素欠乏空気の危険性、有毒ガス発生の可能性等の有無について 事前に調査すること。また、作業にあたっては関係法令等を遵守し作業の安全性を確保すること。
- 9 副管の本管への接続は本管勾配に対して直角に設置する。また管端が突出しないように鉛直

に行うこと。

- 10 マンホール部材の吊り込みは、上下同時作業にならないように施工すること。また、マンホール周辺の埋戻しは、極力部材1個毎に行ない偏土圧による傾斜を防止するため、360度均一に行うこと。ただし、組立て完成写真を撮影するため施工方法、写真撮影時期について監督員と協議すること。
- 11 マンホール設置地盤高については特に留意し、周辺地盤高、道路勾配(縦断勾配、横断勾配)、周辺構造物などとの整合を図ること。

(補助地盤改良工(薬液注入))

- 1 薬液注入工事の着手前に下記について監督員の確認を得なければならない。
 - (1) 工法関係 ① 注入圧 管路編 2-11 ② 注入速度 ③ 注入順序 ④ ステップ長
 - (2) 材料関係 ① 材料 (購入・流通経路等を含む) ② ゲルタイム ③ 配合
- 2 薬液注入工事は、「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針(建設省通 達)」の 規定によること。
- 3 薬液注入工事の施工管理等は、「薬液注入工事に係る施工管理等について(建設省通 達)」の 規定によること。
- 4 注入工事の施工にあたっては、昭和52年4月21日付け建設省官技発第157号「薬 液注 入工法の管理について」に定められた技術者を注入責任技術者として届け出るとともに、注入 作業中は常駐させるものとする。
- 5 注入工事に使用する薬液は、水ガラス系の薬液(主剤が珪酸ナトリウムである薬液をいう。)で、劇物またはフッ素化合物を含まないものに限る。ただし、工事施工中緊急 事態が発生し、第二次災害を防ぐための応急措置として薬液注入工事を施工する場合は、監督員の承諾を得て現場の状況に応じて、劇物の少ない薬液を使用することができる。 この場合においてもアクリルアミドは使用しないこと。
- 6 薬液注入工事を施工するにあたっては、注入箇所及びその周辺地域の地下水、公共用 水域、 土質、地下埋設物、井戸、植物並びに農作物等について、あらかじめ調査をしな ければならな い。

(さや管推進工)

1 一般事項

- (1) 推進工事施工に際しては、十分な知識と経験を有する技術指導員を現場に随時派遣し、 作業者を指導しなければならない。
- (2) 当該工事箇所の構造物等の管理者がいる場合は工事着手前に工程、施工方法等の打ち合わせをし、事故防止、工事進捗等に支障のないようにしなければならない。
- (3) 地下埋設物等の支障物件については事前に調査を行い、関係者と調整、打ち合わせを行い、必要な措置を講じなければならない。

2 さや管

さや管は原則として、日本下水道協会規格 JSWAS-A2(下水道推進工法用鉄筋コンクリート)

の標準管とする。ただし、その他の管を使用する場合は、あらかじめ監督員の承認を受けなければならない。

3 さや管推進工

- ① 工事に先立ち、土質調査資料等を十分検討し、推進方法及び補助工法等を選定する。
- ② 管の押込みにあたっては、設計図書に基づいて中心線及び高低を確認し、施工しなければならない。
- ③ 掘削の結果、管の押込みに対しての後方(地山)支持力が不十分な時は監督員と協議のうえ、必要に応じて適切な補強をしなければならない。
- ④ 管の押込みにあたっては、管先端部周囲の土砂の崩落を防ぐ工法で行い、管内に入った土砂だけを掘出し、先掘り等の周囲の土砂をゆるめることのないように施工しなければならない。
- ⑤ 管の接合は、地下水、細砂等が流入しないようにシーリング材充填等を行わなければ ならない。又押込み口には出水時の排水のための、水替え設備を準備しなければなら ない。
- ⑥ 監督員が指示した場合は、地質の変化があるごとに資料を採集し、地層の状態について地層図を作成し、監督員に提出しなければならない。
- ⑦ 押込み中に、障害物、湧水、土砂崩れ等が生じたときは、直ちに臨機の処置をとると ともに、監督員に報告しなければならない。
- ® 管の周囲に空隙を生じた場合は、直ちにセメントグラウト等で裏込め充填しなければ ならない。
- ⑨ グラウトは管内面から行い、配合、注入圧力は監督員と協議し、承諾を得なければならない。又、施工については監督員の立会を原則とする。
- ⑩ 地盤改良を行う場合は監督員と協議し、承認を得なければならない。

4 押込み完了後の処置

- ① 地山補強等は配管工事に支障ないように、速やかに取り壊さなければならない。
- ② さや管の継手部は再確認し、必要あれば再度シーリング等の充填を行うこと。
- ③ 必要に応じて、管の周囲にセメントグラウトを行うが、工事箇所周囲の状況には十分 注意し、井戸水等への影響がないようにしなければならない。

(仮設工)

- 1 本工事の仮設工は施工条件明示による。
- 2 受注者は、安曇野市景観条例 (平成 24 年 3 月 26 日条例第 10 号) 第 12 条 3 の規定に基づき、 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他物件の堆積が以下の値を超える場合は、安曇野市 長に景観計画区域内における行為の届出を行為の 30 日前までに行うこと。
 - ※面積 100 m³又は堆積の高さが3 m (届出先:都市建設部 建築住宅課 建築景観係)

(用地関係)

1 工事に伴い、現場事務所、材料置場、土砂置場等に要する敷地が必要な場合、敷地の借り受

- けその他必要な手続きは受注者の責任において行うものとする。
- 2 前項により用地処理したときは、その土地使用により生じた苦情、紛争等は受注者が責任を 持って解決しなければならない。
- 3 工事に伴い、工事箇所に隣接する土地の境界杭や構造物が支障となる場合は、直ちに監督員 と協議し、物件所有者と調整を図ること。

(付帯工)

- 1 本工事におけるアスファルト舗装復旧は仮復旧を原則とし、1路線毎随時復旧する。なお、 設計幅以上の復旧は監督員の指示があるとき以外は原則として設計変更の対象としない。ただ し、既設舗装の損傷及びその他地下埋設物の復旧跡などがある場合は事前に監督員に報告する こと。また、アスファルト舗装を復旧する際には監督員の現地立会いを受けたあとに行なうこ と。
- 2 下層路盤及び上層路盤の出来形管理は、設計掘削幅に対し管理すること。
- 3 路盤工の1層当たりの最大仕上げ厚は、上層路盤は15 cm、下層路盤は20 cmまでとする。
- 4 舗装復旧する際に使用した舗装止め型枠等は、舗装復旧終了後速やかに撤去及び片付けをすること。また、撤去した合材が農地や宅地に飛散した場合も同様に撤去及び片付けをすること。
- 5 舗装復旧(本復旧、仮復旧とも)をする場合には、建設機械などで道路上にある構造物(下水道 用マンホール鉄蓋、上水道用仕切弁、横断水路など)に影響を与えないようにすること。また、 各構造物の高さ調整が必要となる場合には、協議書に図面及び現況写真等を添えて監督員と協 議すること。なお、路肩にある構造物等も同様に整合を図ること。
- 6 舗装復旧は周辺の構造物及び路面と整合を図りながら平坦性を保ち施工する。
- 7 舗装施工中は温度管理に注意し、常に平坦性を考慮しながら仕上げを行なうこと。また、開 放時の温度や外気温等にも注意し施工を行ない、温度管理同様写真管理を行なうこと。
- 8 舗装終了後は、マンホール鉄蓋に付着したアスファルト合材を除去すること。
- 9 本工事において消失した路面表示は、施工前の状態に復旧するものとする。この場合設計の 掘削幅のみ設計計上のみ変更対象影響とする。ただし、既存道路の路面状態が悪い場合や消失 しかけた場合などの理由はこの限りではないので、現場作業着手前に監督員と現地立会いを実 施し、工事後の路面状況により(本復旧又は仮復旧)路面表示等の各復旧方法についての対応 を監督員と協議すること。
- 10 工事箇所周辺に水路等がある場合には、現地作業終了後水路清掃を行うこと。また、本工 事において支障を与えた農地等の土手崩落及び舗装道路、砂利道の路肩崩落、迂回路の路面 復旧等も現地作業終了後復旧すること。
- 11 宅地への出入り、農地等への出入りは土地所有者及び耕作者等と協議して施工すること。 また、施工に際しては『施工前よりも施工後の出入り条件が悪くなった』などの苦情がない ようにすること。ただし、土地所有者及び耕作者等と協議を進めていく中で、過剰なまでの 要求があった場合には監督員と協議すること。
- 12 舗装コア採取箇所は監督員の指示により行い、舗装厚の確認を求めること。また、100%出来形図へ採取箇所を記載ししゅん工図書とともに提出すること。

(書類・検査)

- 1 本工における着手時、施工途中時、完成時の提出書類は「安曇野市公共下水道工事施工基準」に準じて作成すること。
- 2 配管中は継手ごとに別途添付するチェックシートを用いて管理すること。
- 3 配管中または配管後の検査として、継手接合時の作業検査、管路水圧試験が行われている。 水圧の代わりに空気圧で試験を行うと、管が吹き飛ばされる恐れがあるため決して行ってはな らない。

以下より管路水圧試験について示す。

- ①管路の充水は、原則として管路の低い方から、管内空気の排出状況を確認しながら、ゆっくりと行うことが望ましい。
- ②管路の水圧試験は、管内の残留空気を少なくするために、充水後少なくとも一昼夜程度 経過してから行うものとする。また、充水中は管路の異常の有無を点検して事故の防止 に努める。
- ③試験は、試験水圧まで加圧した後、一定時間保持し、その間の管路の異常の有無および 圧力の変化を調べる。なお、試験水圧、保持時間および許容圧力低下量については使用水圧、 管路延長、管種、付帯設備および施工条件などを考慮して適切な数値を設定する。
- 4 出来形が80%に達したときは速やかに80%予想出来形展開図を提出すること。
- 5 マニフェストの写し(コピー)は、A表、B2表、D表、E表を搬出初日及び搬出最終日を添付し 提出すること。なお、搬出量が大量にある場合(50 t 以上)は、搬出中間日も添付すること。そ の他の日は搬出初日から最終日まで分かるよう総括表を添付すること。
- 6 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書については、用紙を各1枚ずつ添付し、入力した媒体(FD又はCD)も提出すること。
- 7 資機材料の納入伝票は、受注者において品目毎に取りまとめ管理すること。また、抜き取った舗装コアについても同様に管理ししゅん工検査時に持参すること。なお、しゅん工検査後は 受注者において保管すること。この場合の保管年数は、工事完了年度より5年間とする。
- 8 デジタルカメラを使用する場合、有効画素数は 200 万画素以上とし、工事写真の大きさはサービス版サイズと同等とする。また、使用する用紙は白色度 85%以上とし書面にて監督員へ報告すること。
- 9 写真撮影箇所、撮影時期などは設計図書のとおり行なうこと。また、品質管理や出来形管理も同様に行なうこと。

(後片付け)

- 1 工事を終了したときは、残材、廃材等を撤去し工事現場の後片付け及び清掃等を工期期限内 に完了しなければならない。
- 2 工事中影響を与えた構造物、土地等は管理者の承諾のもと、受注者の責任により復旧すること。

第3章 安全対策、交通管理

(安全対策・交通管理)

- 1 受注者は労働災害及び公衆災害の防止に努めなければならない。
- 2 本工事区間内に農地(水田・畑等)がある場合には、土地所有者及び耕作者と協議し、耕作(田植え、稲刈り及び収穫など)等の作業の支障にならないようにすることとする。
- 3 工事中、関係者(住民、通行者等)が詳細な工事工程、交通規制方法(迂回路等)を理解出来るよう前もって連絡や表示を行うこととする。全面通行止めの場合は遅くとも10日前、片側交互通行の場合は7日前には設置することとする。
- 4 本工事において仮駐車場が必要となった場合は、受注者において確保、手配すること。また、 仮駐車場として借用した土地については原形復旧し、土地所有者の確認を受けて返すこと。
- 5 現場管理費には、工事期間中、月一回半日以上の安全教育・研修訓練等の費用が含まれているので必ず実施しなければならない。また、実施計画を施工計画書に記載し、実施状況がわかる資料をしゅん工時に提出しなければならない。
- 6 受注者は、苦情等があった場合、丁重に対応し、直ちに工事監督員に報告しなければならない。

注) 明示事項がない場合は、「無し」と記入する

令和7年度(交付金)下水道施設統廃合事業					C 110/1/0
工事件名	明科幹線第2-2工区管路工事				
	 全体工期は、333 日間とする。 273 日間(標準工期)+60 日間(余裕期間) 上記期間には、休日数、作業不能日数、各種届出等期間、社会的制約条件等、作業編成、手直し期間等を含む。 本工事は下記の関係機関、地域住民と協議を要する。 				
	関係機関名		届出・	時 期	
	道路管理者(市・維持管理課) 道路通行制限願い			限願い	着手前
	安曇野警察署		道路使用許	可	着手前
1. 工 程 関 係	市学校教育課、小中学校、認定こども園、明科高校		小中学校通 行、通園路、 各種行事調整	着手前	
	地元区・沿線住	民・店舗、事業所	工事説明・	交通規制等	着手前
		水路管理者 (安曇 地元水利組合な	水止め・水料	替の放流	着手前
	工事支障物件の管理者 占用物付近の施工について		施工について	着手前	
	安曇野市 環境	課	ゴミステーションの移動・	収集運搬業者の通行	着手前
	公共交通機関(あづみん)	通行制限に	ついて	着手前
	NTT、中部電力、あづみ野テレビ		電柱、架空物等	線、地下埋設	着手前
	その他		必要に応じて		適時適切に 対応
2. 用 地 関 係	無し				
3. 公害対策関係	・指定工種において排出ガス対策型建設機械を使用すること。(別紙-1参照)				
4. 安全対策関係	・本工事における交通整理員は、下記のとおり配置を計上している。・人工数は任意扱いの参考値であるため、入札にあたり留意すること。なお、近接工事などで交通量が著しく増減した場合や、道路管理者等からの要請により現場条件に著しい変更が生じた場合を除き原則として設計変更の対象としない。				
	工種	配置場所	配置員数	実日数	備考
	管路工	起終点部	2名	昼	

		任意仮設							
		(1)土留工							
		・スライドレー	ル式建て込み	簡易土留工	を想定	している。また	工、土留材は、		
5. 仮設 (備 関 係								
		1 セット 30mを現場搬入とし、100%の設置としている。 ・小口止め及び土留の調整箇所は、軽量鋼矢板等を使用すること。 ・横断構造物等は、一時撤去・原形復旧とする。なお、事前協議を実施す					<u>-</u> ک		
		ると共に詳細	図及び数量等	の資料を提	出する	こと。			
		本工事の施工において生じる特定建設資材の処分については、下記の処							
		分を想定して、	処分費、運搬	貴を計上し [~]	ている。	。(受注者の都合	合による処分		
		先の変更は原則	として設計変	更しない。)					
		○建設発生土							
		物则从为有新	加八曲	等抗压力	(/-	<i>5</i> n τπ +/-:=/1. σ	マニュナー エアト		
		加山元の石が	搬出先の名称 処分費 運搬距離		臣	処理施設の所在地			
6. 建設副產	亲 物関係	 明科建材(株)	1,900 円/	2.9km		安曇野市明科中川手 2058			
0. ÆWH1/2	王闪闪小	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, , , .						
			/at an						
		○特定建設資材	(建設リサイ	クル法)	-		>		
		種別	処分条件	処分先		数量	運搬		
							距離		
		アスファルト	再利用	共和リテックは	株)	10 t	9.8 km		
	ration of 1 to 1 to 1 to 1	(掘削廃材)							
7. 工事支险	草物件等	無し							
・本工事により発生する排水は直接放流せず沈殿(沈砂)処理等を									
		各法令を守り自然環境等、悪影響を及ぼすことのないよう処理すること。							
	() -	・指示のある場合を除き、付近の公共用水域、排水用水路等に排水するこ 、							
8.	. (濁水	・沈殿槽(沈砂)は、定期的に清掃し放流先水路等への土砂堆積防止を図り、工事完了後は放流水路の清掃(土砂上げ)を実施すること。							
処 理 1	含む)								
		・排水路下流に、ます池やわさび田があるので現地を十分確認し、管理者 と協議、及び承諾を得ること。							
9. 薬液注	入関係	・地下水の影響を受けるため、渇水期(1月から3月)に施工できるよう							
	. De bit	作業工程の調整	を行うこと。						

10. 占用条件関係	 ・本工事は、 車両通行止め を想定している。 ・長野県道路占用基準及び安曇野市掘削条件による。 ・掘削許可及び道路通行制限等の申請書の内容について、監督員による確認後、関係機関に提出すること。 ・掘削区間は出来るだけ短くし、事故防止等の対策を講じること。 ・舗装切断幅は、残舗装への影響が懸念されることから設計値とすること。なお、工事施工に伴う残舗装の破損は、受注者の責任において復旧すること。運搬経路も同様。 ・未舗装道路の路面復旧は設計書のとおりとする。
11. 環 境 保 全	・掘削工事は、周辺構造物や地表への影響が出ないよう適切に管理を行い、 沈下や陥没等が生じた場合は公衆災害防止措置を直ちに講じるととも に、速やかに監督員に報告すること。また、その指示に従い対応にあた ること。
12. その他	 ・工事説明会 済 ・ 有(未定)・ 無=戸別説明 規制の伴う掘削開始は、施工計画書の決裁及び説明会終了後7日経過後とする。 ・現場を熟知した上で、当該現場に合致した施工計画書の作成に心掛け提出すること。なお、規制の伴う現場掘削工事等は各種提出書類を監督員が受諾した後とする。

上記定めがない事項については、国土交通省「下水道土木工事共通仕様書(案)」、長野県土木 部監修「土木工事共通仕様書」「現場管理の手引き」「現場管理における実務要覧」「下水道工事の 手引き」「安曇野市下水道工事特記仕様書」によるものとする。

別紙一1

排出ガス対策型建設機械の使用

- 1 本工事において、下記7に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3年10月8日付建設省経機発第249号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。
- 2 排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。
- 3 施工計画書に、排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することを明記すること。ただし、これらを使用することができない場合は、下記4のとおり監督員と協議するものとする。
- 4 排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を調達できない場合とは、次を示す。
 - (1) 工事地域周辺の市町村にあるリース業者に、排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械の在庫がない。
 - (2) 工事地域周辺のメーカーの販売店から排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を調達するのに大幅な時間がかかる。
 - この場合は受注者が、上記(1)(2)について、リース業者名又は販売店名を記入した上で、 施工協議書を監督員へ提出すること。
- 5 排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において、使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。この写真は、機械の形式または指定ラベルあるいは認定ラベルが明瞭に写っているものであること。
- 6 下記7に示す機種について、上記4による施工協議で排出ガス未対策型建設機械(従来型) の使用が認められ場合、および上記5によって排出ガス対策型建設機械の使用が確認できない 場合は、従来型へ設計変更する。

7 排出ガス対策型建設機械を原則使用とする機種

機 種	備考
一般工事用建設機械	
・ バックホウ	ディーゼルエンジン(エンジン出力
・ トラクタショベル	7.5kW以上260kW以下)を搭載した
・ブルドーザ	建設機械に限る。
• 発動発電機 (可搬式)	
• 空気圧縮機 (可搬式)	
・ 油圧ユニット	
(以下に示す基礎工事用機械のうち、ベース	
マシーンとは別に、独立したディーゼルエ	
ンジン駆動の油圧ユニットを搭載している	
もの;	
油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式	
鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜	
機、アースオーガ、オールケーシング	
掘削機、リバースサーキュレーション	
ドリル、アースドリル、地下連続壁施	
工機、前回転型オールケーシング掘削	
機)	
ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ	
・ ホイールクレーン	